



取扱説明書

ESPRIMO

FHシリーズ

サポート情報のご案内

紙

マニュアル

『箱の中身を確認してください』

添付品の一覧です。ご購入後、すぐに添付品が揃っているか確認してください。

『取扱説明書』(本書)

使い始めるために必要な情報を中心に説明しています。

お使いの機種により、これ以外にもマニュアルや重要なお知らせなどの紙・冊子類があります。

Web

マニュアル

インターネットに
接続してください

Web『取扱説明書<詳細版>』

このパソコンの取り扱い方法や、細かい設定を変更する方法などを説明しています。

スタート画面で「@メニュー」をクリックします。



① サポートをさがす

② 使い方を調べる

③ マニュアルで調べる

④ 実行する

Webマニュアルをダウンロードするページが表示されます。

FMV
サポート

インターネットに
接続してください

サポートページ <http://azby.fmworld.net/support/>

FMVに関するQ&A事例や活用情報など、「知りたい・困った」ときに役立つ情報を提供しています。



豊富な「Q&A」で
トラブルを解決!

さまざまな使い方のご提案
「パソコン活用情報」

「富士通アドバイザー」の「サポート&サービス情報」の「サポートページで調べる」からサポートページを開くこともできます。

目次

このパソコンをお使いになる前に	5
マニュアルの表記	9
安全上のご注意	12
取り扱い上のご注意	19
パソコンの使用環境についての注意	19
パソコン本体の転倒防止について	20
使用上のお願い	21
疲れにくい使い方	23
各部の名称について	24
セットアップする	
セットアップを始める前のチェック	25
セットアップの流れを確認する	25
パソコンの準備をする	26
キーボード/マウスを準備する	26
パソコン本体のスタンドの角度を調節する	27
LAN ケーブルを接続する (有線 LAN をお使いになる場合)	30
電源に接続する	30
Windows のセットアップをする	32
パソコンを快適にお使いいただくための 準備をする	47
インターネットに接続せずにセットアップした ときは	49
Windows セットアップ時にローカルアカウント を取得する	49
インターネットに接続する	50
Microsoft アカウントに切り替える	52
困ったときは	
メールや Office で困ったときは	53
ウイルス対策アプリなどで困ったときは	54
マカフィー マルチアクセスのお問い合わせ先	54
アプリのお問い合わせ先の確認方法	54
よくあるトラブルと解決方法	55
起動・終了	55
Windows・アプリ関連	56
有線 LAN	57
無線 LAN	58
その他	59
トラブル発生時の基本的な対処	60
落ち着いて状況を確認する	60
マニュアルで調べる	61
インターネットで調べる	61
「富士通ハードウェア診断ツール」を使う	61
「トラブル解決ナビ」を起動する	63
富士通の窓口にご相談する	64
ユーザー登録のご案内	64
サポート&サービス紹介	65

ご購入時の状態に戻す

ご購入時の状態に戻す必要があるか再確認	70
ご購入時の状態に戻すリカバリの準備	70
バックアップをする	70
ご購入時の状態に戻すリカバリの注意	70
作業中に起こる可能性のあるトラブルの 解決方法	71
ディスクが必要な場合	71
ご購入時の状態に戻すリカバリを実行する	72
C ドライブを初期状態に戻す	72
Windows のセットアップをする	73

付録

インターネットを安心してお使いいただくために	74
青少年によるインターネット上の有害サイトへの アクセス防止について	74
パソコンの電源を完全に切る	75
富士通パソコンの廃棄・リサイクルに関する ご案内	75
PC リサイクルマークについて	75
パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上の データ消去に関するご注意	76
付属品の廃棄について	76
液晶ディスプレイが添付または内蔵されている 機種をお使いのお客様へ	77
富士通パーソナルコンピュータ修理規定	78
My Cloud FMV サポート会員規約 (旧 AzbyClub 会員規約)	80

仕様一覧

パソコン本体の主な仕様	83
仕様一覧の注記について	84

取扱説明書<詳細版> 目次

本書のより詳しい内容を説明したインターネット上のマニュアルです。次のような内容が記載されています。参照方法は本書の表紙の裏面をご覧ください。

★の付いた項目は本書にも掲載されています。

このパソコンをお使いになる前に★

マニュアルの表記★

安全上のご注意★

取り扱い上のご注意★

パソコンの使用環境についての注意★

パソコン本体の転倒防止について★

使用上のお願ひ★

疲れにくい使い方★

各部の名称について★

1. セットアップする★

セットアップを始める前のチェック★

セットアップの流れを確認する★

パソコンの準備をする★

パソコン本体のスタンドの角度を調節する★

キーボード/マウスを準備する★

LAN ケーブルを接続する（有線 LAN をお使いになる場合）

電源に接続する★

Windows のセットアップをする★

パソコンを快適にお使いいただくための準備をする★

インターネットに接続せずにセットアップしたときは★

Windows セットアップ時にローカルアカウントを取得する★

インターネットに接続する★

Microsoft アカウントに切り替える★

2. 各部の名称と働き

パソコン本体前面

パソコン本体側面

パソコン本体背面

キーボード

3. 取り扱い

Windows をスタートする/終了する

Windows をスタートする

Windows を終了する

電源ランプの状態

スリープにする/復帰させる

パソコンをスリープにするときの注意

スリープにする

スリープから復帰する

ワイヤレスキーボード/ワイヤレスマウス

使用に適した配置

ワイヤレスキーボード/ワイヤレスマウスをお使いになるうえでの注意

電池を交換する

キーボードやマウスをパソコンに再認識させる

ワイヤレスタッチパッド

使用に適した配置

ワイヤレスタッチパッドをお使いになるうえでの注意

各部の名称と働き

ワイヤレスタッチパッドを準備する

ワイヤレスタッチパッドの機能と操作方法について

音量

画面の明るさ

CD/DVD ドライブ

著作物の録音や複製に関する注意

ディスクをお使いになるうえでの注意

ディスクを再生するうえでの注意

ディスクに書き込み/書き換えをするうえでの注意

使えるディスク/使えないディスク

ディスクをパソコンにセットする/取り出す

ディスクをフォーマットする

メモリーカード

お使いになるうえでの注意

使えるメモリーカード

メモリーカードを差し込む/取り出す

周辺機器の取り扱い

周辺機器の取り扱い上の注意

電源オフ USB 充電機能

電源オフ USB 充電機能とは

電源オフ USB 充電機能をお使いになるうえでの注意

メモリ

メモリの組み合わせを確認する

メモリの取り扱い上の注意

必要なものを用意する

メモリの交換方法

メモリ容量を確認する

パワーオフスピーカー

パワーオフスピーカーとは

パワーオフスピーカーをお使いになるうえでの注意

パワーオフスピーカーの設定をする

パワーオフスピーカーを使う

Bluetooth ワイヤレステクノロジー

Bluetooth ワイヤレステクノロジーとは

Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使うための設定をする

お手入れ

パソコン本体やキーボードのお手入れ

液晶ディスプレイのお手入れ

CD/DVD ドライブのお手入れ
パソコン本体内部や通風孔のお手入れ
ディスプレイに関する Q&A
画面が表示されない
画面がおかしい

4. 便利な機能のご紹介

ハンドジェスチャー
ハンドジェスチャーでできること
ハンドジェスチャーをお使いになるうえでの注意
ハンドジェスチャーを使う
ハンドジェスチャーの設定
ハンドジェスチャーで困ったら
Sense YOU Technology 機能（人感センサー機能）
Sense YOU Technology とは
Sense YOU Technology をお使いになるうえでの注意
Sense YOU Technology の初期設定
Sense YOU Technology を使う
My Cloud
My Cloud とは
マイミュージアム
マイミュージアムの初期設定
マイミュージアムの使い方
F-LINK（ケータイ連携機能）
F-LINK とは
F-LINK をお使いになるうえでの注意
Skype
Skype でできること
搭載されているアプリを使う
「@メニュー」の使い方
Web かんたんログイン（OmniPass）
Web かんたんログインとは
Web かんたんログインの使い方
自動サインイン設定
自動サインイン設定とは
自動サインイン設定をお使いになるうえでの注意
自動サインイン設定の使い方

5. バックアップ

バックアップナビ
バックアップナビの機能
バックアップナビをお使いになるうえでの注意事項
マイデータ
バックアップ／復元できる項目
「マイデータ」の注意事項
「マイデータ」のバックアップ／コピー／復元方法
パソコンの状態
「パソコンの状態」の注意事項
「パソコンの状態」をバックアップする場所
「パソコンの状態」をバックアップする
「パソコンの状態」のバックアップデータをコピーする
「パソコンの状態」を復元する
「パソコンの状態」のバックアップデータを削除する

6. 困ったときは★

メールや Office で困ったときは★
ウイルス対策アプリなどで困ったときは★
マカフィー マルチアクセスのお問い合わせ先★
その他のアプリのお問い合わせ先★
アプリのお問い合わせ先の確認方法★
よくあるトラブルと解決方法★
起動・終了時★
Windows・アプリ関連★
ポインティングデバイス★
ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス
文字入力
サウンド
CD/DVD
メモリーカード
無線 LAN ★
有線 LAN ★
Bluetooth ワイヤレステクノロジー
USB 機器
ハードディスク
メール
その他★

トラブル発生時の基本的な対処★
落ち着いて状況を確認する★
マニュアルで調べる★
インターネットで調べる★
「富士通ハードウェア診断ツール」を使う★
「トラブル解決ナビ」を起動する★
富士通の窓口に相談する★
ユーザー登録のご案内★
サポート＆サービス紹介★

7. ご購入時の状態に戻す★

ご購入時の状態に戻す必要があるか再確認★
ご購入時の状態に戻すリカバリの準備★
バックアップをする★
ご購入時の状態に戻すリカバリの注意★
作業中に起こる可能性のあるトラブルの解決方法★
ディスクが必要な場合★
ご購入時の状態に戻すリカバリを実行する★
C ドライブを初期状態に戻す★
Windows のセットアップをする★

8. 使いこなすために

フラットポイント
フラットポイントの設定を変更する
フラットポイントの有効／無効の切り替え
スリープ／休止状態の設定変更
電源プラン
ディスプレイ
解像度と発色数についての注意
液晶ディスプレイに表示できる解像度と発色数
外部ディスプレイやデジタルテレビに表示できる解像度と発色数

表示するディスプレイの切り替え
サウンド
再生時／録音時のサウンドを調節する
兼用端子の機能切り替え

通信

有線 LAN
無線 LAN
Bluetooth ワイヤレステクノロジー

スリープ／休止状態

スリープ／休止状態とは
スリープ／休止状態にするうえでの注意
スリープ／休止状態の設定変更
電源プラン

パソコンの節電

節電ナビ
ピークシフト設定
省電力ユーティリティ
バッテリーユーティリティ - ECO Sleep
バッテリーユーティリティ - 満充電量の設定

アプリ

Windows ストア アプリ
デスクトップアプリ

ハードディスクの領域について

C ドライブと D ドライブの割合を変更する
リカバリ領域を削除する
リカバリ領域を復元する

BIOS の設定

BIOS セットアップの操作
BIOS のパスワード機能
BIOS が表示するメッセージ一覧

9. 付録★

インターネットを安心してお使いいただくために★
青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス防止について

リカバリディスクセットを作っておく

リカバリディスクセットを作るうえでの注意
リカバリディスクセットの作成手順

パソコンの電源を完全に切る★

富士通パソコンの廃棄・リサイクルに関するご案内★

PC リサイクルマークについて★
パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意★
付属品の廃棄について★
液晶ディスプレイが添付または内蔵されている機種をお使いのお客様へ★

富士通パーソナルコンピュータ修理規定★

My Cloud FMV サポート会員規約（旧 AzbyClub 会員規約）★

文字コードの取り扱いに関する注意

環境依存文字の取り扱いについて
Windows 8、Windows 7とWindows XP以前との文字の互換性

10. 仕様一覧★

パソコン本体の主な仕様★

仕様一覧の注記について★

このパソコンをお使いになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。
また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、バックアップをおとりください。
- ・本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 6 年間です。

使用許諾契約書（ライセンス条項）

富士通株式会社（以下弊社といいます）では、本製品にインストール、または添付されているソフトウェア（以下本ソフトウェアといいます）をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうち、Windows ストア アプリについては、本契約は適用されず、Microsoft 社所定の標準アプリケーションライセンス条項が適用されます。なお、Microsoft 社所定の標準アプリケーションライセンス条項に加えて、個別の追加条件が適用される場合があります。上記の他、本ソフトウェアのうち、別途の「使用条件」または「使用許諾契約書」等が添付されている一部ソフトウェアについては、本契約は適用されず、当該「使用条件」または「使用許諾契約書」等が適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1. 本ソフトウェアの使用および著作権
お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において本製品でのみ使用できます。なお、お客様は本製品のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
2. バックアップ
お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1 部の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。
3. 本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み
本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
4. 複製
(1) 本ソフトウェアの複製は、上記「2.」および「3.」の場合に限定されるものとします。
本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。
ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
(2) 前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
5. 第三者への譲渡
お客様が本ソフトウェア（本製品に添付されている媒体、マニュアルおよび予備用バックアップ媒体を含みます）を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされた本装置とともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。なお、お客様は、本製品に添付されている媒体を本製品とは別に第三者へ譲渡することはできません。
6. 改造等
お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをとまなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。
7. 壁紙の使用条件
本製品に「FMV」ロゴ入りの壁紙がインストールされている場合、お客様は、その壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。
8. 保証の範囲
(1) 弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本製品をご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）等がある場合、本製品をご購入いただいた日から 1 ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
(2) 弊社は、前号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
(3) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は、弊社が行う上記（1）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。
9. ハイセイフティ
本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

富士通株式会社

データのバックアップについて

本製品に記録されたデータ（基本ソフト、アプリケーションソフトも含む）の保全については、お客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。また、修理を依頼される場合も、データの保全については保証されませんので、事前にお客様ご自身でバックアップなどの必要な対策を行ってください。
データが失われた場合でも、弊社ではいかなる理由においても、それに伴う損害やデータの保全・修復などの責任を一切負いかねますのでご了承ください（大切なデータは日ごろからバックアップをとられることをお勧めします）。

添付品は大切に保管してください

ディスクやマニュアル等の添付品は、本製品をご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

液晶ディスプレイの特性について

- ・ 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります（有効ドット数の割合は 99.99% 以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています）。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本製品で使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 長時間同じ表示を続けると残像となることがありますが故障ではありません。残像は、しばらく経つと消えます。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用してディスプレイの電源を切るか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。
- ・ 表示する条件によってはムラおよび微小な斑点が目立つことがありますが故障ではありません。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。
お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。
ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。
・ 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

有寿命部品について

- ・ 本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化等が進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- ・ 有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境等により異なりますが、1 日約 8 時間、1 ヶ月に 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。また、長時間連続使用等、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- ・ 本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液のもれや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
- ・ 摩耗や劣化等により有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- ・ 本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。

<主な有寿命部品一覧>

LCD、ハードディスクドライブ、CD/DVD ドライブ、キーボード、マウス、AC アダプタ、電源ユニット、ファン

消耗品について

- ・ バッテリーパックや電池等の消耗品は、その性能/機能を維持するために適時交換が必要となります。なお、交換する場合は、保証期間の内外を問わずお客様ご自身の新品購入ならびに交換となります。

24 時間以上の連続使用について

- ・ 本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

本製品に接続する LAN ケーブルはシールドされたものでなければなりません。

本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。

無線 LAN について（無線 LAN (IEEE 802.11a 準拠、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠、IEEE 802.11n 準拠) 搭載機種の場合)

2.4 DS/OF 4

- ・ 上記表示の 2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式として DSSS 変調方式および OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。
- ・ 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
 - (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
 - (3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先：「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」
- ・ 本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・ パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、IEEE 802.11a 準拠では見通し半径 15m 以内、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠では見通し半径 25m 以内、IEEE 802.11n 準拠では見通し半径 50m 以内となります。ただし、無線 LAN の特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・ IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠の無線 LAN の混在環境においては、IEEE 802.11g 準拠は IEEE 802.11b 準拠との互換性をとるため、IEEE 802.11g 準拠本来の性能が出ない場合があります。IEEE 802.11g 準拠本来の性能が必要な場合は、IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠を別のネットワークにし、使用しているチャンネルの間隔を 5 チャンネル以上あけてお使いください。
- ・ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先：「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」
- ・ 本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・ パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠では見通し半径 25m 以内、IEEE 802.11n 準拠では見通し半径 50m 以内となります。ただし、無線 LAN の特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・ IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠の無線 LAN の混在環境においては、IEEE 802.11g 準拠は IEEE 802.11b 準拠との互換性をとるため、IEEE 802.11g 準拠本来の性能が出ない場合があります。IEEE 802.11g 準拠本来の性能が必要な場合は、IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠を別のネットワークにし、使用しているチャンネルの間隔を 5 チャンネル以上あけてお使いください。
- ・ 本製品と 5GHz の周波数帯を使用する無線 LAN とは、使用している周波数帯域が異なるため、通信できません。ご注意ください。
- ・ 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

無線 LAN について

2.4 DS/OF 4

- ・ 上記表示の 2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式として DS-SS 変調方式および OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。
- ・ 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
 - (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
 - (3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先：「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」
- ・ 本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・ パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠では見通し半径 25m 以内、IEEE 802.11n 準拠では見通し半径 50m 以内となります。ただし、無線 LAN の特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・ IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠の無線 LAN の混在環境においては、IEEE 802.11g 準拠は IEEE 802.11b 準拠との互換性をとるため、IEEE 802.11g 準拠本来の性能が出ない場合があります。IEEE 802.11g 準拠本来の性能が必要な場合は、IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠を別のネットワークにし、使用しているチャンネルの間隔を 5 チャンネル以上あけてお使いください。
- ・ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先：「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」
- ・ 本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・ パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠では見通し半径 25m 以内、IEEE 802.11n 準拠では見通し半径 50m 以内となります。ただし、無線 LAN の特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・ IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠の無線 LAN の混在環境においては、IEEE 802.11g 準拠は IEEE 802.11b 準拠との互換性をとるため、IEEE 802.11g 準拠本来の性能が出ない場合があります。IEEE 802.11g 準拠本来の性能が必要な場合は、IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠を別のネットワークにし、使用しているチャンネルの間隔を 5 チャンネル以上あけてお使いください。
- ・ 本製品と 5GHz の周波数帯を使用する無線 LAN とは、使用している周波数帯域が異なるため、通信できません。ご注意ください。
- ・ 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

無線 LAN について

5GHz 帯のチャンネルについて

IEEE802.11b/g/n

IEEE802.11a/n

W52 W53 W56

IEEE 802.11a/b/g/n 準拠の無線 LAN を搭載した機種では、5GHz の周波数帯において、次のチャンネルを使用できます。

- ・ W52 : 36(5,180MHz)/40(5,200MHz)/44(5,220MHz)/48(5,240MHz)
- ・ W53 : 52(5,260MHz)/56(5,280MHz)/60(5,300MHz)/64(5,320MHz)
- ・ W56 : 100(5,500MHz)/104(5,520MHz)/108(5,540MHz)/112(5,560MHz)/116(5,580MHz)/120(5,600MHz)/124(5,620MHz)/128(5,640MHz)/132(5,660MHz)/136(5,680MHz)/140(5,700MHz)

5GHz 帯を使用する場合は、上記チャンネルを利用できる無線 LAN 製品とのみ通信が可能です。

アドホック通信では 5GHz 帯を使用できません。

Bluetooth® ワイヤレステクノロジーについて

2.4 FH4

- ・上記表示の 2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可です。変調方式として FHSS 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。
- ・本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
 - (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
 - (3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先：「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」
- ・本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- ・パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、見通し半径 10m 以内（出力 Class2 の最大値）です。ただし、Bluetooth ワイヤレステクノロジーの特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

本製品には、“外国為替及び外国貿易法”に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本製品を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

本製品は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

本製品の構成部品（プリント基板、CD/DVD ドライブ、ハードディスク、液晶ディスプレイなど）には、微量の重金属（鉛、クロム、水銀）や化学物質（アンチモン、シアン）が含まれています。

本パソコンは電気・電子機器の特定の化学物質<鉛、六価クロム、水銀、カドミウム、ポリブロモビフェニル、ポリブロモジフェニルエーテルの 6 物質>の含有表示を規定する JIS 規格「J-Moss」において、化学物質の含有率が基準値以下であることを示す「グリーンマーク（非含有マーク）」に対応しています。
本パソコンにおける特定の化学物質（6 物質）の詳細含有情報は、下記 URL をご覧ください。
<http://www.fmwworld.net/fmw/jmoss/>

ワイヤレスキーボード・ワイヤレスマウスについて

2.4DS1

- 上記表示の 2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式として DS-SS 変調方式を採用しており、与干渉距離は 10m です。
この機器の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
- ・この機器を使用する前に、近くに医療機関や工場がないことを確認してください。
 - ・万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。
 - ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
 - ・不明な点、その他お困りのことが起きたときは、お買い求めの販売店または「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」までお申しつけください。

クラス 1 レーザ製品 IEC 60825-1:2007

クラス 1 レーザ製品の国際規格である（IEC 60825-1）に準拠しています。

マニュアルの表記

このマニュアルの内容は 2013 年 9 月現在のものです。

お問い合わせ先や URL などが変更されている場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

■本文中での書き分けについて


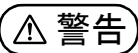
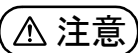
このマニュアルには、複数の機種の内容が含まれています。お使いの機種によっては、記載されている機能が搭載されていない場合があります。また、機種により説明が異なる場合は、書き分けています。

お使いの機種に機能が搭載されているかを「各部の名称と働き」、「仕様一覧」、富士通製品情報ページ (<http://www.fmworld.net/fmv/>) で確認して、機種にあった記載をお読みください。

■安全にお使いいただくための絵記号について





このマニュアルでは、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するためのシンボルマークと警告絵文字を使っています。

□警告レベルを表すシンボルマーク








 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負うことがあり、その切迫の度合いが高いことを示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

□危険や障害の内容を表す警告絵文字

△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。

 破裂注意	特定の条件において、破裂する可能性について注意を喚起します。	 高温注意	特定の条件において、高温による傷害の可能性について注意を喚起します。
 レーザー光注意	特定の条件において、レーザー光を直視する危険性について注意を喚起します。	 指のケガに注意	特定の条件において、けがする可能性について注意を喚起します。

⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。

 一般禁止	一般的な禁止行為や禁止事項を示します。	 火気禁止	特定の条件において、外部の火気によって製品の発火する可能性を示します。
 接触禁止	特定の条件において、機器の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示します。	 水場使用禁止	防水処理のない機器を水場で使用して漏電によって傷害が起こる可能性を示します。
 分解禁止	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示します。	 ぬれ手禁止	機器を濡れた手で扱うと、感電する可能性を示します。
 水ぬれ禁止	防水処理のない機器を水がかかる場所で使用または、水に濡らすなどして使用すると、漏電して感電や発火する可能性を示します。		

●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。








 <small>アース線を接続せよ</small>	安全アース端子付きの機器の場合、使用者に必ずアース線を接続するように指示します。	 <small>プラグを抜け</small>	故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示します。
 <small>一般指示</small>	特定しない一般的な使用者の行為を指示します。		

■危険ラベル／警告ラベル／注意ラベル

本製品には危険・警告・注意ラベルが貼ってあります。これらのラベルは、絶対にはがしたり、汚したりしないでください。

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	以降の手順が分かれることを表しています。
	冊子のマニュアルを表しています。
	インターネットで公開している情報を表しています。参照方法は表紙の裏面をご覧ください。
	CD や DVD などのディスクを表しています。
	参照ページを表しています。

■画面例およびイラストについて

本文中の画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■操作手順について

このマニュアルでは、連続する操作手順を「▶」でつなげて記述しています。なお、アプリの状態を変更した場合は、操作手順が異なることがあります。

■電源プラグとコンセント形状の表記について

このパソコンに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行 2 極プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。

接続先のコンセントには「平行 2 極プラグ (125V15A) 用コンセント」をご利用ください。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。

■製品の呼び方

このマニュアルでの製品名称を、次のように略して表記することがあります。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows 8.1	Windows または Windows 8.1
Windows 8.1 Pro	Windows または Windows 8.1
Windows Internet Explorer 11	Internet Explorer 11 または Internet Explorer
Microsoft Office Personal 2013	Office または Office Personal 2013
Microsoft Office Home and Business 2013	Office または Office Home and Business 2013
Microsoft Word 2013	Word
Microsoft Excel 2013	Excel
Microsoft Outlook 2013	Outlook
Windows Live®	Windows Live
Corel® WinDVD®	WinDVD
BDXL™ 対応 Blu-ray Disc ドライブ	CD/DVD ドライブ
スーパーマルチドライブ	
マカフィー® サイトアドバイザーライブ 30 日間限定版	サイトアドバイザーライブ
マカフィー® マルチアクセス	マカフィー マルチアクセス
Roxio Creator LJ	Roxio Creator

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取り扱いってください。また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。「安全上のご注意」はインターネット上でも公開しています。

<http://azby.fmworld.net/support/manual/safety/>
ここでは、ACアダプタのケーブルと電源ケーブルを合わせて「電源ケーブル」と表記している箇所があります。お使いの機種によっては、搭載されていない機能についての記載もありますが、あらかじめご了承ください。

設置／準備

警告



プラグを抜く

コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。

万一の場合に、電源プラグが抜けなくなり、危険につながるおそれがあります。



一般禁止

梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。

口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。



一般指示

台に設置して使う場合は、台からはみ出したり、片寄ったりしないように載せてください。

本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



一般指示

転倒防止の処置をしてください。

地震が発生した場合などに、本製品が倒れたり、落下して、けが、故障の原因になります。設置台や床、壁などとの間に適切な転倒防止の処置を行ってください。



一般禁止

振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。

本製品が倒れたり、落下して、けが、故障の原因になります。



一般禁止

本製品を風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。

火災の原因になります。



一般禁止

矩形波が出力される機器 (UPS (無停電電源装置) や車載用 AC 電源など) に接続しないでください。

火災の原因になることがあります。



一般指示

本製品や周辺機器のケーブル類の配線にご注意ください。

ケーブルに足を引っかけ、転倒したり、本製品や周辺機器が落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。



一般禁止

添付もしくは指定された以外のACアダプタや電源ケーブルを本製品に使ったり、本製品に添付のACアダプタや電源ケーブルを他の製品に使ったりしないでください。

感電、火災の原因になります。



一般指示

電池を機器に入れる場合は、+ (プラス) と- (マイナス) の向きに注意し、表示どおりに入れてください。

間違えると電池の破裂、液もれ、発火の原因になります。



一般指示

電源ケーブルは、指定された電圧 (100V) の壁のコンセントやコネクタに直接かつ確実に接続してください。

不完全な接続状態で使用すると、感電、火災の原因になります。



一般禁止

タコ足配線をしないでください。

感電、火災の原因になります。



アース線を接続せよ

プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をコンセントのアースネジへ接続してください。

安全のため、電源プラグにはアース線が付いています。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電の原因になります。アースネジ付のコンセントが利用できない場合は、お近くの電気店もしくは電気工事士の資格をもつ人に、アースネジ付コンセントの取り付けについてご相談ください。電源ケーブルを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。



アース線はガス管には絶対に接続しないでください。

一般禁止

火災の原因になります。



濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。

ぬれ手禁止

感電の原因になります。



電源ケーブルを束ねた状態で使用しないでください。

一般禁止

発熱して、火災の原因になります。



注意



本製品を調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。

一般禁止

感電、火災の原因になることがあります。



本製品や AC アダプタを直射日光があたる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。

一般禁止

感電、火災、故障の原因になります。



本製品を移動する場合は、次の点にご注意ください。

プラグを抜く

電源ケーブルが傷つき、感電、火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因になります。

- ・電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- ・接続されたケーブルなどを外してください。
- ・作業は足元に充分注意して行ってください。

使用時



警告



火中に投入、加熱しないでください。

火気禁止

発煙、発火、破裂の原因になります。



端子をショートさせないでください。

一般禁止

感電、火災の原因になります。



プラグを抜く

発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



プラグを抜く

落としたり、カバーなどを破損した場合は、電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。

バッテリーパックを取り外せる場合は、バッテリーパックも取り外してください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



一般禁止

開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

感電、火災の原因になります。



一般禁止

本製品や本製品を設置している台にぶら下がったり、上に載ったり、寄りかかったりしないでください。

本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



一般禁止

排気孔付近や AC アダプタなど、本製品の温度が高くなる場所に長時間直接接触して使用しないでください。

排気孔からの送風に長時間あたらさないでください。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。

低温やけどの原因になります。



水場使用禁止

風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災の原因になります。



水ぬれ禁止

本製品の上や周りに、花びんやコップなど液体の入ったものを置かないでください。

水などの液体が本製品の内部に入って、感電、火災の原因になります。



一般禁止

使用中の本製品や AC アダプタに、ふとんや布などをかけないでください。通風孔がある場合は、ふさがないでください。

通気孔が目詰まりしないように、掃除機などで定期的にほこりを取ってください。
内部に熱がこもり、火災の原因になります。



一般指示

ご使用になる場合には、部屋を明るくして、画面からできるだけ離れてください。

お使いになる方の体質や体調によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。
過去にこのような症状を起こしたことがある場合は、事前に医師に相談してください。
本製品をご使用中にこのような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。



一般指示

本製品や周辺機器のケーブル類に、お子様が容易に触れないようにしてください。

誤って首に巻きつけると窒息の原因になります。



一般禁止

AC アダプタ本体や、ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は使用しないでください。

感電、火災の原因になります。



一般禁止

AC アダプタ本体を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。

カバーが割れたり、変形したり、内部の基板が壊れ、故障、感電、火災の原因になります。修理は、弊社問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



一般禁止

タッチパネルはガラスを使用しているため、急激な衝撃を与えたり、パソコン本体を転倒・落下させないでください。

破損するおそれがあります。また、破損した場合は、ガラスの破片に直接触れないよう注意して清掃してください。けがをするおそれがあります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。

電池を取り扱うときは、次の点にご注意ください。

液もれ、けが、やけど、破裂、火災、周囲を汚す原因になります。

- ・ショートさせない
- ・加熱したり、火の中に入れてたりしない
- ・端子部分をぬらしたり、水の中に入れてない
- ・落としたり、ぶつけたり、大きな衝撃を与えない
- ・乾電池を充電しない
- ・ハンダ付けをしない



一般禁止



一般禁止

電源ケーブルやACアダプタが傷ついている場合は使用しないでください。

感電、火災の原因になります。



一般禁止

電源ケーブルの接続部分に、ドライバーなどの金属を近づけないでください。

感電、火災の原因になります。



一般禁止

電源ケーブルは、傷つけたり、加工したり、加熱したり、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。

感電、火災の原因になります。



一般禁止

ACアダプタ本体に電源ケーブルをきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。

電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電、火災の原因になります。



一般禁止

電源ケーブルを抜くときは、コード部分を引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源ケーブルが傷つき、感電、火災の原因になります。

無線 LAN、無線 WAN、Bluetooth® ワイヤレステクノロジー、FeliCa ポート、CLEARSURE の注意

次の場所では、無線通信機能を停止してください。「ワイヤレススイッチ自動オン機能」対応の CLEARSURE 搭載機種の場合は、自動的に無線通信機能がオンにならないようにしてください。無線機器からの電波により、誤動作による事故の原因となります。



一般指示

- ・ 病院内や医療用電子機器のある場所
特に手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。
- ・ 航空機内など無線通信機能の使用を禁止されている場所
- ・ 自動ドア・火災報知機など自動制御機器の近く
- ・ 満員電車の中など付近（22cm（FeliCa ポートは 12cm））に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がある場所

本製品は、レーザー光線を装置カバーで遮断する安全な構造になっていますが、次のことにご注意ください。

- ・ 光源部を見ないでください。
光学ドライブのレーザー光の光源部を直接見ないでください。
- また、万一の故障で装置カバーが破損してレーザー光線が装置外にもれた場合は、レーザー光線をのぞきこまないでください。
レーザー光線が直接目に照射されると、視力障害の原因になります。
- ・ お客様自身で分解したり、修理・改造したりしないでください。
レーザー光線が装置外にもれて目に照射されると、視力障害の原因になります。



レーザー光
注意

レーザーマウスは底面から、目に見えないレーザー光が出ています。

クラス 1 レーザー製品は、予測可能な使用環境において極めて安全ですが、マウス底面の光は直視しないでください。



レーザー光
注意

注意



一般禁止

本製品の上に重いものを置かないでください。けがの原因となることがあります。

本製品をお使いになる場合は、次のことに注意し、長時間使い続けるときは 1 時間に 10～15 分の休憩時間や休憩時間の間の小休止をとるようにしてください。

本製品を長時間使い続けると、目の疲れや首・肩・腰の痛みなどを感じる原因になることがあります。画面を長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」などの目の健康障害の原因になります。

- ・ 画面の位置や角度、明るさなどを見やすいように調節する。
- ・ なるべく画面を下向きに見るように調整し、意識的にまばたきをする。場合によっては目薬をさす。
- ・ 背もたれのあるいすに深く腰かけ、背筋を伸ばす。
- ・ いすの高さを、足の裏全体が付く高さに調節する。
- ・ 手首や腕、肘は机やいすの肘かけなどで支えるようにする。
- ・ キーボードやマウスは、肘の角度が 90 度以上になるように使用する。



一般指示

光学ドライブのトレーやスロット、コネクタ、通風孔など、本製品の開口部に、手や指を入れないでください。ディスクなどをセットまたは取り出す場合も、手や指を入れないでください。

けが、感電の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



指のケガに
注意

指定外の機器を本製品のアウトレットに接続して電源を取らないでください。

火災、故障の原因になります。



一般禁止

ヘッドホン・イヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因になります。



一般禁止



一般指示

電源を入れたり切ったりする前には音量を最小にしておいてください。

ヘッドホン・イヤホンをしたまま、電源を入れたり切ったりしないでください。

突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因になります。



高温注意

「ExpressCard™」、「PC カード」、「SD メモリーカード」、「メモリスティック」、「UIM カード」の使用終了直後は、高温になっていることがあります。

これらを取り外すときは、使用后十分に温度が下がるのを待ってから取り出してください。

やけどの原因になります。



一般禁止

マウス底面の光を直視しないでください。レーザー式マウスの場合も、目に見えないレーザー光が出ています。

目の痛みなど、視力障害を起こすおそれがあります。

メンテナンス／増設

警告



分解禁止

お客様ご自身で修理、改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。

けが、感電、火災の原因になります。

修理や点検などが必要な場合は、弊社問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



一般禁止

取り外したカバー、キャップ、ネジ、電池などの部品は、お子様の手の届く所に置かないでください。

誤って飲み込むと窒息の原因になります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



一般指示

カバーおよび可動部を開ける場合は、お子様の手が届かない場所で行ってください。

作業が終わるまでは大人が本製品から離れないようにしてください。お子様が手を触れると、けが、故障の原因になります。



一般指示

メモリの取り付け、取り外しやお手入れのときなど、カバーをあける場合は、本製品および接続されている機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いた後、しばらくたってから行ってください。

カバーをあけた状態で電源ケーブルをコンセントに挿し込んだり、電源を入れたりしないでください。

やけど、感電、火災の原因になります。



一般禁止

清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

故障や火災の原因になります。



一般禁止

本製品の内部に搭載されているリチウム電池には触らないでください。

取り扱いを誤ると、人体に影響を及ぼすおそれがあります。リチウム電池はご自身で交換せず、弊社問い合わせ窓口にご相談ください。



一般禁止

指定以外の電池は使用しないでください。

新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

電池の破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因になります。



一般指示

電源ケーブルはコンセントから定期的に抜いて、接続部分のほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。

ほこりがたまったままの状態で使用すると感電、火災の原因になります。1年に一度は点検清掃してください。特に電源プラグ部分についてはほこりがたまりやすいので、ご注意ください。



プラグを抜く

内蔵オプションや周辺機器の取り付け／取り外し、お手入れなどを行うときは、本製品および接続されている機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。

バッテリーパックを取り外せる場合は、バッテリーパックも外してください。

故障、感電、火災の原因になります。



一般指示

周辺機器のケーブルは、本製品や周辺機器のマニュアルをよく読み、正しく接続してください。

誤った接続状態でお使いになると、感電、火災の原因になります。また、本製品および周辺機器が故障する原因になります。

⚠ 注意



一般禁止

周辺機器などの取り付け、取り外しを行うときは、指定された場所以外のネジは外さないでください。

けが、故障の原因になります。



一般禁止

本製品内部の突起物、および指定された部品以外には、手を触れないでください。

けが、故障の原因になります。



高温注意

電源を切った直後は、本製品の内部が高温になっています。

メモリや拡張カードなどの内蔵オプションを取り付け／取り外す場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、十分に温度が下がるのを待ってから作業を始めてください。

やけどの原因になります。



一般指示

内蔵オプションや周辺機器の取り付け／取り外し、お手入れなどを行うときは、指をはさんだり、ぶついたりしないように注意してください。

けがの原因になります。

異常時

⚠ 警告



プラグを抜く

本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。

バッテリーパックを取り外せる場合は、バッテリーパックも取り外してください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。



一般禁止

雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。

落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、その後電源ケーブルをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外しておいてください。落雷による故障、感電、火災の原因になります。



一般指示

タッチパネルのガラスにヒビ、傷などが合った場合は、すみやかにご使用を中止し、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

そのまま使用するとけがをするおそれがあります。



一般指示

バッテリーパックや電池が液もれし、もれ出た液が万一、目や口に入ったときは、こすらず水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。

失明など障害の原因になります。

液が皮膚や衣類に付着したときは、ただちに水でよく洗い流してください。皮膚に障害を起こす原因になります。

⚠ 注意



指のケガに注意

カバーや部品などが破損・脱落したり、キーボードのキートップが外れた場合は、使用を中止し、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

破損した製品や破片によるけがや故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。




一般指示

液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。また、目に入った場合は、流水で15分以上洗浄した後、医師に相談してください。

中毒を起こすおそれがあります。

液晶ディスプレイの内部には、刺激性物質が含まれています。

 注意

.....
本製品を長期間使用しないときは、安全のため電源ケーブルをコンセントから抜いてください。



プラグを抜く

バッテリーパックや乾電池を取り外せる場合は、取り外してください。
火災の原因になります。

.....
本製品の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

パソコン本体にはリチウム電池を使用しております。



破裂注意

ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス、リモコンなどには、乾電池、充電電池を使用しております。一般のゴミといっしょに火中に投げられると電池が破裂するおそれがあります。

使用済み電池の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

.....

取り扱い上のご注意

パソコンの使用環境についての注意

パソコンは精密機器です。使用環境に注意してご利用ください。取り扱い方法を誤ると故障や機能低下、破損の原因となります。

内容をよくご理解のうえ、注意してお取り扱いください。

●パソコンをお使いになる環境の温度と湿度

次の範囲内としてください。

- ・動作時：温度 10～35℃／湿度 20～80%RH
- ・非動作時：温度-10～60℃／湿度20～80%RH

●パソコンの結露

動作時、非動作時にかかわらず、パソコン本体が結露しないようにご注意ください。

結露は、空気中の水分が水滴になる現象です。パソコンを温度の低い場所から温度の高い場所、または、温度の高い場所から温度の低い場所へ移動すると、パソコン内部に結露が発生する場合があります。結露が発生したままパソコンを使用すると故障の原因となります。

パソコンを移動したときは、直射日光が当たらない風通りの良い場所に設置し、室温と同じくらいになるのを待ってから電源を入れてください。

●パソコンをお使いになれない場所

次の場所ではお使いにならないでください。

・直射日光のあたる場所

・水など液体のかかる場所

・台所などの油を使用する場所

油分がパソコン内部に入って CPU ファンなどに付着し、放熱性能を低下させる可能性があります。

・ほこりの多い環境

ファンにほこりが詰まり、放熱が妨げられ、故障の原因となる場合があります。

・静電気の発生しやすい場所

パソコンは、静電気に対して弱い部品で構成されており、人体にたまった静電気により破壊される場合があります。使用する前には、アルミサッシやドアノブなどの金属に手を触れて、静電気を放電してください。

・電磁波の影響を受けやすいもの（テレビやラジオなど）や、磁気が発生するもの（モーターやスピーカーなど）に近い場所

故障や機能低下の原因となります。

・腐食性ガス（温泉から出る硫黄ガスなど）が存在する場所

パソコン本体が腐食する可能性があります。

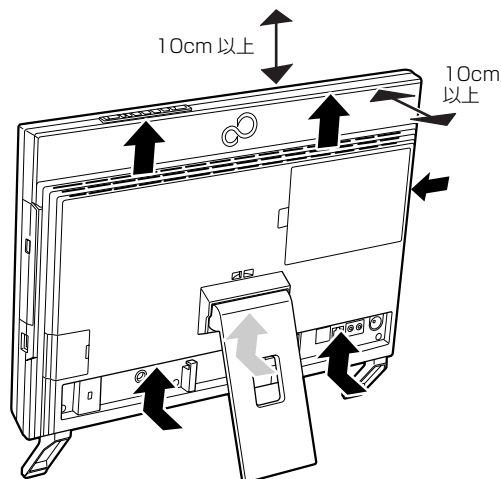
●通風孔

・通風孔がほこりなどにより目詰まりすると、空気の流れが悪くなり、CPU ファンなどの機能を低下させる可能性があります。掃除機などで定期的にはほこりなどを取り除いてください。詳しくは、[Web『取扱説明書<詳細版>』](#)の「パソコン本体内部や通風孔のお手入れ」をご覧ください。

・通風孔をふさがないでください。パソコン内部に熱がこもり、故障の原因となります。

・通風孔の近くに物を置いたり、通風孔の近くには手を触れないでください。通風孔からの熱で、通風孔の近くに置かれた物や手が熱くなることがあります。

・パソコン本体上部、背面や側面と壁などとの間は、10cm以上のすき間を空けてください。通風孔の空気の流れは、次の図の➡をご覧ください。



（これ以降のイラストは機種や状況により異なります）

●パソコン使用中の環境

・操作するのに十分なスペースを取れる場所でお使いください。

コンセントから直接電源をとれる場所でお使いください。タコ足配線はしないでください。

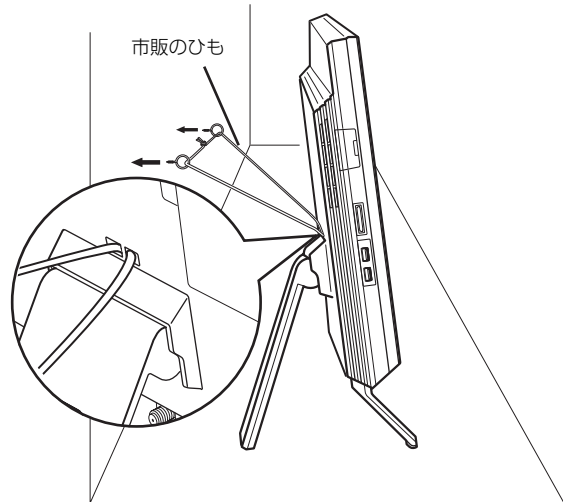
- ・パソコン本体のそばで喫煙しないでください。タバコのヤニや煙がパソコン内部に入り、ファンなどの機能を低下させる可能性があります。
- ・パソコン本体の近くで携帯電話、PHS、トランシーバーなどを使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてください。
- ・パソコン本体や AC アダプタは、平らで堅い机の上などに置くようにしてください。ふとんの上など熱がこもりやすい場所に置くと、パソコンや AC アダプタの表面が高温になることがあります。
- ・パソコンや AC アダプタは、使用中に熱をもつことがあります。そのため、長時間同じ場所に設置すると、設置する場所の状況や材質によっては、その場所の材質変質したり劣化したりすることがありますので、ご注意ください。
- ・AC アダプタは、パソコン使用中表面が熱くなることがあります。使用中は触れないでください。
- ・有線 LAN をお使いになるときは、接続ケーブルが届く場所でお使いください。

●無線通信機能をお使いになる場所（無線 LAN 搭載機種のみ）

- ・パソコン本体に搭載されている無線通信機能をお使いになるときは、できるだけ見通しの良い場所でお使いください。電子レンジの近く、アマチュア無線機の近くや足元など見通しの悪い場所でお使いになると、周囲の電波の影響を受けて、接続が正常に行えないことがあります。

パソコン本体の転倒防止について

地震の場合やパソコンに寄りかかったりした場合に、パソコンが転倒することがあります。パソコンの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、パソコン本体を固定してください。



丈夫なひもで、しっかりした壁や柱にパソコンを固定してください。壁や柱への固定に金具をご使用になる場合は、ひもが外れない形状のものをお使いください。



重要

- ▶ 地震などでのパソコンの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
 - ▶ 転倒・落下防止器具を取り付ける壁や柱の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
- また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものであり、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

使用上のお願い

■パソコン本体の取り扱い上の注意

- 衝撃や振動を与えないでください。
- 操作に必要な部分を押したり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- パソコン本体に寄りかかったり、装置を支えにして立ち上がったりしないでください。
- スピーカー前面を強い力で押したりしないでください。
- マニュアルに記述されている箇所以外は絶対に開けないでください。
- パソコン本体に接続したケーブル類を引っ張った状態で使用しないでください。
- 磁石や磁気プレスレットなど、磁気の発生するものをパソコン本体や画面に近づけないでください。画面が表示されなくなるなどの故障の原因となったり、保存しているデータが消えてしまうおそれがあります。
- 水などの液体や金属片、虫などの異物を混入させないようにしてください。
故障の原因になる可能性があります。
- パソコン本体は昼夜連続動作（24 時間動作）を目的に設計されていません。ご使用にならないときは電源を切ってください。

■パソコンの温度上昇に関して

パソコンの使用中に、パソコン本体が熱をもつために温かく感じられることがありますが、故障ではありません。

■パソコン内部からの音に関して

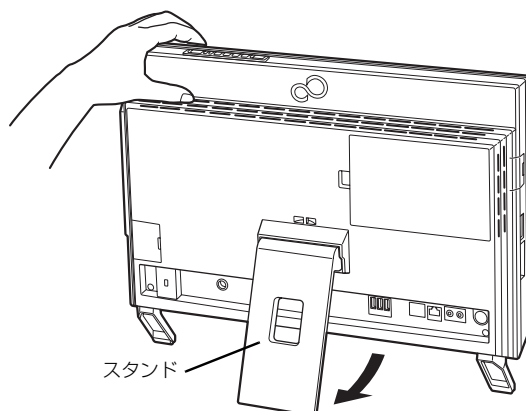
パソコン本体内部からは、次の音が聞こえることがありますが、これらは故障ではありません。

- 内部の熱を外に逃がすためのファンの音
- ハードディスクにアクセスする音
- CD/DVD ドライブのディスク読み取りヘッドが移動する音

■パソコン本体背面へのケーブル類の接続／取り外しに関する注意

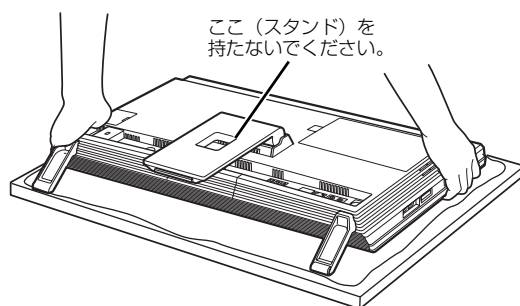
パソコン本体背面に AC アダプタなどのケーブル類を接続したり、取り外したりする際は、次のいずれかのように行ってください。

- スタンドを開き、スタンドが浮き上がらないようにパソコン本体を手で支えます。



(イラストは設置状況により異なります)

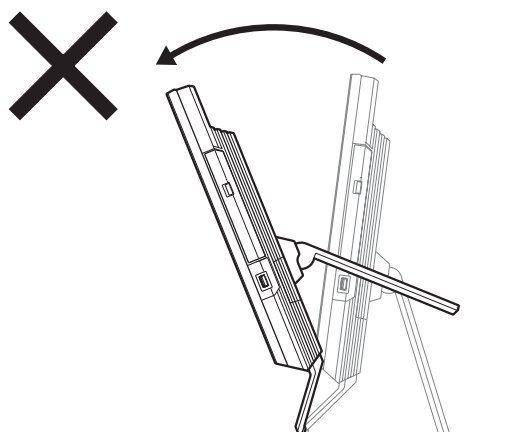
- パソコン本体を横にします。



作業は厚手の柔らかい布を敷いた平坦な台の上でしてください。特に、液晶ディスプレイに突起物があたらないようにしてください。

(これ以降のイラストは機種や状況により異なります)

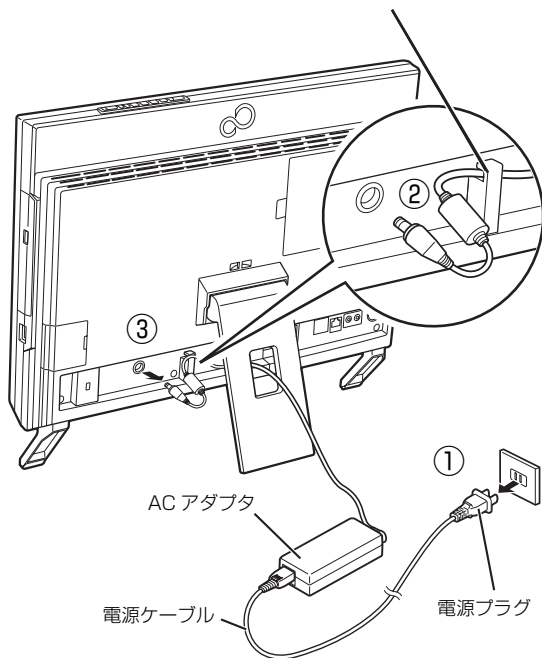
上記以外のようにして行くと（パソコン本体を持ち上げる、パソコン本体前面側に傾けるなど）、パソコン本体を誤って転倒させる恐れがありますので、ご注意ください。



■パソコンを移動する場合の注意

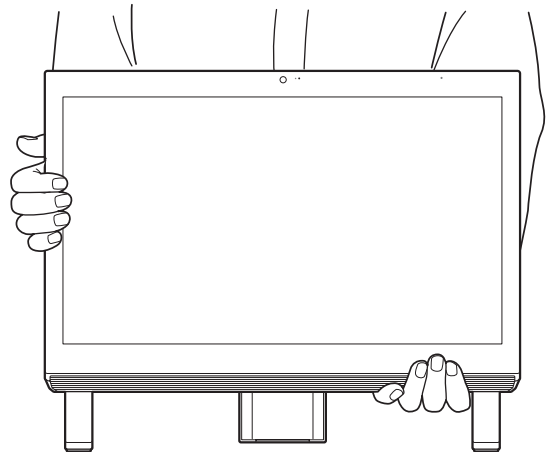
- 必ずパソコンの電源を切ってください。電源が入ったままや、省電力状態のまま持ち運ばないでください。また、電源を切ってから動かす場合も、約5秒ほど待ってから動かしてください。衝撃によりハードディスクが故障する原因となります。
- ACアダプタや、接続しているケーブルなどをすべて取り外してください。
ACアダプタの取り外し方は、次のとおりです。
 - ①電源プラグをコンセントから抜きます。
 - ②固定していたケーブルを外します。
 - ③ACアダプタをDC-INコネクタから取り外します。

ケーブルをパソコン本体のフックから取り外します。



(これ以降のイラストは機種や状況により異なります)

- 液晶ディスプレイ部分を前にして、パソコン本体下部と側面部を持ってください。
スタンド部分を持たないようにしてください。



- スピーカー部分は、強く押さないでください。故障や破損の原因となります。
- 液晶ディスプレイ部分は、絶対に触れないでください。故障や破損の原因となります。
- パソコン本体にSDメモリーカードやメモリースティックなどをセットしている場合は、必ずSDメモリーカードやメモリースティックなどを取り外してください。
なお、使用できるメディアは、お使いの機種により異なります。

■液晶ディスプレイの取り扱い上の注意

- 液晶ディスプレイをたたいたり強く押ししたりしないでください。また、ひっかいたり先のとがったもので押ししたりしないでください。
- 液晶ディスプレイにゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。表面がはげたり、変質したりすることがあります。
スピーカー前面を強い力で押ししたりしないでください。

■雷についての注意

落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。

また、雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまでパソコン本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。

安全のため、避雷器の設置をお勧めします。

ただし、どのような避雷器をお使いになってもパソコン本体を保護できない場合があります。あらかじめご了承ください。

□落雷について

落雷には、直撃雷と誘導雷の2種類あります。直撃雷と誘導雷のどちらでも避雷器で保護できない可能性があります。

●直撃雷

避雷針によって雷を誘導して対象物を保護できます。

ただし、避雷器の許容値を超えた非常に大きな雷を受けた場合には、避雷器を用いてもパソコン本体を保護できないことがあります。

●誘導雷

パソコンの故障は主に誘導雷によって起こります。雷により周囲に強力な電磁場ができると発生し、電線や電話線などから侵入するのが誘導雷です。パソコンの場合、電源ケーブル、外部機器との接続ケーブル、LANケーブルなどから誘導雷の侵入が考えられます。誘導雷を防ぐにはケーブル類を抜くなどの対策が必要です。

□落雷時の故障について

落雷によるパソコン本体の故障は、保証期間内でも有償修理となります。

故障の状況によっては、修理費用が高額になることもあるので、ご注意ください。

また、場合によっては、落雷によってパソコン本体だけでなく周辺機器などが故障することもあります。

疲れにくい使い方

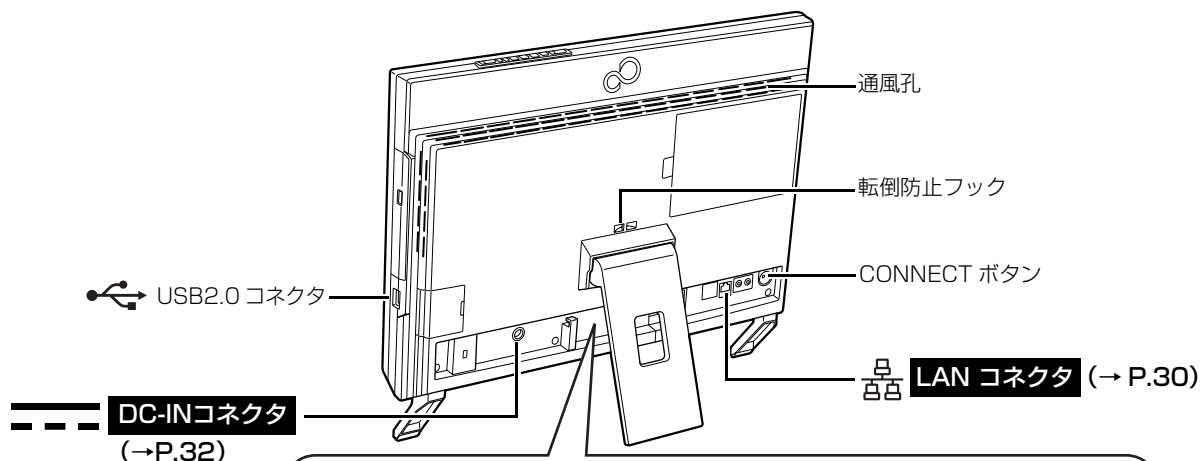
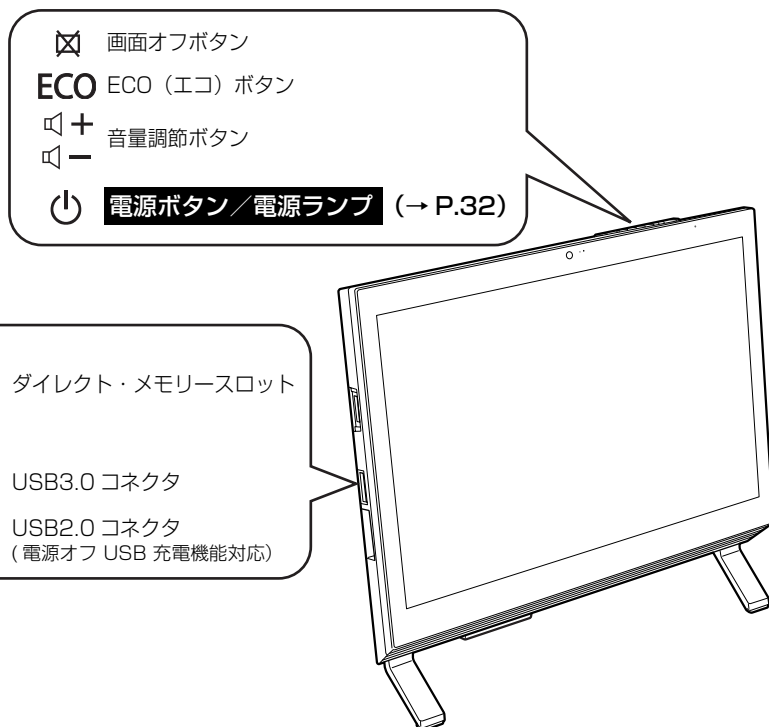
パソコンを長時間使い続けていると、目が疲れ、首や肩や腰が痛くなることがあります。その主な原因は、長い時間同じ姿勢でいることや、近い距離で画面やキーボードを見続けることです。パソコンをお使いになるときは姿勢や環境に注意して、疲れにくい状態で操作しましょう。

- 直射日光があたらない場所や、外光が直接目に入ったり画面に映り込んだりしない場所に設置し、画面の向きや角度を調節しましょう。
- 画面の輝度や文字の大きさなども見やすく調節しましょう。
- 目と画面との距離をとり、疲れにくい位置を保って利用しましょう。
- 1時間以上続けて作業しないようにしましょう。

- ・続けて作業をする場合には、1時間に10～15分程度の休憩時間をとりましょう。
- ・休憩時間までの間に1～2分程度の小休止を1～2回取り入れましょう。
- ・一定の時間ごとに、休憩をお勧めするウィンドウを表示する機能などを利用しましょう。

各部の名称について

このパソコンの各部の名称は次のとおりです（イラストは機種や状況により異なります）。



パソコン背面

ヘッドホン・ラインアウト兼用端子	USB2.0 コネクタ
マイク・ラインイン兼用端子	盗難防止用ロック取り付け穴
SS USB3.0 コネクタ	




▶ 各部の働きなど詳しくは、[Web](#)『取扱説明書<詳細版>』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

セットアップする

セットアップを始める前のチェック

セットアップの準備が整っているか確認してください。

□ 添付品の確認は済んでいますか？

→ まだの場合は、『箱の中身を確認してください』をご覧ください。

□ パソコンを使用する場所は決まっていますか？

→ 使用場所については、「パソコンの使用環境についての注意」(→ P.19) をご覧ください。

□ インターネットに接続する準備ができていますか？

→ できていない場合は、プロバイダーと契約してください。

□ ワイヤレス (無線 LAN) を使う場合、ネットワーク名 (SSID) とパスワードが必要です！

→ セットアップの途中で必要になりますので、あらかじめ記載しておいてください。

※ わからない場合は、無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

パスワードはセキュリティキーなどの名称で説明されていることもあります。



ネットワーク名 (SSID)

パスワード

The form consists of two input fields. The top field is labeled 'ネットワーク名 (SSID)' and the bottom field is labeled 'パスワード'. A pencil icon is in the top right corner of the form area.

セットアップの流れを確認する

パソコンの準備をする (→ P.26)



Windows のセットアップをする (→ P.32)

Windows のセットアップをする

メールの設定をする

Windows を終了する



パソコンを快適にお使いいただくための準備をする (→ P.47)

- **セットアップ前に周辺機器を接続しないでください**
プリンター、USB メモリ、メモリーカードなどは、「Windows のセットアップをする」が終わるまで接続しないでください。
- **ディスプレイの接続台数は1台でセットアップを行ってください**

所要時間は約 30 分～ 1 時間です。

- **このあいだは絶対に電源を切らないでください**
途中で電源を切ると、故障の原因になる場合があります。
- **時間に余裕をもって作業してください**

パソコンの準備をする

重要

- ▶ キーボード、マウス、電源などのケーブルを束ねているバンド（針金）は、必ず取り外してからお使いください。

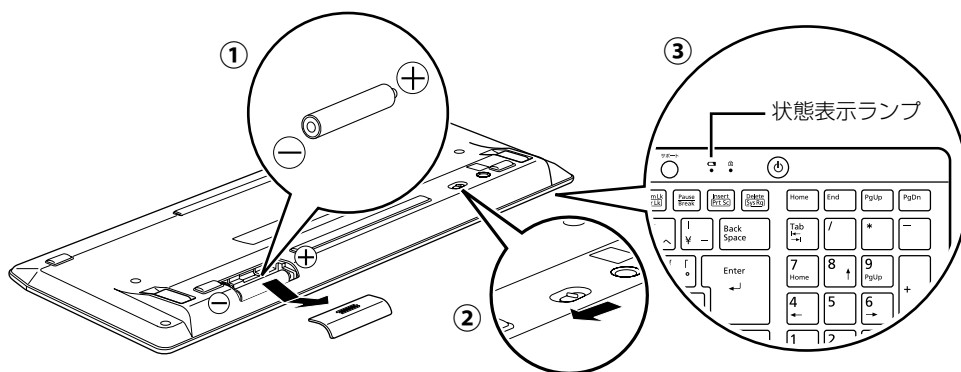
キーボード／マウスを準備する

重要

- ▶ 乾電池の寿命について
ご購入時に添付されている乾電池は、すぐに寿命に達する場合がありますので、お早めに新しい乾電池または充電電池に交換してください。
- ▶ 電池を入れるときの注意
 - ・ アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池を使用してください。マンガン乾電池などをお使いになると、電池寿命が極端に短くなります。
 - ・ +（プラス）と－（マイナス）の向きに注意して、表示どおりに入れてください。

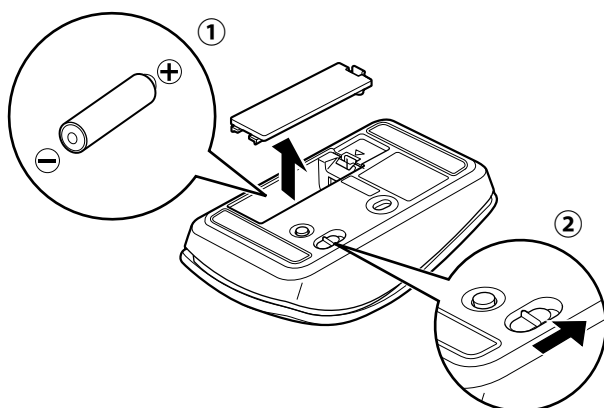
1 ワイヤレスキーボードを接続します。

- ① 裏返して電池ボックスのふたを開け、添付の単 3 形乾電池を入れます。
その後、電池ボックスのふたを閉めます。
- ② 電源スイッチを ON 側にして、電源を入れます。
- ③ 状態表示ランプが点滅します。
状態表示ランプが点滅しない場合は、何度か乾電池を入れ直してください。



2 ワイヤレスマウスを接続します。

- ① 裏返して電池ボックスのふたを開け、添付の単3形乾電池を入れます。
その後、電池ボックスのふたを閉めます。
- ② 電源スイッチを ON 側にして、電源を入れます。



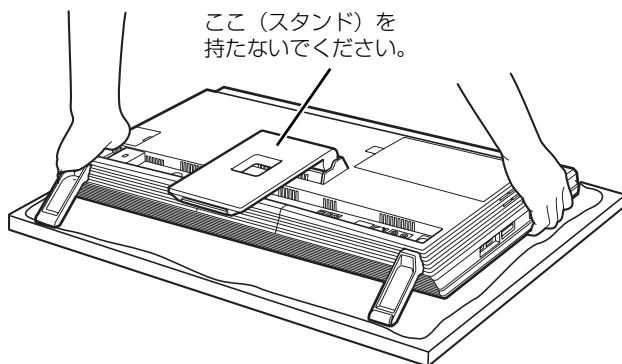
Point

- ▶ 電池スイッチをON側にしても、ステータスランプが緑色に点滅しない場合は、何度か乾電池を入れ直してください。
- ▶ マウスを使用しないときは、電池の消耗を抑えるために、マウスの電源スイッチをOFF側にして電源を切っておくことをお勧めします。



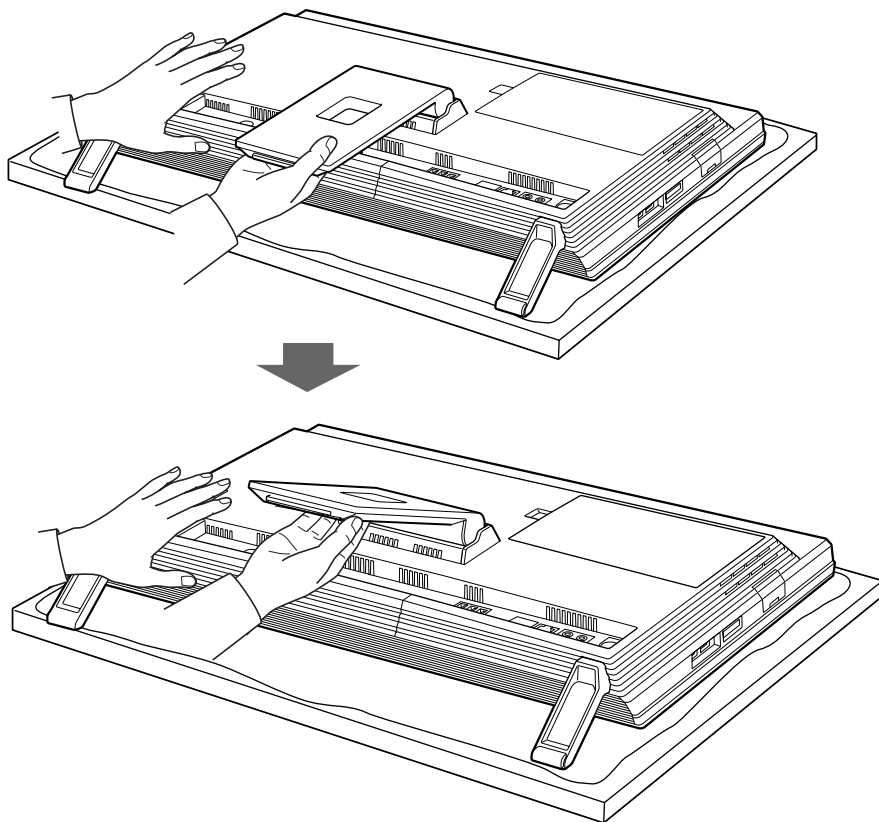
パソコン本体のスタンドの角度を調節する

- 1 パソコン本体の背面が上になるように、パソコン本体を横にします。
作業は厚手の柔らかい布を敷いた平坦な台の上でしてください。特に、液晶ディスプレイに突起物があたらないようにしてください。



(これ以降のイラストは機種や状況により異なります)

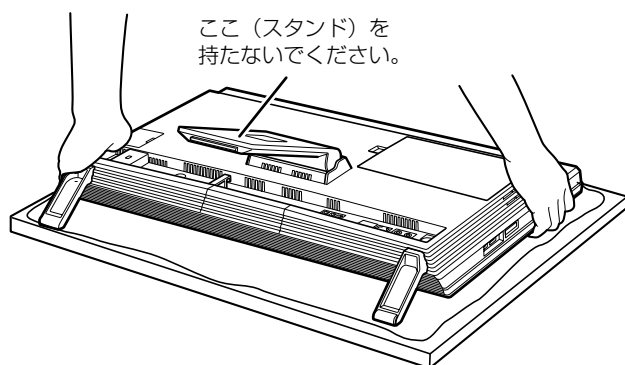
- 2** パソコン本体の背面を片手で軽く押さえながら、スタンドの下側をもう片方の手で負荷がなくなるまで持ち上げます。



- 3** 何度か角度を広げ、自然にスタンドがパソコン本体側に動くことを確認します。

静かに離すと、パソコン本体を立てたときに、使用を推奨する角度(約 8°)になります。

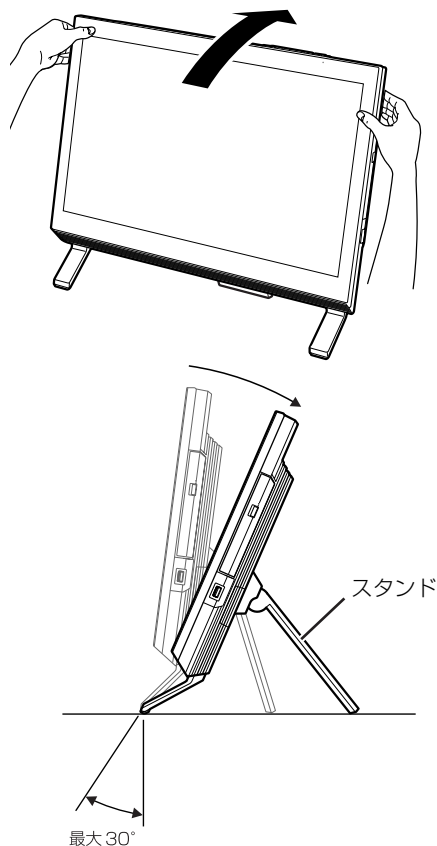
- 4** パソコン本体を立てます。



5 パソコン本体の角度を調節します。

衝撃を与えないよう、パソコン本体の上部を左右両方とも持って矢印の向きに静かに動かして調節してください。調節するときは、パソコン本体を倒さないよう注意してください。

衝撃により、ハードディスクドライブや CD/DVD ドライブが故障する原因となります。

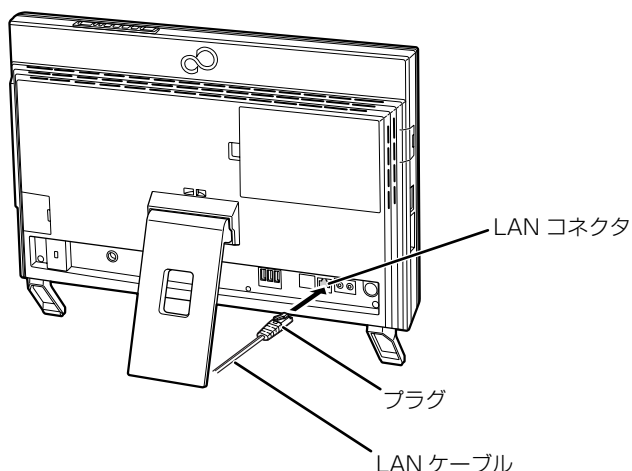


Point

- ▶ パソコンを設置する場所が、摩擦力の高いゴム状のクッションや布マットなどの場合、スタンドがすべらずに前側が浮かび上がり、クッションやマットごとすべってしまうことがあります。
その場合は、スタンドを手で開きながら角度を調節してください。

LAN ケーブルを接続する（有線 LAN をお使いになる場合）

有線 LAN をお使いになる場合は、LAN ケーブルを LAN コネクタに接続します。



電源に接続する

Point

- ▶ パソコン本体背面にケーブル類を接続する際は、パソコン本体の転倒に充分ご注意ください。詳しくは、「パソコン本体背面へのケーブル類の接続／取り外しに関する注意」（→ P.21）をご覧ください。

1 AC アダプタに電源ケーブルを接続します。

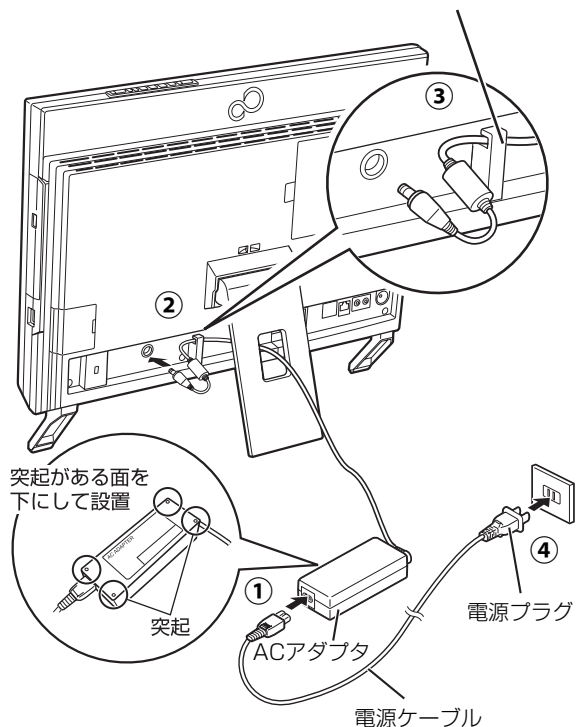
AC アダプタは、ゆるんだり抜けたりしないようにしっかりと接続してください。
また、AC アダプタの四隅に突起がある方を下にして設置してください。

2 AC アダプタをパソコン本体背面の DC-IN コネクタに接続します。

3 ケーブルを固定します。

4 電源プラグをコンセントに接続します。

ケーブルをパソコン本体のフックにはめ込みます。



(これ以降のイラストは機種や状況により異なります)

Point

- ▶ ACアダプタを接続した後、パソコン本体のキーボード/マウスアンテナから1mの範囲内にキーボードとマウスを置いてください。



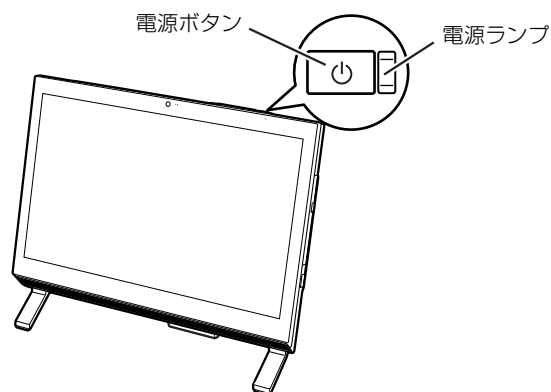
- ・キーボードの場合は、いずれかのキーを押します。
状態表示ランプが点滅から点灯に変わり、約 2 秒後に消灯します。
 - ・マウスの場合は、ボタンをクリックするか、マウスを動かします。
ステータスランプが点滅から点灯に変わり、約 2 秒後に消灯します。
 - ・周囲の環境によっては、まれにランプが点灯に変わらない場合があります。この場合は、キーボードまたはマウスの電源スイッチを OFF 側にして電源を切り、電源を入れ直してください。
- ▶ 手順 1 から接続したケーブルはグラグラしていませんか？
ケーブルが奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度お確かめください。

Windows のセットアップをする

- 1** 有線 LAN をお使いになる場合、LAN ケーブルが LAN コネクタに接続されているか確認します。

- 2** 無線 LAN をお使いになる場合、接続するネットワーク名 (SSID) とパスワードを確認します (→P.25)。

- 3** パソコン本体の電源ボタンを押します。



- 4** 電源ランプが点灯していることを確認します。
画面にセットアップの注意事項が表示されます。

5 画面に表示される注意事項をよくご覧になり、**[Y]**を押します。

◆ セットアップの注意事項 ◆

これからセットアップを開始します。
下記注意事項をよくお読みになり、セットアップを開始してください。

- 時間に余裕をもって作業してください。セットアップには半日以上の時間をとり、じっくりと作業をすることをお勧めします。
- 操作の途中で電源を切らないでください。
途中で電源を切ると、Windowsが使えなくなる場合があります。
セットアップが終わるまでは、電源を切らないでください。
- セットアップ前に周辺機器を接続しないでください。
別売りの周辺機器（プリンター、USBメモリ、メモリーカードなど）は、Windowsのセットアップが終わるまで接続しないでください。
接続している場合は、下記【N】を押し、外してからセットアップを開始してください。

次のいずれかのキーを押してください。
【Y】：セットアップを続行します。
【N】：セットアップを中止します（後でセットアップ）。
※【N】を押したあと、自動的に電源が切れます。

本画面はセットアップ完了後表示されなくなります。

[N] を押した場合、再度セットアップを開始するときは、電源を入れ直してください。

重要

▶ 「地域と言語」画面が表示されるまで絶対に電源を切らないでください。

6 「地域と言語」画面が表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

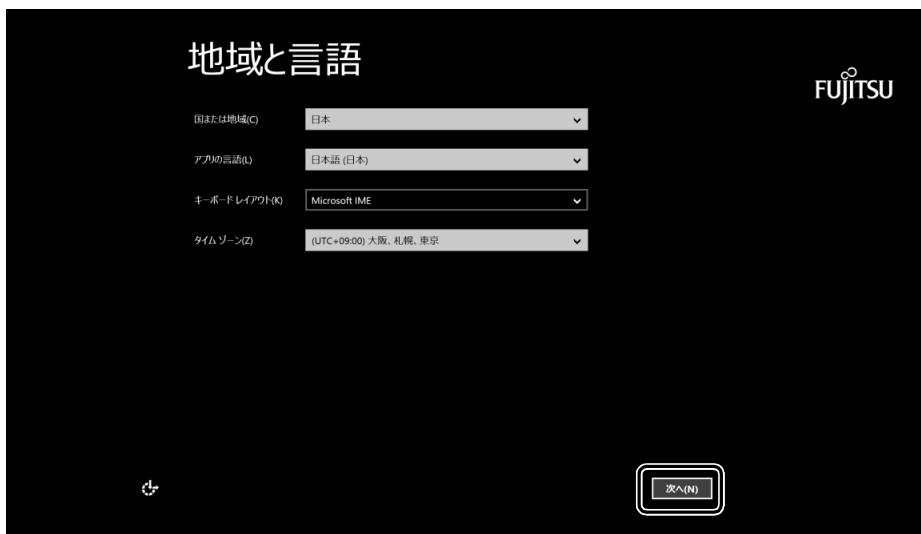


画面が何度か変化します。

Point

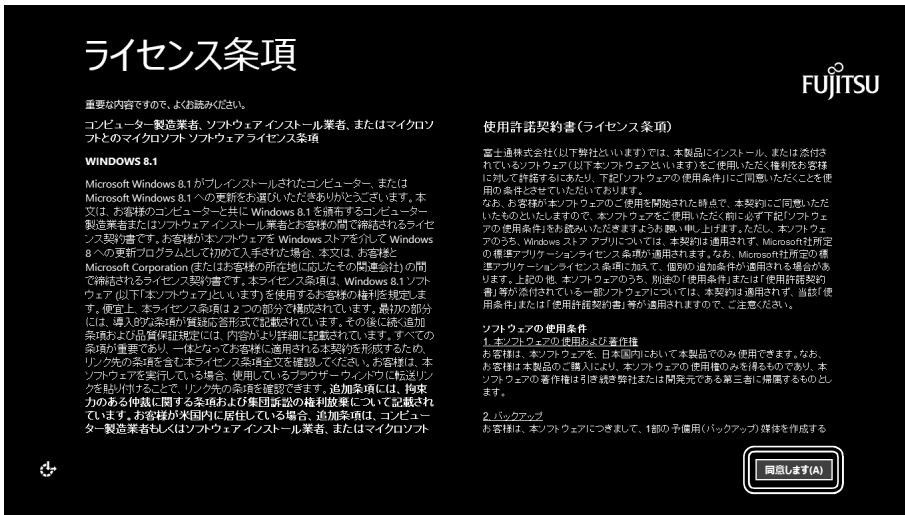
- ▶ しばらく操作をしないと省電力機能が働き、画面が真っ暗になることがありますが、電源が切れたわけではありません。フラットポイントやキーボードを操作すると元の画面に戻ります。画面が戻らなかった場合は、電源ボタンを軽く押してください。

7 「地域と言語」画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。

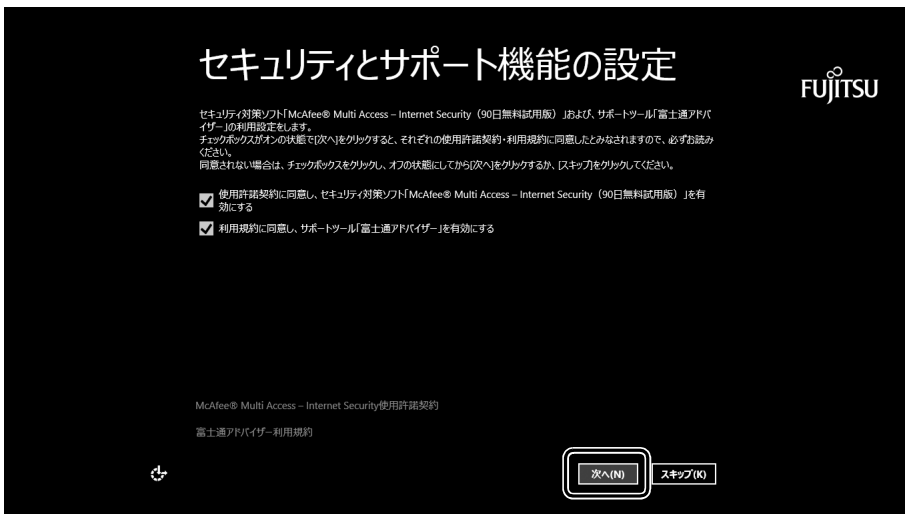


(これ以降の画面は機種や状況により異なります)

8 「ライセンス条項」を確認し、「同意します」をクリックします。



9 セキュリティとサポート機能についての説明をよく読んで、「次へ」をクリックします。



10 パソコンに好きな名前（PC 名）を付けます。



① PC 名を入力します。

例：「fmv1」という名前にする場合は、キーボードから **[F]**、**[M]**、**[V]**、**[1]** と入力します。

② 「次へ」をクリックします。

Point

- ▶ PC 名は、12 文字以内の半角英数字 (a ~ z, A ~ Z, 0 ~ 9) で好きな名前を入力してください。数字を使う場合は英字と組み合わせてください。

11 「セットアップを始める前のチェック」(→ P.25) で記入したネットワーク名 (SSID) をクリックします。

わからない場合は、無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



Point

- ▶ 有線 LAN を使う場合はネットワークが「接続済み」となっていることを確認し、「次へ」をクリックします。手順 13 に進んでください。



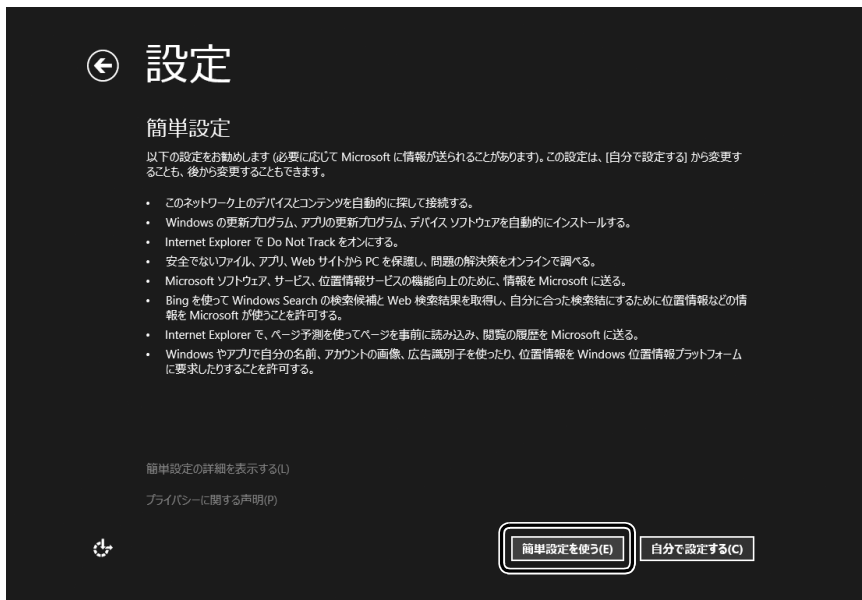
- ▶ セキュリティのためネットワーク名（SSID）が表示されないように設定している場合は、「非公開のネットワーク」をクリックし、画面の表示に従って操作してください。

12 このネットワークのパスワードを入力します。



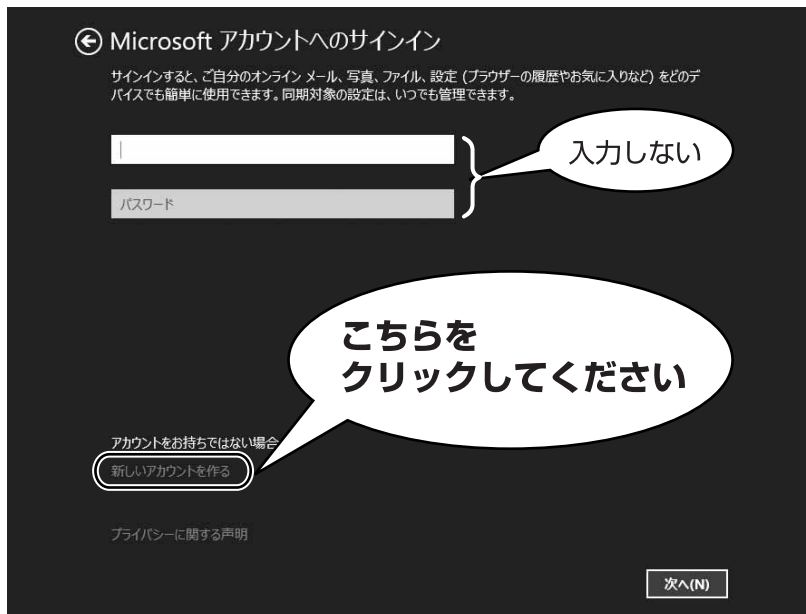
- ① 「セットアップを始める前のチェック」(→P.25) で記入したパスワードを入力します。
「ルーターのボタンを押しても接続できます。」と表示されていたら、無線 LAN アクセスポイント（ルーター）のボタンを押して接続できる場合があります。
詳しくは、無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- ② 「次へ」をクリックします。

13 「簡単設定を使う」をクリックします。



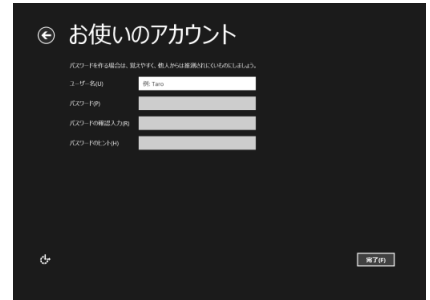
14 「新しいアカウントを作る」をクリックします。

パソコンへサインインするための Microsoft アカウント（電子メールアドレス）を新規作成します。



Point

- ▶ 次のような画面が表示された場合は、「インターネットに接続せずにセットアップしたときは」(→ P.49) の手順に従って、セットアップを続けてください。



アカウント取得についてのお問い合わせ

手順 14 ~ 20 の Microsoft アカウントを取得する操作については、日本マイクロソフト株式会社のサーバーにインターネットで接続して行っています。本書と異なる画面が表示された場合など、ご不明な点は日本マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。

日本マイクロソフト株式会社 パーソナルサポート窓口

※お電話で問い合わせると、「マイクロソフト コミュニティ」のご利用を案内される場合があります。

電話番号：0120-54-2244

受付時間：月～金 / 9:30-12:00、13:00-19:00 (土・日・祝祭日および指定休業日を除く)

マイクロソフト コミュニティ

URL : <http://answers.microsoft.com/ja-jp/>

15 新しくメールアドレスを作ります。

The screenshot shows the 'Microsoft アカウントの作成' (Create Microsoft Account) page. It has a dark background with white text and form fields. At the top, it says '新しいメールアドレスを作成します。Outlook.com、Xbox、Skype、Windows Phone、および SkyDrive でそのメールアドレスを使って、すべての情報をこの PC に集約できます。' (Create a new email address. Use it for Outlook.com, Xbox, Skype, Windows Phone, and SkyDrive to consolidate all your information on this PC). Below this are several form fields: 'メールアドレス' (Email address) with a dropdown menu showing '@ outlook.jp' and a link '既に持っているメールアドレスを使う' (Use an email address I already have); '新しいパスワード' (New password) and 'パスワードの再入力' (Re-enter password) fields, both with masked characters; '姓 (例: 田中)' (Last name) and '名 (例: 太郎)' (First name) fields; and a '国/地域' (Country/region) dropdown menu set to '日本' (Japan). At the bottom right is a button labeled '次へ(N)' (Next). Four numbered callouts (1-4) point to the email address field, the password fields, the name fields, and the 'Next' button respectively.

- ① メールアドレスとして使いたい文字列を入力します。
半角英数字 (a ~ z、A ~ Z、0 ~ 9) およびピリオド (.)、ハイフン (-)、下線 (_) のみ使用できます。

- ② パスワードを設定します。下段には設定したパスワードを再度入力してください。

【パスワードの作成例】

半角英字
↓
ab1-c23d4
半角数字
半角記号
8文字以上

安全性を高めるため、8文字以上で、半角英数字 (a ~ z、A ~ Z、0 ~ 9) および半角記号を組み合わせて作成してください。

※ 例とまったく同じ文字をパスワードとして使わないでください。

- ③ 姓・名を入力します。
- ④ 「次へ」をクリックします。

16 次の欄に手順15で作ったメールアドレスとパスワードを記入します。

The form consists of two rows. The first row has a label 'メールアドレス (Microsoft アカウント)' (Email address (Microsoft account)) and a text input field containing '@'. The second row has a label 'パスワード' (Password) and an empty text input field. A pencil icon is positioned above the password field.

パスワードは絶対に忘れないようにしてください。
サインインのときに毎回入力が必要です。

※参照しやすいよう本書の巻末にも記入欄を用意しています。
※第三者に漏れないように十分に注意して管理してください。

17 パスワードを忘れた場合のセキュリティ情報を入力します。

ここで入力した情報で、パスワードを再設定することができます。

①および、②～④のうち2つ以上を入力してください。

The screenshot shows a dark-themed interface titled "セキュリティ情報の追加" (Add Security Information). Below the title is a sub-header "この情報により、アカウントとデバイスの安全性を高めることができます。この情報は、パスワードを復元する際のみ使われます。" (This information can help improve the security of your account and device. This information is only used when restoring your password.).

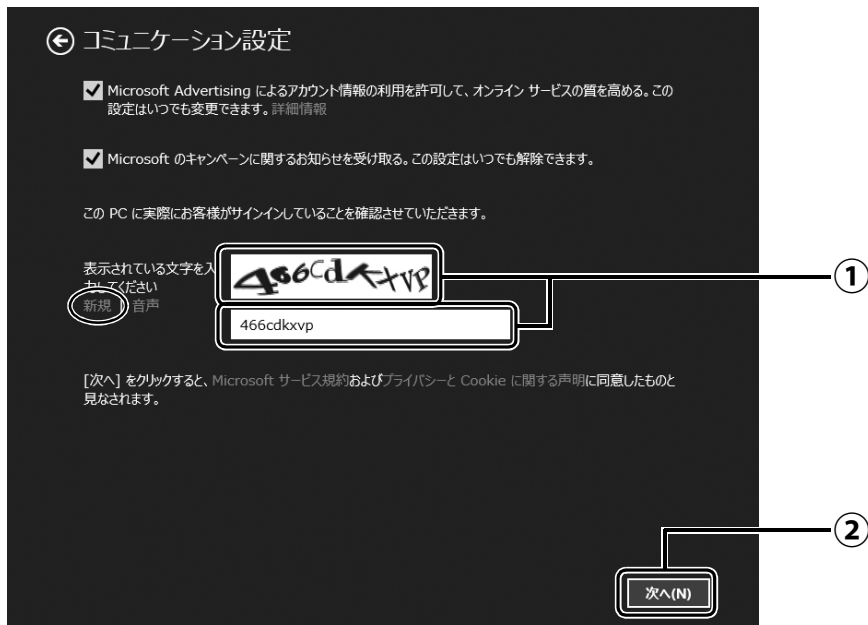
The form contains the following fields:

- 1. Birth date: "生年月日" with dropdowns for year, month, and day.
- 2. Mobile phone email address or phone number: "携帯電話のメールアドレスまたは電話番号" with a dropdown for country (currently "日本") and a text input field.
- 3. Contact email address: "連絡用メールアドレス" with a text input field.
- 4. Secret question and answer: "秘密の質問" with a dropdown and "答え" (Answer) with a text input field.
- 5. "次へ(N)" (Next) button.

Numbered callouts 1 through 5 point to these respective elements.

- ① ▾をクリックし、生年月日を選択します。
- ② 「日本」になっていることを確認し、2 段目に携帯電話のメールアドレス、または最初の0 と間のハイフン「-」を抜いた電話番号を入力します。
例：電話番号が「045-□□□-△△△△」の場合、「45□□□△△△△」と入力します。
(□△は数字を表しています。)
- ③ 以前から使用しているメールアドレスを入力します（携帯電話のメールアドレスを除く）。
お持ちでない場合は②と④を入力してください。
- ④ ▾をクリックし、秘密の質問を選択し、2 段目に答えを入力します。
- ⑤ 「次へ」をクリックします。

18 最終設定を行います。

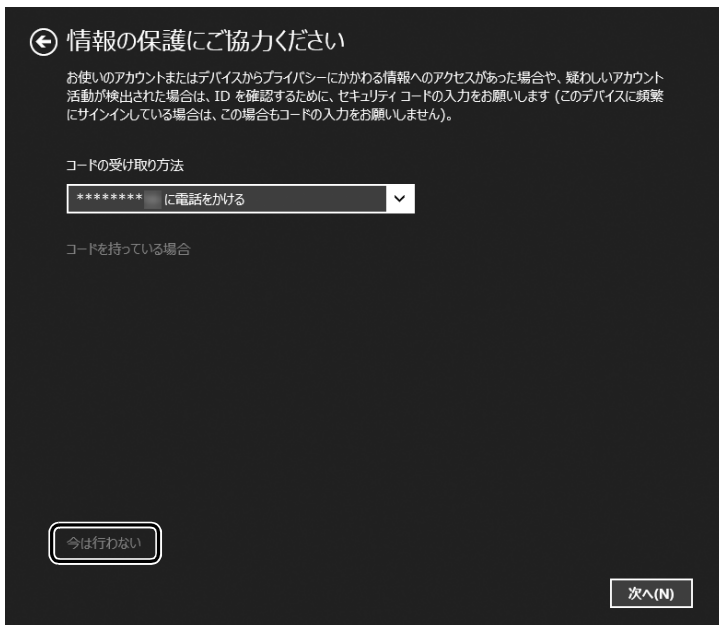


- ① 画面に表示されている文字を入力します。
文字が読めない場合は「新規」をクリックします。新しい文字が表示されます。
- ② 「次へ」をクリックします。

Point

- ▶ 文字の入力が失敗した場合、「入力した文字が画面の文字と一致しません」というメッセージが表示され、新しい文字が表示されます。表示されている文字を再度入力してください。
- ▶ 入力したメールアドレスが、すでに他の人に使用されていた場合、手順 15 に戻ります。別のメールアドレスを入力してください。メールアドレス以外の入力した情報はそのまま残っていますが、手順 18 はやり直しになります。
- ▶ セキュリティ情報の入力に間違いがあった場合は、手順 17 に戻ります。入力内容を修正した後、手順 18 をやり直しになります。

19 「今は行わない」をクリックします。



Point

- ▶ 「次へ」をクリックした場合は、右の画面が表示され、同時に次の方法でコードが送られてきます。
 - ・手順17で電話番号を記載した場合は、電話がかかってきます。電話を受けると、音声でコードを伝えてきます。
 - ・手順17で携帯のメールアドレスを記載した場合は、携帯へメールが送られてきます。
 - ・手順17で電話番号も携帯のメールアドレスも記載しなかった場合は、パソコンのメールアドレスにメールが送られてきます。



送られてきたコードを入力し、「次へ」をクリックします。

電話、メールが受信できなかつたり、聞き取れなかつたりした場合は、🔄をクリックして手順17へ戻り、その場で受信できる電話番号またはメールアドレスに変更し、やり直してください。

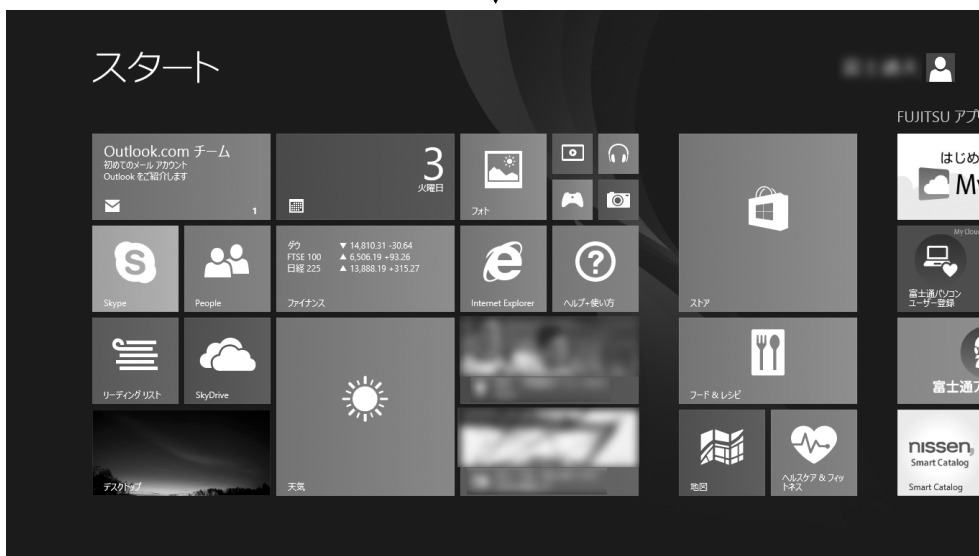
20 SkyDrive の説明が表示された場合は、「次へ」をクリックします。

画面が何度か変化します。

スタート画面が表示されるまでお待ちください。



画面が何度か変化します



(スタート画面)

21 スタート画面で画面左上にある「メール」をクリックします。

Microsoft アカウントとしてお使いのメールアドレスで、メールを送受信できるようになります。



Point

- ▶ 「受信トレイの準備中に別のアカウントを追加しますか?」と表示された場合は、「今は追加しない」をクリックします。

プロバイダーから提供されたメールアドレスなどでメールを使うには

Windows ストア アプリの「メール」ではお使いになれません。
「Outlook」、または「Windows Live メール」をお使いください。
使い方については、「富士通アドバイザー」の「メールの使い方」をご覧ください(→ P.47)。
「Outlook」について、ご不明な点がある場合は、次のお問い合わせ窓口をご利用ください。

PC コンシェルジュサービス【有料】(富士通株式会社提供)

電話：0120-99-5462 (携帯電話からの場合：045-514-2262)

受付時間：9:00～21:00

URL：<http://azby.fmworld.net/concierge/>

日本マイクロソフト株式会社 技術サポート窓口

電話：0120-54-2244

受付時間：月～金／9:30～12:00、13:00～19:00、
土／10:00～17:00 (日・祝祭日および指定休業日を除く)

URL：<http://support.microsoft.com/contactus/>


22 を押して、スタート画面を表示します。

手順 21 で起動した「メール」などのアプリは、終了させる必要はありません。

23 Windows を終了するため、電源ボタン (⏻) をポチッと押します。 セットアップを完了させるため、いったん Windows を終了させてください。

重要



▶ 電源ボタンを 4 秒以上押さないでください。

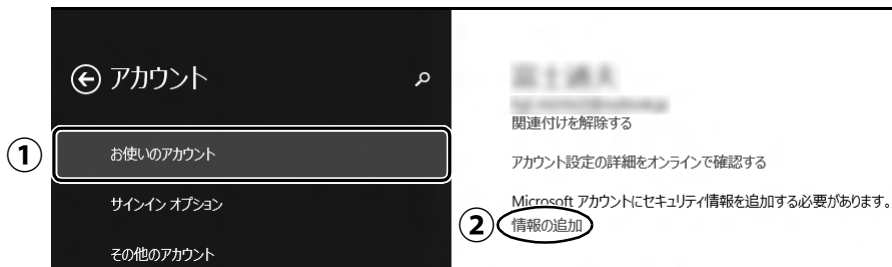
パソコンの電源が強制的に切れてしまい、データが失われる場合もあります。詳しくは、『取扱説明書<詳細版>』の「Windows をスタートする／終了する」をご覧ください。

これで、Windows のセットアップが完了しました。

この PC で本人確認を行う

取得した Microsoft アカウントでこのパソコンを快適にお使いになるために、本人確認を行う必要があります。

1. 「チャーム」を表示し、 (設定) をクリックします。
『Windows 8.1 基本操作クイックシート』
2. 「設定チャーム」で「PC 設定の変更」をクリックし、「アカウント」をクリックします。
3. ①「お使いのアカウント」をクリックし、②「情報の追加」をクリックします。
状況によっては、②「確認する」と表示される場合もあります。



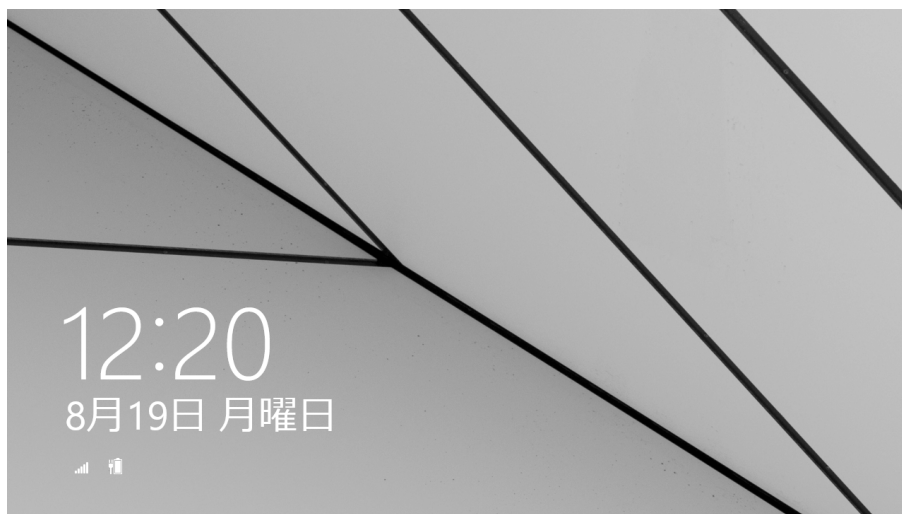
この後は画面の指示に従って操作してください。

パソコンを快適にお使いいただくための準備をする

パソコンを最新の状態にアップデートするなど、パソコンを使うために知っておいていただきたいことや、「Word」や「Excel」を使うための準備などについてご案内します。
（「Word」、「Excel」は Office 搭載機種のみお使いになれます。）

1 電源ボタン (⏻) を押します。

2 ロック画面が表示されたら、**[Enter]** を押します。



3 パスワードを入力し、**[→]** をクリックします。

「Windows をセットアップする」の手順 16 で記入したパスワードです。

4 スタート画面が表示されたら、「富士通アドバイザー」をクリックします。



5 富士通アドバイザーの画面が表示されたら、内容をよくお読みになり、「同意する」をクリックします。



6 「富士通アドバイザーをバックグラウンドで実行しますか？」と表示されたら、「許可」をクリックします。

この後は、画面の指示に従って操作を進めます。

■ 次のお知らせが表示されたら、できるだけ早く、クリックしてお読みください

● ワード・エクセルの準備 (Office 搭載機種のみ)

Office をインストールします。

● パソコンを最新の状態にする

セキュリティ対策アプリや Windows を最新の状態にします。

● 使用上のご注意

このパソコンをお使いになるうえで知っておいていただきたい内容です。

● Windows 8.1 の使い方

Windows の基本操作や、パソコンの音量や画面の明るさの調整方法などをご紹介します。

Point

- ▶ お知らせが表示されるまでに時間がかかる場合があります。お知らせが表示されない場合は、しばらくお待ちください。
- ▶ 「富士通アドバイザー」は、このほかにも、パソコンを快適にお使いいただくためのお知らせを配信します。定期的にご確認ください。

インターネットに接続せずにセットアップしたときは

ここでは、セットアップ中にインターネットに接続しなかった場合、どのようにセットアップを完了したら良いか説明します。操作の流れは次のようになります。

Windows セットアップ時にローカルアカウントを取得する (→ P.49)

インターネットに接続する (→ P.50)

Microsoftアカウントに切り替える (→ P.52)

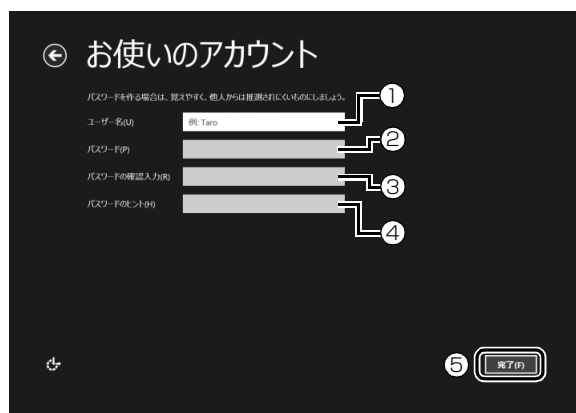
メールの設定をする
(「Windows のセットアップをする」手順 21)

Windows を終了する
(「Windows のセットアップをする」手順 23)

パソコンを快適にお使いいただくための準備をする (→ P.47)

Windows セットアップ時にローカルアカウントを取得する

「Windows のセットアップをする」の手順 14 で次のような画面が表示された場合の操作方法です。



- ① 「ユーザー名」を入力します。
 - ・「Windows のセットアップをする」の手順 10 で入力したコンピューター名と同じ名前を入力できません。
 - ・ 12 文字以内の半角英数字 (a ~ z, A ~ Z, 0 ~ 9) で好きな名前を入力してください。
- ② 「パスワード」を入力します。
 - 12 文字以内の半角英数字 (a ~ z, A ~ Z, 0 ~ 9) で好きなパスワードを入力してください。
- ③ ② で入力したものと同じものを入力します。
- ④ 自分だけがパスワードを思い出せるようなヒントを入力してください。かなも漢字も使用できます。
- ⑤ 「完了」をクリックします。

Windows のセットアップが完了しました。
スタート画面が表示されるまでお待ちください。

インターネットに接続する

このパソコンをお使いになるときは、有線 LAN または無線 LAN でインターネットに接続してください。インターネットの設定方法については、ご契約のプロバイダーの指示に従ってください。

Point

- ▶ データ通信カードやアダプター、ポケットWi-Fi ルーターなどのデータ通信機器をお使いになりインターネットに接続する場合、設定および使用方法については、データ通信機器に添付のマニュアルをご覧ください。データ通信機器に関しては、ご契約のデータ通信サービス会社にお問い合わせください。

■有線 LAN でインターネットに接続する

有線 LAN をお使いになる場合は、LAN ケーブルを LAN コネクタに接続します。

■無線 LAN でインターネットに接続する

ここでは、無線LANアクセスポイントと内蔵無線LANを使って、無線 LAN でインターネットに接続する方法を説明します。

重要

- ▶ お使いのパソコンに無線LANが搭載されているか、「仕様一覧」(→P.83) をご覧になり、確認してください。無線LANが搭載されていない場合は、有線LANまたは別売の無線LANアダプターをお使いください。
- ▶ パソコンを屋外で使う場合、電波法の定めにより5GHz帯の電波を停止する必要があります。

Step1 無線LANアクセスポイントを設定する

別売の無線LANアクセスポイントを用意し、インターネットに接続する設定を行ってください。設定方法は、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

重要

- ▶ 無線LANアクセスポイントは、セキュリティの設定をしてお使いになることをお勧めします。セキュリティの設定をしないと、通信内容を傍受されたり、ネットワークに侵入されたりする危険があります。

Step2 無線LANアクセスポイントの設定を記入する

無線LANアクセスポイントに設定した情報を、次の欄に記入してください。パソコンに無線LANの接続設定をするときに、必要になります。

記入後は第三者に漏れないよう注意してください。無線LANアクセスポイントの設定情報がわからない場合は、**無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。**

- ネットワーク名 (SSID)



無線LANアクセスポイントの名前のようなものです。パソコンから接続する無線LANアクセスポイントを識別するために利用されます。

- パスワード





無線LANアクセスポイントにセキュリティをかけるときに設定します。

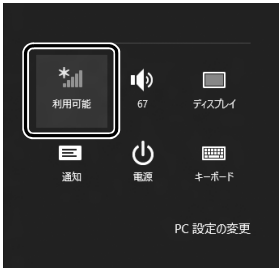
Step3 パソコンの設定をする

Windows 8.1の標準機能を使って無線LANの設定を行う方法を説明します。

1 無線LANアクセスポイントの電源が入っていることを確認します。
無線LANアクセスポイントの電源の入れ方については、無線LANアクセスポイントに添付されているマニュアルをご覧ください。





2 マウスポインターを画面の右上隅に合わせて「チャーム」を表示し、 (設定) をクリックします。


3 「設定チャーム」で「ネットワーク」アイコンをクリックします。



4 次の画面の操作をします。



- ① 「Wi-Fi」がオフになっていたら、 (オフ) をクリックして (オン) にします。
- ② Step2で記入した無線LANアクセスポイントのネットワーク名 (SSID) をクリックを選択します。
- ③ 「自動的に接続する」の をクリックして にします。

④ 「接続」をクリックします。

5 次の画面の操作をします。



① Step2で記入した無線LANアクセスポイントのパスワードを入力します。

「ルーターのボタンを押しても接続できません。」と表示されていたら、無線LANアクセスポイント (ルーター) のボタンを押して接続できる場合があります。

詳しくは、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

② 「次へ」をクリックします。

6 正しく設定できたか確認します。

正しく設定できると、「接続済み」と表示されます。



Point

- ▶ 「接続済み」と表示されなかった場合は、もう一度、Step2で記入した無線LANアクセスポイントの設定情報と、手順5で入力したパスワードを確認してください。
- ▶ 無線LANアクセスポイントで設定した内容と同じ情報をパソコンに設定しないと、ネットワークに接続できません。無線LANアクセスポイントの設定がわからない場合は、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

- ▶ プロバイダーから提供されるインターネット接続に必要な情報が正しく設定されているか確認してください。設定する情報がわからない場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

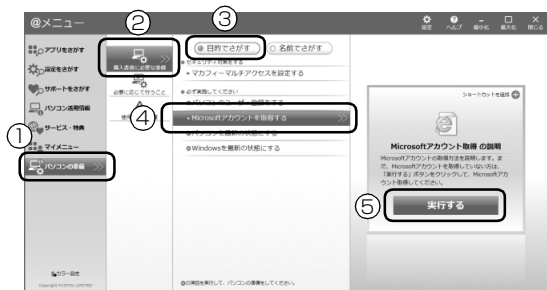
これで無線 LAN を使ったインターネット接続は完了です。

Microsoft アカウントに切り替える

Windows 8.1 では Microsoft アカウントでサインインすることで、様々な機能やサービスを快適に利用できます。インターネットに接続したら、ローカルアカウントを Microsoft アカウントに切り替えてください。

「@メニュー」で切り替え方法を確認できます。

- 1 スタート画面で「@メニュー」をクリックします。
- 2 次の画面の操作をします。



- ① 「パソコンの準備」をクリックします。
- ② 「購入直後に必要な準備」をクリックします。
- ③ 「目的でさがす」をクリックします。
- ④ 「Microsoft アカウントを取得する」をクリックします。
- ⑤ 「実行する」をクリックします。

➡ この後は、「Windows のセットアップする」の手順 21 ~ 手順 23、および「パソコンを快適にお使いいただくための準備をする」(→ P.47)を行ってください。

困ったときは

メールや Office で困ったときは

「Outlook」(メールアプリ)や「Word」、「Excel」などの Office の製品については、アプリ提供元の日本マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。

<p>マイクロソフト オフィス ホーム Microsoft Office Home and Business 2013</p> <p>マイクロソフト オフィス パーソナル Microsoft Office Personal 2013</p> <p>マイクロソフト エクセル ・ Microsoft Excel 2013</p> <p>マイクロソフト ワンノート ・ Microsoft OneNote 2013</p> <p>マイクロソフト アウトLOOK ・ Microsoft Outlook 2013</p> <p>マイクロソフト パワーポイント ・ Microsoft PowerPoint 2013</p> <p>マイクロソフト ワード ・ Microsoft Word 2013</p> <p>マイクロソフト パワーポイント ・ Microsoft PowerPoint 2013 楽しむ フォトウィザード</p>	<p>日本マイクロソフト株式会社 技術サポート窓口 電話：0120-54-2244 受付時間：月～金 / 9:30～12:00、13:00～19:00、 土 / 10:00～17:00 (日・祝祭日および指定休業日を除く) URL：http://support.microsoft.com/contactus/</p> <p>サポート関連情報：マイクロソフト サポート オンライン URL：http://support.microsoft.com/</p> <p>・基本操作に関するお問い合わせについては、お客様が初めてお問い合わせいただいた日から起算して90日間が有効期間です(サポート ライフサイクル期間内)。</p>
---	--

※搭載されているアプリはお使いの機種により異なります。

ウイルス対策アプリなどで困ったときは

マカフィー マルチアクセスのお問い合わせ先

マカフィー® マルチアクセス	マカフィー株式会社 URL : http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/ ①マカフィー・テクニカルサポートセンター 電話 : 0570-060-033 (携帯電話からの場合 : 03-5428-2279) 受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (年中無休) お問い合わせフォーム : http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/supportcenter_tswebform.asp ②マカフィー・カスタマーサービスセンター 電話 : 0570-030-088 (携帯電話からの場合 : 03-5428-1792) 受付時間 : 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く) お問い合わせフォーム : http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/supportcenter_cswebform.asp 90 日間の試用期間中、サポートいたします。
-----------------------	---

アプリのお問い合わせ先の確認方法

本書に記載されていないアプリのお問い合わせ先は、「@メニュー」で確認できます。

- 1 スタート画面で「@メニュー」をクリックします。
- 2 アプリを探し、お問い合わせ先を表示します。







(画面は機種や状況により異なります)

- ① カテゴリを選択します。
- ② ジャンルを選択します。
- ③ 「目的でさがす」をクリックし、やりたいことを選択します。
- ④ 「お問い合わせ先」をクリックします。

よくあるトラブルと解決方法

起動・終了

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	AC アダプタが正しく接続されていない	AC アダプタが正しく接続されているか確認してください (→ P.30)。
	上記の対処で解決しない場合	AC アダプタをいったん取り外し、2～3分放置後、再び取り付けてください。
画面に何も表示されない	画面が暗すぎる	画面を明るくしてください (Web『取扱説明書<詳細版>』の「画面の明るさ」)。
	ディスプレイのバックライトが消灯している	何かキーを押してください。
	スリープや休止状態になっている	電源ボタンを押してください。
	上記の対処で解決しない場合	電源ボタンを4秒以上押し、電源を切り、10秒以上待ってから電源を入れ直してください。 なお、ハードディスクに保存されていない作業中のデータは失われます。
Windowsが起動しない	周辺機器が正しく取り付けられていない	周辺機器のマニュアルをご覧ください、正しく取り付けられているか確認してください。
	上記の対処で解決しない場合	ハードウェアの診断を行ってください (→ P.61)。
電源が切れない	Windows が動いていない	次の手順で Windows を終了させてください。 ハードディスクが動作しているときに電源を切ると、ファイルが失われたり、ハードディスクが壊れたりする可能性がありますので、ご注意ください。 1. [Ctrl] + [Alt] + [Delete] を押す。 2. 画面右下の  をクリックして表示されるメニューで「シャットダウン」を選択する。
	ポインティングデバイスが使えない	次の手順で、Windows を終了させてください。 1.  + [C] を押す。  『Windows 8.1 基本操作クイックシート』 2. カーソルキーで「設定」を選択して [Enter] を押す。 3. カーソルキーで  を選択して [Enter] を押す。 4. カーソルキーで「シャットダウン」を選択して [Enter] を押す。
	上記の対処で解決しない場合	電源ボタンを4秒以上押し、電源を切ってください。なお、ハードディスクに保存されていない作業中のデータは失われます。
Windowsを終了しても電源ランプが消灯しない	—	Windows の終了方法により電源ランプの動作は異なります。 詳しくは、Web『取扱説明書<詳細版>』の「電源ランプの状態」をご覧ください。

Point





▶ このパソコンには、Windows が起動しなくなったとき、C ドライブにあるお客様のデータファイル（ドキュメントや画像など）を D ドライブにコピーする「かんたんバックアップレスキュー Light」が搭載されています。

お使いになるには、「トラブル解決ナビ」を起動し（→ P.63）、「ユーティリティ」の「かんたんバックアップレスキュー Light」をクリックしてください。なお、操作については、表示された「必ずお読みください」をご覧ください。

Windows・アプリ関連





症状	考えられる原因	対処方法
「Windows のライセンス認証」という青い画面が表示された	インターネットに接続されていないため、Windows のライセンス認証が行われていない	「PC の設定を開く」をクリックし、インターネットまたは電話で、Windows のライセンス認証を行ってください。
アプリが動かなくなった	—	次の手順でアプリを終了させてください。 なお、アプリを強制終了した場合、アプリの作業内容を保存することはできませんので、ご注意ください。 1. Ctrl + Shift + Esc を押す。 2. 「アプリケーション」タブをクリックする。 3. 動かなくなったアプリを選択し、「タスクの終了」をクリックする。
「Adobe Flash Player のアップデートを利用できます。」というメッセージが表示される	「Adobe Flash Player」のアップデートが提供されている	「サポートページ」（→ P.61）で Q&A ナンバー「8407-9633」を検索してご覧ください。

有線 LAN

症状	考えられる原因	対処方法
ネットワークに接続できない	LAN ケーブルが外れている	LAN ケーブルを接続してください。
	LAN ケーブルや、ケーブルのコネクタに損傷がある	LAN ケーブルを交換してください。
	「省電力ユーティリティ」の設定を変更している	「ステータスパネルスイッチ」の設定を確認してください。 「ステータスパネルスイッチ」は、デスクトップ画面のタスクバーにある  をクリックすると起動できます。
	ECO (エコ) ボタンを押している (「省電力ユーティリティ」で有線 LAN を無効に設定した場合)	ECO (エコ) ボタンを押して、通常モードに切り替えてください。
	ネットワーク機器の電源が入っていない	ネットワーク機器のマニュアルをご覧ください、電源を入れてください。
	ネットワーク機器が正常に動作していない	ネットワーク機器のマニュアルをご覧ください。
	無線 LAN と有線 LAN の設定を同じにしている	「インターネットに接続する」(→ P.50) をご覧になり、設定を確認してください。
	スリープや休止状態からレジュームした	ネットワークに接続中は、スリープや休止状態にしないことをお勧めします。
	上記の対処で解決しない場合	次の手順でネットワークの状態を診断してください。 1. スタート画面左下の  をクリックする。  が表示されていない場合は、マウスポインターを動かすと表示されます。  『Windows 8.1 基本操作クイックシート』 2. 「PlugFree NETWORK」の「ネットワーク診断」をクリックする。

無線 LAN

■無線 LAN 搭載機種のみ

症状	考えられる原因	対処方法
ネットワークに接続できない	「省電力ユーティリティ」の設定を変更している	「ステータスパネルスイッチ」の設定を確認してください。 「ステータスパネルスイッチ」は、デスクトップ画面のタスクバーにある  をクリックすると起動できます。
	ECO (エコ) ボタンを押している (「省電力ユーティリティ」で無線 LAN を無効に設定した場合)	ECO (エコ) ボタンを押して、通常モードに切り替えてください。
	ネットワーク機器の電源が入っていない	ネットワーク機器のマニュアルをご覧ください、電源を入れてください。
	ネットワーク機器が正常に動作していない	ネットワーク機器のマニュアルをご覧ください。
	パソコンとネットワーク機器の設置場所が適切でない	パソコンとネットワーク機器の距離が遠かったり、間に障害物があったりすると、電波が届きにくくなります。 設置場所を変えることで、改善できる場合があります。
	無線 LAN と有線 LAN の設定を同じにしている	「インターネットに接続する」(→ P.50) をご覧になり、設定を確認してください。
	無線 LAN のプロファイルが正しくない	
	スリープや休止状態からレジュームした	ネットワークに接続中は、スリープや休止状態にしないことをお勧めします。
上記の対処で解決しない場合	次の手順でネットワークの状態を診断してください。 1. スタート画面左下の  をクリックする。  が表示されていない場合は、マウスポインターを動かすと表示されます。  『Windows 8.1 基本操作クイックシート』 2. 「PlugFree NETWORK」の「ネットワーク診断」をクリックする。	

その他

症状	考えられる原因	対処方法
「ジー」や「キーン」という音がする	—	静かな場所では、「ジー」や「キーン」という音が聞こえる場合があります。 パソコン本体内部の電子回路の動作音であり、故障ではありませんので、そのままお使いください。
画面がくもったり、水滴がつく	急激な温度／湿度変化で結露が発生した。	結露が発生した場合は電源を切断し、風通りの良い場所に設置し、結露が乾いたのちで使用ください。

トラブル発生時の基本的な対処

トラブルを解決するにはいくつかのポイントがあります。トラブル発生時に対応していただきたい順番に記載しています。

- 1 落ち着いて状況を確認する (→ P.60)
- 2 マニュアルで調べる (→ P.61)
- 3 インターネットで調べる (→ P.61)
- 4 「富士通ハードウェア診断ツール」を使う (→ P.61)

落ち着いて状況を確認する

トラブルが発生したときは、落ち着いて、直前に行った操作や現在のパソコンの状況を確認しましょう。

■表示されたメッセージはメモをしておく

画面上にメッセージなどが表示されたら、メモしておいてください。マニュアルで該当するトラブルを検索する場合や、お問い合わせのときに役立ちます。

■パソコンや周辺機器の電源を確認する

電源が入らない、画面に何も表示されない、ネットワークに接続できない、などのトラブルが発生したら、まずパソコンや周辺機器の電源が入っているか確認してください。

- 電源ケーブルや周辺機器との接続ケーブルは正しいコネクタに接続されていますか？またゆるんだりしていませんか？
- 電源コンセント自体に問題はありますか？他の電器製品を接続して動作するか確認してください。
- 使用する装置の電源スイッチはすべて入っていますか？ネットワーク接続ができなくなった場合は、ネットワークを構成する機器（ハブなど）の接続や電源も確認してください。
- キーボードの上に物を載せていませんか？キーが押され、パソコンが正常に動作しないことがあります。

この他、「起動・終了」(→ P.55)の「電源が入らない」、「画面に何も表示されない」もあわせてご覧ください。

■以前の状態に戻す

周辺機器の取り付けやアプリのインストールの直後にトラブルが発生した場合は、いったん以前の状態に戻してください。

- 周辺機器を取り付けた場合は、取り外します。
- アプリをインストールした場合は、アンインストールします。

その後、製品に添付されているマニュアル、「Readme.txt」などの補足説明書、インターネット上の情報を確認し、取り付けやインストールに関して何か問題がなかったか確認してください。

発生したトラブルに該当する記述があれば、指示に従ってください。

■BIOS の設定をご購入時の状態に戻す

Windows が起動しないときなど、BIOS セットアップを起動し、BIOS の設定を戻すと問題が解決できることがあります。

Point

- ▶ BIOS パスワードを設定していた場合、BIOS をご購入の状態に戻してもパスワードは解除されません。

- 1 パソコン本体に外付けハードディスクなどの周辺機器を接続している場合は、取り外します。
- 2 パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります (→ P.75)。
- 3 サポート (Support) ボタンを押します。
- 4 起動メニューが表示されたら、**[↓]** を押し、「BIOS セットアップ」を選択して、**[Enter]** を押します。

Point

- ▶ Windowsが起動してしまった場合は、パソコンの電源を切って、パソコンを再起動して、操作をやり直してください。
- ▶ BIOS の画面が表示されず、Windowsも起動しない場合は、電源ボタンを4秒以上押し続けて電源を切り、10秒以上待ってから、再度電源を入れて操作をやり直してください。

- 5 **[←]**、**[→]**、**[↑]** または **[↓]** で「終了」メニュー▶「標準設定値を読み込む」の順に選んで**[Enter]**を押します。
- 6 「はい」を選んで**[Enter]**を押します。

7 「変更を保存して終了する（再起動）」を選んで

[Enter] を押します。

8 「はい」を選んで **[Enter]** を押します。

マニュアルで調べる

このマニュアルの「よくあるトラブルと解決方法」（→ P.55）をご覧ください。発生したトラブルの解決方法がないかご確認ください。

インターネットで調べる

富士通のホームページ「サポートページ」では「Q&A」「ネットで故障診断」などのサポート情報や、「パソコン活用」「ビギナーガイド」などの活用情報、このパソコンに関連したドライバーを提供しています。ドライバーをアップデートしたりインストールし直したりすることで、トラブルが解決できる場合がありますので、最新のドライバーについても、あわせてご確認ください。

■「サポートページ」

<http://azby.fmworld.net/support/>



（画面は状況により異なります）

「サポートページ」では、次のような情報を提供しています。

●Q&A、パソコン活用情報

数多くの Q&A 事例や、便利なパソコンの使い方を紹介しています。キーワードから検索したり、困っていることから調べたりできます。

●ウイルス・セキュリティ情報

●よくあるお問い合わせ

●最新のドライバーやマニュアルのダウンロード

Point

▶ サポートページは「富士通アドバイザー」から簡単に表示できます。次のように操作します。

1. **[F12]** を押して、スタート画面を表示します。
2. 「富士通アドバイザー」をクリックします。「富士通アドバイザーのご利用について」が表示された場合は、内容をよくお読みになり、「同意する」をクリックします。また、「富士通アドバイザーをバックグラウンドで実行しますか?」と表示された場合は、「許可」をクリックします。
3. 「富士通アドバイザー」の「サポート&サービス情報」から「サポートページで調べる」を選択します。

▶ Q&Aで解決しなかった場合は、専用の受付フォームからお問い合わせいただく、メールサポートもご利用いただけます。

ご利用には、ユーザー登録が必要です（→ P.64）。

▶ 「ネットで故障診断」で無料で故障診断や、修理の申し込みができます。詳しくは「修理の申し込み」（→ P.68）をご覧ください。

「富士通ハードウェア診断ツール」を使う

Windowsが起動しなくなったときに、このパソコンのハードウェア（CPU、メモリ、ディスプレイ、ハードディスク、CD/DVDドライブ）に問題がないか診断します。

●「トラブル解決ナビ」から起動できます（→ P.63）。

●パソコン本体の電源を切り、あらかじめ周辺機器を取り外しておいてください。

●診断したいハードウェアを選択できます。

●診断時間は5～20分程度です。

■「富士通ハードウェア診断ツール」で診断する

1 パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります（→ P.75）。

2 「トラブル解決ナビ」を起動し（→ P.63）、「診断ツール」▶「富士通ハードウェア診断ツール」の順にクリックします。

「富士通ハードウェア診断ツール」ウィンドウと「情報」ウィンドウが表示されます。

3 表示された注意事項をよく読み、「OK」をクリックします。

「情報」ウィンドウが閉じます。

4 診断したいアイコンにチェックが入っていることを確認し、「実行」をクリックします。

ハードウェア診断が始まります。

診断時間は通常 5 ～ 20 分程度ですが、お使いのパソコンの環境によっては、長時間かかる場合があります。

Point

▶ 「CD/DVD/BD(E:) ドライブに CD-ROM または DVD-ROM をセットしてください。」などと表示された場合は、お手持ちの CD や DVD をセットして「診断開始」をクリックしてください。ただし、何も書き込まれていないディスクや、コピーガードされたメディア（映画などの DVD/Blu-ray Disc やコピーコントロール CD など）は使用できません。

▶ 診断を取りやめる場合は「スキップ」をクリックしてください。

5 「診断結果」ウィンドウに表示された内容を確認します。

表示された内容に従って操作を行ってください。エラーコードが表示された場合には、メモなどに控え、お問い合わせのときにサポート担当者にお伝えください。

6 「診断結果」ウィンドウの「閉じる」をクリックします。

「富士通ハードウェア診断ツール」ウィンドウに戻ります。

7 「終了」をクリックします。

「終了」ウィンドウが表示されます。

8 「はい」をクリックします。

「トラブル解決ナビ」ウィンドウに戻ります。

9 「終了」▶「シャットダウン」の順にクリックします。

パソコンの電源が切れます。

Point

▶ Windows が起動しなくなったときは、起動メニューから起動できる「診断プログラム」を使用してもハードウェアの障害箇所を診断できます。

診断時間は通常 5 ～ 20 分程度ですが、診断するパソコンの環境によっては長時間かかる場合があります。

1. BIOS の設定をご購入時の状態に戻します（→ P.60）。
2. パソコン本体に外付けハードディスクなどを接続している場合は、取り外します。
3. パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります（→ P.75）。
4. サポート（Support）ボタンを押します。
5. 起動メニューが表示されたら、**[↓]**を押して、「診断プログラム」を選択し、**[Enter]**を押します。
6. 「診断プログラムを実行しますか？」と表示されたら、**[Y]**を押してハードウェア診断を開始します。

ハードウェア診断が終了すると、診断結果が表示されます（お使いの機種によっては、いったんパソコンが再起動した後で診断結果が表示されます）。

・トラブルが検出されなかった場合

[Enter] を押してください。「富士通ハードウェア診断ツール」ウィンドウと「情報」ウィンドウが表示されます。

この後の操作については、「「富士通ハードウェア診断ツール」で診断する」（→ P.61）をご覧ください。

・トラブルが検出された場合

画面に表示された内容をメモなどに控え、お問い合わせのときにサポート担当者にお伝えください。その後、**[Y]** を押してパソコンの電源を切ってください。

「トラブル解決ナビ」を起動する

■ハードディスクから起動する

- 1 パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります（→ P.75）。
- 2 サポート（Support） ボタンを押します。
- 3 起動メニューが表示されたら、**[↓]** を押し、「トラブル解決ナビ」を選択して、**[Enter]** を押します。「トラブル解決ナビ」ウィンドウが表示されます。

■「トラブル解決ナビディスク（リカバリ起動ディスク）」から起動する

◎「トラブル解決ナビディスク（リカバリ起動ディスク）」または◎「トラブル解決ナビ&ソフトウェア&リカバリデータディスク（64ビット版）」から「トラブル解決ナビ」を起動する方法です。パソコンを廃棄するときやリカバリ領域の削除／復元をするときなど、特別な操作をするときだけ行います。

- 1 パソコンの電源が入っていたら、電源を切ります（→ P.75）。
- 2 サポート（Support） ボタンを押します。
- 3 ◎「トラブル解決ナビディスク（リカバリ起動ディスク）」または◎「トラブル解決ナビ&ソフトウェア&リカバリデータディスク」をセットします。
ディスクをセットする方法については、**[Web]**『取扱説明書<詳細版>』の「ディスクをパソコンにセットする／取り出す」をご覧ください。
認識されるまで 30 秒ほど待ってから、次の手順に進んでください。
- 4 **[↓]** を押して「CD/DVD」を選択し、**[Enter]** を押します。

- 5 そのまましばらくお待ちください。

この間、画面が真っ暗になったり、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。電源を切らずに、そのままお待ちください。

「トラブル解決ナビ」ウィンドウが表示されます。

■「トラブル解決ナビ」が起動しない場合の解決方法

「トラブル解決ナビ」が表示されない場合は、次のように対処してください。

- BIOS の設定を初期値に戻すと解決する場合があります（→ P.60）。
- 市販のアプリや、Windowsの「ディスクの管理」で領域設定を変更している場合は、「全ドライブをご購入時の状態に戻す」を実行してください。
詳しくは、**[Web]**『取扱説明書<詳細版>』の「ハードディスクの領域について」をご覧ください。

富士通の窓口にご相談する

ユーザー登録のご案内

■ユーザー登録とは

ご購入されたパソコンとお客様の情報を、富士通に登録していただくことです（入会費・年会費無料）。

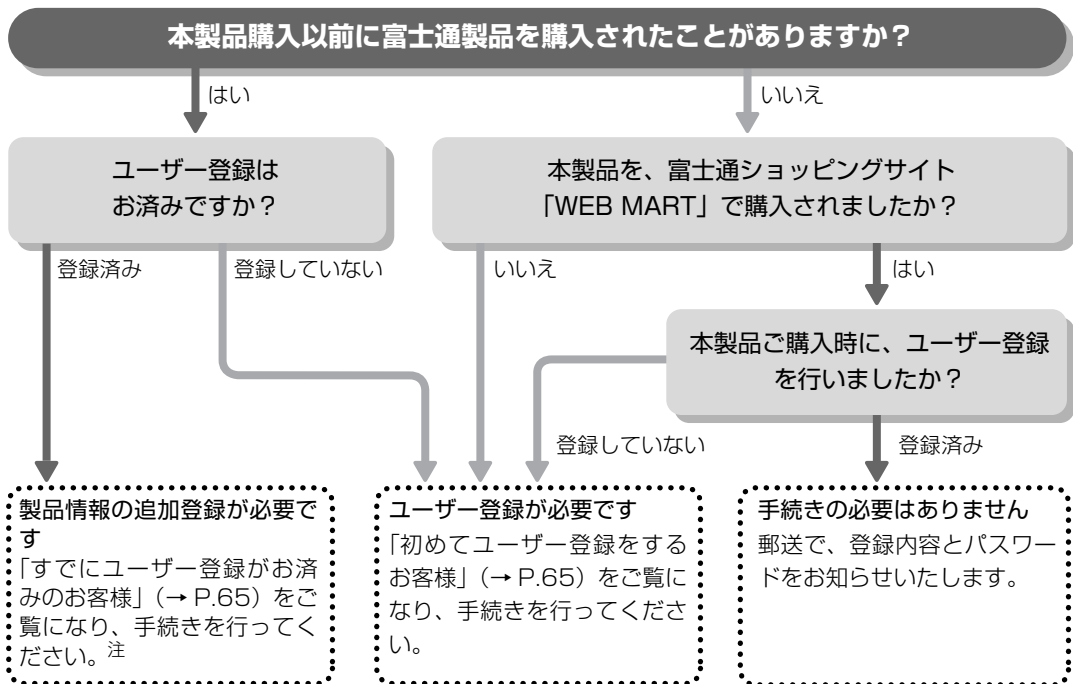
ユーザー登録をすると、1年間の無料電話相談などの手厚いサポートや専用の充実したサービスをご利用いただけます。

重要

▶ ご登録いただける住所は、日本国内のみとなります。

■ユーザー登録をする前に

次の図でユーザー登録が必要か、ご確認ください。



注：本製品を、富士通ショッピングサイト「WEB MART」でご購入のお客様は、製品情報の追加登録は不要です。

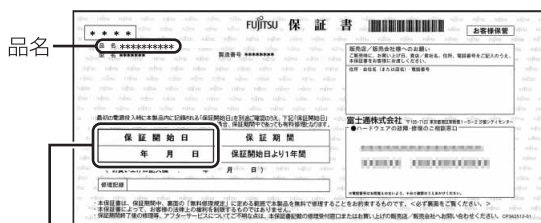
■ユーザー登録をする

ここではインターネットでユーザー登録する方法を説明します。操作できない場合など、ユーザー登録に関するお問い合わせは、「お問い合わせ窓口のご紹介」(→P.66)の「電話で相談する」をご覧ください。

□必要なものを用意してください

●保証書

製品の情報を確認するときに必要になります。
登録後も大切に保管してください。



保証開始日

Point

- ▶ 保証開始日に初めて電源を入れた日を記入してください。

保証開始日は「@メニュー」から確認できます。
詳しくは、[Web](#)『取扱説明書<詳細版>』の「[@メニュー]の使い方」をご覧ください。

「サポートをさがす」▶「お問い合わせをする」▶「目的でさがす」▶「パソコンの情報を表示する」の順にクリックし、「パソコンの情報」が表示されたら「実行する」をクリックしてください。

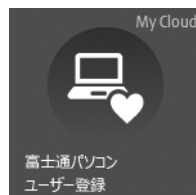
●筆記用具

ユーザー登録時に発行されるユーザー登録番号などを本マニュアルに控えていただくときに必要になります。

□初めてユーザー登録をするお客様

インターネットのユーザー登録専用ホームページからユーザー登録してください。インターネットに接続している場合のみ、専用ページに進むことができます。

- 1 スタート画面で「富士通パソコンユーザー登録」をクリックします。



(画面は状況により異なります)

Point

- ▶ ユーザー登録には、メールアドレスが必要です。

- 2 画面上の説明をお読みにになり、手続きを行ってください。

ユーザー登録時に発行されるユーザー登録番号などを、次の欄に記入して、大切に保管してください。記入後は第三者に漏れないよう注意してください。

□すでにユーザー登録がお済みのお客様

ユーザー登録専用ホームページから、画面の表示に従って、今回ご購入いただいたパソコンの情報を追加登録してください。

□ユーザー登録番号やパスワードを忘れた場合

ユーザー登録専用ホームページから、手続きを行います。画面の表示に従って、ユーザー登録番号の確認やパスワードの再発行をしてください。

サポート&サービス紹介

富士通のパソコンをより楽しく快適に利用いただくために、インターネット上のサポートページやサービスをご用意しております。

■お問い合わせ窓口のご紹介

富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口

お客様に合わせた様々な方法でお問い合わせができます。

メール Twitter ネットで故障診断 電話予約 電話 が、ご利用できます。

技術相談も、修理相談もワンストップで解決！ より便利に簡単にご利用できる窓口になりました。

富士通FMVサポートページ <http://azby.fmworld.net/support/> ※最新の情報はホームページをご覧ください。



“メール”で相談する

メール

ホームページ上の専用の質問フォームから送信いただいたFMVに関するお問い合わせを受け付け、Eメールで回答いたします。Q&A・パソコン活用情報を検索後にお問い合わせいただけます。

- 1 Q&Aで調べる
- 2 質問フォームに入力する
- 3 メールで回答

各Q&Aページの下の方に質問フォームを表示するボタンがあります。

Q&Aで問題が解決しないときは、下記の方法もお試しください。



*ユーザー登録が必要となります。

パソコン スマートフォン



“Twitter”でアドバイスを受ける

Twitter

TwitterのFMV公式アカウントを、ぜひフォローしてください。お役立ちQ&Aをご紹介します。お困り内容をつぶやくと、担当者からアドバイスが届くことも！（「富士通」「FMV」「My Cloud」などの言葉を交えてツイートしてみましょう）

FMV公式アカウント：@Fujitsu_FMV_QA

- *お問い合わせにはTwitterへのログインが必要となります。
- *お客様に沿った案内が必要な場合は、メールでの相談をご案内する場合がございます。
- *お問い合わせいただいたすべてのご質問にお答えできない場合もございます。
- *Twitterの特性を最大限に生かすため、お客様とのやりとりはみなさまに見える状態でツイートいたします。

パソコン スマートフォン



“インターネットで故障を診断”する

ネットで故障診断

画面にしたがって状況を確認したり設定を変更したりするだけでトラブルを診断し、解決方法をアドバイスします。故障と診断された場合は、その場で修理申し込みができます。

<http://azby.fmworld.net/webpcrepair/>

トラブル診断



*万一故障と診断された場合は修理料金が無料となります。

パソコン スマートフォン

電話予約

電話

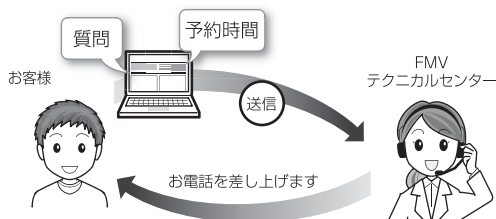
“電話”で相談する

*ご利用料金に関しては、次ページの「ご利用料金とお支払いについて」をご覧ください。

電話相談の“予約”をする

お客様がホームページよりご予約された時間帯に、FMVテクニカルセンターのサポート担当者からお電話を差し上げ、ご予約の際に入力されたご質問にお答えします。

<https://azby.fmworld.net/callback/>



- *ユーザー登録が必要となります。
- *富士通からお電話をかける連絡先は、日本国内に限らせていただきます。また日本語対応のみとなります。

パソコン スマートフォン

お困りごとのご相談はこちら

通話料無料 **0120-950-222** 受付時間：9:00～19:00(注)

携帯電話、PHS、IP電話、海外からはこちら **045-514-2255**
(通話料金お客様負担) 受付時間：9:00～17:00

修理受付はこちら

通話料無料 **0120-926-220** 受付時間：9:00～19:00(注)

携帯電話、PHS、IP電話、海外からはこちら **045-514-2260**
(通話料金お客様負担) 受付時間：9:00～17:00

注：FAX情報サービスなど受付時間は窓口によって異なります。ガイダンスに従ってご利用ください。
*電話番号はお間違えないように、十分ご確認のうえおかけください。
*システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。
*音声ガイダンス内容・操作方法・受付時間は、予告なく変更させていただく場合があります。
*ユーザー登録されている電話番号をお客様の発信番号が一致した場合には、ユーザー登録番号の入力が省略できます。
非通知設定による発信や、ユーザー登録されている番号と異なる発信番号等、一部ユーザー登録情報の確認ができない場合は、音声ガイダンスの指示に従ってユーザー登録番号を入力してください。

□ご利用料金とお支払いについて

●ご利用料金

- ・パソコン本体に初めて電源を入れた日（保証開始日）から、**1年間無料**でご利用いただけます。[注]

注：Refreshed PCに関する電話による技術サポートに関しては、1年目もお問い合わせ1件あたり2,000円（税込）となります。

また、受付時間は月～金曜日（祝日を除く）9時～17時となります。

- ・2年目以降

お問い合わせ1件あたり2,000円（税込）

※ My CloudカードまたはAzbyClubカードでお支払いの場合は、1,500円/件（税込）でご利用いただけます。My CloudカードおよびAzbyClubカードについて詳しくは、(<http://azby.fmworld.net/members/mycloudcard/>) をご覧ください。

※ プレミアムサービスに利用登録されているお客様のご利用料金につきましては、プレミアムサービスの専用ホームページにてご案内いたします。



- ▶ お問い合わせ1件は、お電話の回数ではなく、技術相談1項目ごとに1件と扱います。同じご相談内容であれば次回お問い合わせいただく際、料金は加算いたしません。（ただし14日以内に限りです）

●お支払い方法

お支払い方法は、音声ガイダンスに従って、次のいずれかを選択してください。

クレジット カード支払い	音声ガイダンスで、クレジット カード番号、有効期限の入力をお 願います。
コンビニ振込	コンビニ振込をご利用の場合は、 手数料が別途200円かかります。

□お問い合わせ前に確認してください

- 「サポートページ」(<http://azby.fmworld.net/support/>) で解決方法を確認しましたか？
知りたい情報やトラブル解決方法をお調べいただけます。詳しくは「インターネットで調べる」(→ P.61) をご覧ください。
- ユーザー登録はしましたか？
電話サポートの利用にはユーザー登録が必要です。ユーザー登録方法は「ユーザー登録のご案内」(→ P.64) をご覧ください。

- アプリのお問い合わせ先を確認しましたか？
各アプリ提供会社のお問い合わせ先は、「メールやOffice で困ったときは」(→ P.53) および「ウイルス対策アプリなどで困ったときは」(→ P.54) をご覧ください。

- お使いのパソコンをお手元に用意いただいていますか？
お電話中に操作を行っていただく場合がございますので、お手元にご用意ください。

- データのバックアップはしましたか？
大切なデータの予備を保存しておく、安心です。バックアップ方法については、**Web**『取扱説明書<詳細版>』の「バックアップ」をご覧ください。

□電話相談サポートの活用方法について

- 電話窓口の混雑状況
<http://azby.fmworld.net/konzatsu/>
つながりやすさの状況をホームページで公開しています。「つながりやすい時間帯」を参考におかけください。

■修理を申し込む前の準備

- 故障かどうかをもう一度ご確認ください
パソコンのトラブルは、設定の誤りなど、故障以外が原因のこともあります。実際に「故障や修理に関する受付窓口」へのお電話の半数以上は、パソコンの故障ではなく、設定を変更することで問題が解決しています。
「ネットで故障診断」(<http://azby.fmworld.net/webpcrepair/>) で、本当にパソコンが故障しているか確認してください。
- 修理規定をご確認ください
お申し込み前に必ず「富士通パーソナルコンピュータ修理規定」(→ P.78) を確認のうえ、同意をお願いします。
- 修理料金の目安を確認できます
ホームページで概算修理料金をご覧ください。
<http://azby.fmworld.net/support/repair/syuribin/charge.html>
- 保証書をお手元にご用意ください
保証期間は、初めてパソコン本体の電源を入れた日（保証開始日）から1年間となります。保証期間内は無料で修理させていただきます。
ただし、保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書裏面「無料修理規定」を確認してください。

Point

- ▶ 保証開始日は「@メニュー」から確認できます。詳しくは、**Web**『取扱説明書<詳細版>』の「@メニュー」の使い方をご覧ください。「サポートをさがす」▶「お問い合わせをする」▶「目的でさがす」▶「パソコンの情報を表示する」の順にクリックし、「パソコンの情報」が表示されたら「実行する」をクリックしてください。

●故障品をお手元にご用意ください

お申し込み時に操作いただく場合があるため、お手元に故障品をご用意ください。

●データのバックアップをおとりください

修理前の診断作業および修理の結果、記憶装置（ハードディスクなど）内に記録されたお客様データが消失する場合があります。弊社ではいかなる作業においても、お客様のデータの保証はいたしかねるため、大切なデータは必ずお客様自身で DVD などのディスクや外付けハードディスクなどにバックアップしてください。

バックアップの方法については、**Web**『取扱説明書<詳細版>』の「バックアップ」をご覧ください。また、パソコンの故障などによりお客様がバックアップできない場合には、「PC データ復旧サービス」（有料）もご利用いただけます。

PCデータ復旧サービス(有料)

<http://azby.fmworld.net/datarescue/>

■修理の申し込み

パソコンの修理は、ホームページまたは電話でお申し込みください。

□ホームページで申し込む（ネットで故障診断）

「ネットで故障診断」では、パソコンが故障しているかどうかを調べることができます。

故障と診断された場合は、ホームページから修理を申し込むことができます。

ネットで故障診断

<http://azby.fmworld.net/webpcrepair/>

□電話で申し込む

「お問い合わせ窓口のご紹介」（→ P.66）の「修理受付はこちら」をご覧ください。

重要

- ▶ 修理のために交換した故障部品は返却しません。あらかじめご了承ください。
- ▶ 修理のお申し込みの際は、お客様の名前や電話番号をお伺いいたします。お客様の個人情報の取り扱いについては「富士通パーソナルコンピュータ修理規定」（→ P.78）の第 13 条（個人情報の取り扱い）をご覧ください。

■お引き取りとお届け（パソコン修理便）

弊社指定の宅配業者がご自宅へパソコンを引き取りに伺います。

引き取りから修理・お届けまで約 7 日間です（土・日・祝日を含む）。[注]

注：修理の内容によっては、日数を要する場合があります。また、離島の場合は船便のための日数がかかります。

□お引き取り日時について

お引き取りは、修理受付の翌日以降、弊社設定の時間帯（9:00～21:00[注]）で指定できます。

注：地域により異なります。お申し込み時にご確認ください。また、交通事情などにより指定日時にお伺いできない場合があります。

□お引き取りについて

宅配業者が指定日時にご自宅へ伺います。

梱包は宅配業者が行いますので、故障品は梱包せずに玄関先にご準備ください。

重要

- ▶ 次の各種パスワードは事前に解除してください。確認のために修理作業が中断し、修理に時間がかかる場合があります。
 - ・ BIOS パスワード
 - ・ ハードディスクパスワード

- 保証書を用意してください（保証期間中の場合）。宅配業者が故障品といっしょに梱包いたします。
- 宅配業者がお渡しする「お預かり伝票」を大切に保管してください。
- 引き取り後のキャンセルについては、診断料を申し受けます。あらかじめご了承ください。

●「修理状況確認サービス」

(<http://azby.fmworld.net/support/pcrepair/>)
で携帯電話やパソコンのメールアドレスをご登録
ください。故障品の当社への到着、お見積もり発行
時の連絡、修理完了品の発送、お届け予定日などを
メールでお知らせします。

□お届けとお支払いについて

修理完了品を玄関先までお届けします。有料の場合は
代金引換払いとなりますので、宅配業者に現金でお支
払いください。

●修理料金について

- ・保証期間内（保証開始日より1年間）：無料（保
証書記載の「無料修理規定」による）
- ・保証期間外：有料（修理にかかる部品代、技術料等）

※ 交通事情などにより、ご指定の日時にお伺いできない場合
があります。

■修理状況の確認

ホームページや電話で、修理状況を確認できます。

□ホームページで確認する（修理状況確認サービス）

パソコン、スマートフォン、携帯電話（iモード、
Ezweb、Yahoo! ケータイ）で「お預かり伝票」の
「修理お問合せ番号」（8桁の番号）を入力して、修理
状況を確認できます。

修理状況確認サービス

パソコン・スマートフォン・携帯電話から
<http://azby.fmworld.net/support/pcrepair/>

携帯電話から

バーコード読み取り機能付
きの携帯電話では、右のバ
ーコードからアクセスいた
だけます。



※ 携帯電話、スマートフォンの操作方法については、お使い
の機種メーカーにお問い合わせください。

□電話で確認する

音声ガイダンスに従ってダイヤルを押してください。
「お預かり伝票」の「修理お問合せ番号」（8桁の番号）
と、修理お申し込み時にご登録されたお電話番号を入
力してください。

富士通修理お問い合わせダイヤル

キューニーロク ニーニーマル
0120-926-220

▶▶ダイヤル **3** をプッシュ

☎ 通話料無料 / 受付時間：24時間365日

携帯電話,PHS, 海外からはこちら

ゴーイチヨン ニーニーロクマル
045-514-2260

(通話料金お客様負担)

受付時間：9：00～17：00

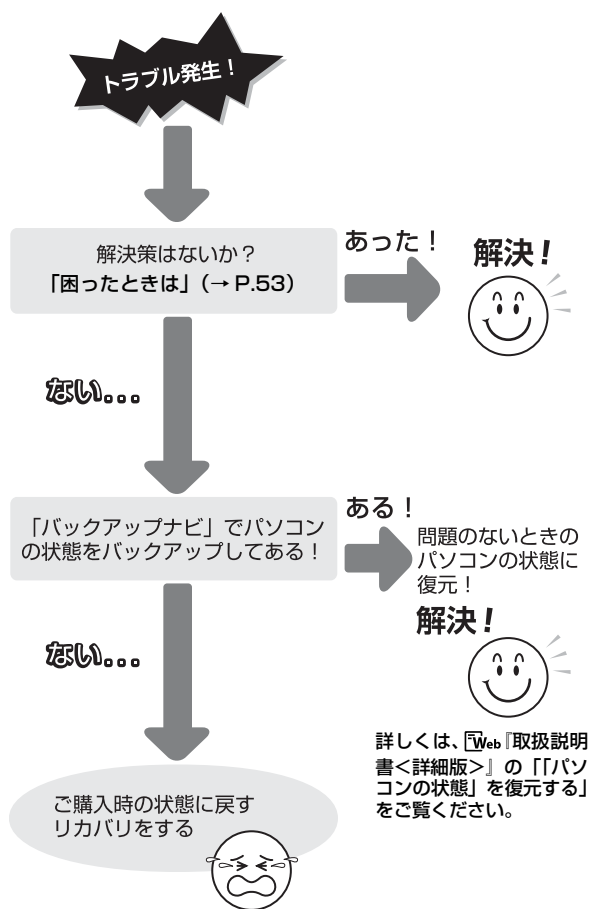
※ システムメンテナンスのため、サポートを休止させていた
だく場合があります。

ご購入時の状態に戻す

ご購入時の状態に戻す必要があるか再確認

Cドライブをご購入時の状態に戻すリカバリをすると、今まで作成したCドライブ内のデータや設定がすべて削除されてしまいます。そのためリカバリ後には、セットアップを行ったり、必要に応じてアプリをインストールしたり、現在お使いの状態に戻すには大変手間がかかります。

通常はご購入時の状態に戻すリカバリを行う必要はほとんどありません。本当にご購入時の状態に戻す必要があるか、下の図でもう一度確認してください。



ご購入時の状態に戻すリカバリの準備

Cドライブをご購入時の状態に戻すリカバリは、ハードディスクの「リカバリ領域」という場所に保存されているデータを使用します。

Point

- ▶ リカバリ領域を削除している場合やリカバリ領域が破損してしまった場合にのみ、「リカバリディスクセット」を使用してリカバリします。
- ▶ 「リカバリディスクセット」はハードディスク全体をリカバリする場合などにも使用します。詳しくはWeb「取扱説明書<詳細版>」の「ハードディスクの領域について」をご覧ください。

バックアップをする

リカバリを行うと、Cドライブのデータはすべて削除されます。

必要なデータはバックアップしてください。

バックアップ方法については、Web「取扱説明書<詳細版>」の「バックアップ」をご覧ください。

ご購入時の状態に戻すリカバリの注意

■外付けハードディスクやUSBメモリ、増設用内蔵ハードディスクユニットは必ず取り外してください

リカバリを行う前に必ず取り外してください。接続したまま操作を続けると、大切なデータを壊してしまう可能性があります。

■付属ディスプレイ、キーボード、マウス以外の周辺機器（プリンター、デジタルカメラ、スキャナーなどの装置、HDMI入力/出力端子、USBコネクタに接続しているすべての周辺機器）は取り外してください

セットしたExpressCardなどもすべて取り外してください。アンテナケーブルやLANケーブルなどもすべて抜いてください。接続したままだとマニュアルに記載されている手順と異なってしまいます。LIFEBOOKをお使いの場合は、マウスも取り外してください。

LIFEBOOKでワイヤレスマウスをお使いの場合は、底

面の電源スイッチを OFF 側にして電源を切ってください。

■メモリーカードは取り出してください

メモリーカードをセットしていると、マニュアルに記載されている手順と異なってしまう場合があります。

■ファイルコピー中は他の操作をしないでください

むやみにクリックせず、しばらくお待ちください。他の操作をすると、リカバリが正常に終了しない場合があります。

■時間に余裕をもって作業しましょう

リカバリ実行からアプリのインストール終了まで、早く終了する機種でも 2～3 時間はかかります。半日以上は時間をとり、じっくりと作業することを勧めします。

■機種名（品名）を確認してください

お使いのパソコンによって、作業などが異なります。まず、機種名（品名）などを確認してください。

■LIFEBOOK をお使いの方は、必ず AC アダプタを接続してください

作業中に起こる可能性のあるトラブルの解決方法

■画面が真っ暗になった

パソコンが再起動して画面が暗くなる場合は、手順に記載しています。





手順に記載がないのに、画面が真っ暗になった場合は、省電力機能が働いた可能性があります。

●ESPRIMO の場合


マウスを動かして数秒待つか、マウスのボタンを 1 回押してください。または、キーボードの

    や **[Shift]** を押してください。

●LIFEBOOK の場合

フラットポイントの操作面に触れるか、キーボードの     や **[Shift]** を押してください。それでも復帰しない場合は、電源ボタンを押してください。

■電源が切れない

電源ボタンを 4 秒以上押して（（電源）に触れて電源を入れる機種では 4 秒以上触れて）電源を切ってください。

ディスクが必要な場合

- リカバリ領域を削除している場合、リカバリ領域が破損してしまった場合は、「リカバリディスクセット」が必要です
- ディスクがない場合や破損してしまった場合、弊社のホームページから購入できます
「リカバリディスク有償サービス」
<http://azby.fmworld.net/support/attachdisk/>
ただし、Web カスタムメイドモデルの「リカバリディスクセット」は電話で申し込んで購入してください。
「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」
0120-950-222（通話料無料）
- CD/DVD ドライブが搭載されていない機種でディスクを使ってリカバリする場合、ポータブル CD/DVD ドライブを用意してください
 - ・ポータブル CD/DVD ドライブは、「スーパーマルチドライブユニット（FMV-NSM54）」をお勧めします。
 - ・リカバリを開始する前のパソコンの電源が切れた状態のときに、あらかじめ接続してください。

ご購入時の状態に戻すリカバリを実行する

準備ができたならリカバリを実行します。ハードディスクのCドライブの内容がいったんすべて消去され、リカバリ領域（または「リカバリディスクセット」）からWindowsやアプリがインストールされてご購入時の状態に戻ります。

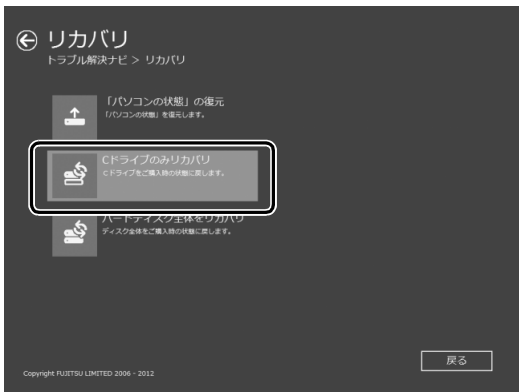
Cドライブを初期状態に戻す

- 1 「トラブル解決ナビ」を起動します。
「トラブル解決ナビ」を起動する（→ P.63）をご覧ください。
- 2 「リカバリ」をクリックします。

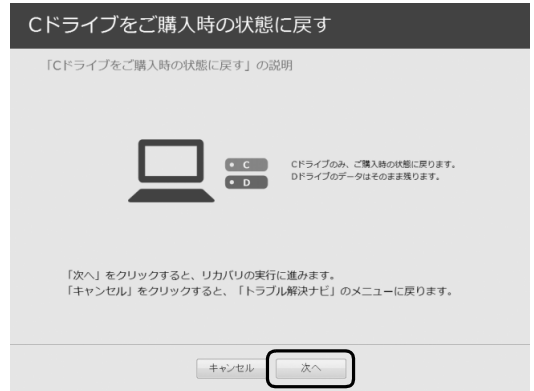


（これ以降の画面は機種や状況により異なります。）

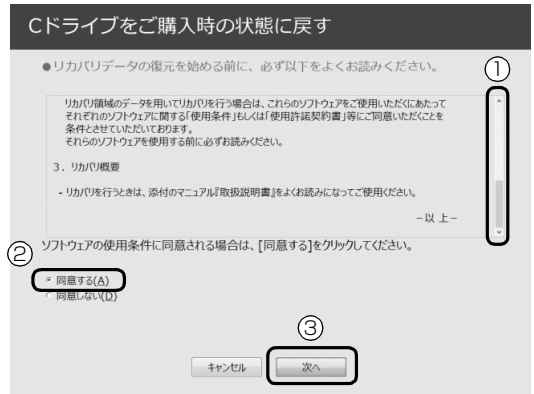
- 3 「Cドライブのみリカバリ」をクリックします。



- 4 「次へ」をクリックします。



- 5 「ご使用上の注意」の内容を確認し、次の画面の操作をします。



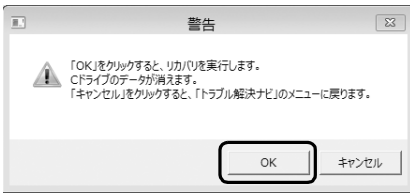
- ① 「ご使用上の注意」を下までスクロールして確認します。
「同意する」が選択できるようになります。
- ② 「同意する」をクリックして☑️します。
- ③ 「次へ」をクリックします。
- 6 「ハードディスク」をクリックします。



Point

- ▶ ハードディスクにリカバリデータがない場合など、リカバリディスクセットを使用してリカバリする場合、「リカバリディスク」をクリックしてください。ディスクを用意し、画面の指示に従って操作してください。

7 警告画面で、「OK」をクリックします。



復元の進行状況を示す画面が表示され、ご購入時の状態に戻すリカバリが始まります。リカバリ途中で計算し直しているため、終了までのパーセンテージは正確に表示されない場合や増える場合があります。

8 そのまましばらくお待ちください。

しばらくすると、「ディスクの復元が完了しました。」と表示されます。

9 「完了」をクリックします。

パソコンの電源が自動的に切れます。

Windows のセットアップをする

これで Windows がご購入時の状態に戻りました。この後、ご購入後初めて電源を入れたときと同じように、Windows のセットアップが必要です。「セットアップする」(→ P.25) をご覧になり、セットアップしてください。

なお、電源は 30 秒以上待ってから入れてください。

Point

- ▶ 「リカバリディスク有償サービス」で購入したりカバリディスクセットを使い、ご購入時の状態に戻すリカバリを行った場合、「地域と言語」の画面が表示されるまで 30 分以上かかることがあります。ご了承ください。

■セットアップ時の注意事項

- ユーザー登録は再度行う必要はありません。
- すでに Microsoft アカウントを取得されているため、「Windows のセットアップをする」の手順 14 では Microsoft アカウントを入力し、「次へ」をクリックしてください。その後は画面の指示に従って操作してください。

Point

- ▶ Office搭載機種で、「リカバリディスク有償サービス」で購入したりカバリディスクセットを使い、ご購入時の状態に戻すリカバリを行った場合、Office がインストールされた状態にリカバリされません。

セットアップ後に、マイクロソフト社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

インストール方法については次のホームページをご覧ください。

<http://www.office.com/jppipcsetup/>

インターネットを安心してお使いいただくために

青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス防止について

インターネットの発展によって、世界中の人とメールのやりとりをしたり、個人や企業が提供しているインターネット上のサイトを活用したりすることが容易になっており、それに伴い、青少年の教育にもインターネットの利用は欠かせなくなっています。しかしながら、インターネットには違法情報や有害な情報などを掲載した好ましくないサイトも存在しています。特に、下記のようなインターネット上のサイトでは、情報入手の容易化や機会遭遇の増大などによって、青少年の健全な発育を阻害し、犯罪や財産権侵害、人権侵害などの社会問題の発生を助長していると考えられています。

- アダルトサイト（ポルノ画像や風俗情報）
- 他人の悪口や誹謗中傷を載せたサイト
- 出会い系サイト・犯罪を助長するようなサイト
- 暴力残虐画像を集めたサイト
- 毒物や麻薬情報を載せたサイト

サイトの内容が青少年にとっていかに有害であっても、他人のサイトの公開を止めさせることはできません。情報を発信する人の表現の自由を奪うことになるからです。また、日本では非合法であっても、海外に存在しその国では合法のサイトもあり、それらの公開を止めさせることはできません。

有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするための技術が、「フィルタリング」といわれるものです。フィルタリングは、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、情報受信側で有害サイトの閲覧を制御する技術です。100% 万全ではありませんが、多くの有害サイトへのアクセスを自動的に制限できる有効な手段です。特に青少年のお子様がいいらっしゃるご家庭では、「フィルタリング」を活用されることをお勧めします。

「フィルタリング」を利用するためには、一般に下記の2つの方法があります。

「フィルタリング」はお客様個人の責任でご利用ください。

- パソコンにフィルタリングの機能をもつアプリをインストールする
- インターネット事業者のフィルタリングサービスを利用する

これらのアプリのインストール方法やご利用方法については、それぞれのアプリの説明書またはヘルプをご確認ください。

なお、アプリやサービスによっては、「フィルタリング」機能を「有害サイトブロック」、「有害サイト遮断」、「Web フィルタ」、「インターネット利用管理」などと表現している場合があります。あらかじめ機能をご確認のうえ、ご利用されることをお勧めします。

[参考情報]

- 社団法人電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン・サポートとつきあう方法」
- デジタルアーツ株式会社（i-フィルター[®] 6.0 提供会社）
「フィルタリングとは - 家庭向けケーススタディー」

■「i - フィルター[®] 6.0」について

このパソコンには、フィルタリング機能をもつ「i-フィルター[®] 6.0」が用意されています。使い方については、**Web**『取扱説明書<詳細版>』の「「i-フィルター[®] 6.0」を使う」をご覧ください。

パソコンの電源を完全に切る



重要

▶ 次のような場合は、ここで説明している手順でパソコンの電源を切ってください。

- ・トラブル解決ナビを起動する
- ・BIOS セットアップを起動する

上記以外にも、操作前にパソコンの電源を完全に切る必要のある場合があります。

詳しくは、**Web**『取扱説明書<詳細版>』の「Windows を終了する」をご覧ください。

- 1 画面左下隅の  を右クリックします。
スタート画面ではマウスポインターを左下隅に合わせると  が表示されます。
- 2 表示されたメニューから「シャットダウンまたはサインアウト」▶「シャットダウン」の順にクリックします。

富士通パソコンの廃棄・リサイクルに関するご案内

個人でご使用のお客様が本製品を廃棄する場合は、次のお申し込みホームページよりお申し込みください。

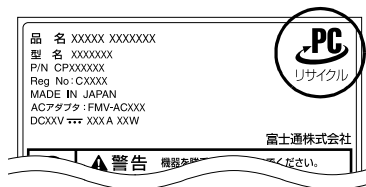
リサイクルの流れや注意事項などの最新の情報は、お申し込みホームページでご確認ください。

お申し込み ホームページ	http://azby.fmworld.net/ recycle/
お問い合わせ 電話番号	03-5715-3140 (通話料金お客様負担) 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日および弊社指定休日 を除く)

PC リサイクルマークについて

PC リサイクルマークは、メーカーとユーザーのみなさまが協力し合って、ご使用済み家庭用パソコンを資源に変えるためのマークです（法人（個人事業主を含む）、企業は除く）。PC リサイクルマークが付いた使用済み当社製パソコンは、新たな料金負担なく回収・再資源化いたします。ご使用済み家庭用パソコンのリサイクル活動に、ぜひご協力をお願いいたします。PC リサイクルマークの付いていない当社製パソコンについては、有償で回収・再資源化をうけたまわります。料金など詳しくは、お申し込みホームページをご確認ください。

PC リサイクルマーク



注1:装置銘板は機種により異なります。
注2:パソコン本体にカバーなどがある機種は、PCリサイクルマークが隠れている場合があります。

重要

▶ 法人（個人事業主を含む）、企業のお客様へ
お申し込みホームページは、個人のお客様を対象にしています。

法人、企業のお客様向けパソコンリサイクルについては、弊社ホームページ「IT 製品の処分・リサイクル」(<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html>)をご覧ください。

パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意

パソコンを廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが流出して、再利用される可能性があり、結果的にデータが流出してしまうことがあります。

原因として、パソコンのハードディスクに記録されたデータは、削除したり、ハードディスクを再フォーマットしたりしても、データが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアを利用することで、読み取ることができるからです。

また、ハードディスク上のソフトウェアを削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

そのため、パソコンを廃棄あるいは譲渡する際は、ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いいたします。対策として、専用ソフトウェアやサービス（有償）のご利用をお勧めいたします。

詳しくは、サポートページの「パソコン廃棄、譲渡前の常識！データを消去しよう」(<http://azby.fmworld.net/usage/special/erasedata/>) をご覧ください。

■ハードディスクデータ消去

パソコンの廃棄・譲渡時のデータ流出というトラブルを回避する安全策の 1 つとして、専用ソフトウェア「ハードディスクデータ消去」が添付されています。「ハードディスクデータ消去」は、Windows などの OS によるファイル削除やフォーマットと違い、ハードディスクの全領域について、元あったデータに固定パターンを上書きするため、データが復元されにくくなります。

「ハードディスクデータ消去」の使用方法については、サポートページから Q&A ナンバー「6604-6237」を検索してご覧ください。

サポートページは「富士通アドバイザー」から簡単に表示できます（→ P.61）。

付属品の廃棄について

■使用済み乾電池の廃棄について

ワイヤレスキーボード、ワイヤレスマウス、リモコンなどには乾電池を使用しており、火中に投げると破裂のおそれがあります。使用済み乾電池を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

□個人のお客様へ

使用済み乾電池を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

□法人、企業のお客様へ

使用済み乾電池を廃棄する場合は、産業廃棄物の扱いとなりますので、産業廃棄物処分量の許可を取得している会社に処分を委託してください。

■使用済みバッテリーの取り扱いについて

LIFEBOOK

- リチウムイオン電池のバッテリーパックは、貴重な資源です。リサイクルにご協力ください。
- 使用済みバッテリーは、ショート（短絡）防止のためビニールテープなどで絶縁処理をしてください。
- バッテリーを火中に投げると破裂のおそれがありますので、絶対にしないでください。

□個人のお客様へ

使用済みバッテリーは廃棄せずに充電式電池リサイクル協力店に設定してあるリサイクル BOX に入れてください。詳しくは、一般社団法人 JBRC [ジェイビーアールシー] のホームページ (<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>) をご覧ください。弊社は、一般社団法人 JBRC に加盟し、リサイクルを実施しています。



Point

- ▶ リサイクルにお申し込みいただく場合は、バッテリーパックは外さずに、パソコンといっしょにリサイクルにお出しく下さい。パソコンのリサイクルについては、「富士通パソコンの廃棄・リサイクルに関するご案内」（→ P.75）をご覧ください。

□法人・企業のお客様へ

法人、企業のお客様は、弊社ホームページ「IT製品の処分・リサイクル」(<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html>)をご覧ください。



このマークは、リチウムイオン電池のリサイクルマークです。

液晶ディスプレイが添付または内蔵されている機種をお使いのお客様へ

LED バックライト付ではない液晶ディスプレイの蛍光管には水銀が含まれております。

廃棄を予定しているパソコンの仕様を確認してください。

環境配慮のため、お申し込みホームページからリサイクルをお申し込みください（→ P.75）。

富士通パーソナルコンピュータ修理規定

最新版はホームページに掲載しています。
<http://azby.fmworld.net/support/repair/syurikitei/>

第1条 (本規定の適用)

- 富士通株式会社（以下「富士通」といいます）は、お客様が富士通の「故障や修理に関する受付窓口」にて修理の依頼をされた場合、または富士通の専用ホームページ【<http://azby.fmworld.net/support/repair/index.html>】（以下「専用ホームページ」といいます）にて修理の依頼をされた場合、本規定に定める条件により修理を行います。なお、お客様が日本国外から修理の依頼をされる場合および販売店または販売会社経由で修理の依頼をされる場合は、本規定は適用されないものとします。
- 前項に基づき富士通が本規定に定める条件により修理を行う場合は、本規定の内容が、次条に定める対象機器に同梱されている保証書（以下「保証書」といいます）裏面の無料修理規定（以下「無料修理規定」といいます）の内容に優先して適用されるものとします。なお、本規定に定めのない事項については、無料修理規定の内容が有効に適用されるものとします。

第2条 (対象機器)

本規定に基づく修理の対象となる機器（以下「対象機器」といいます）は、お客様が日本国内において購入された日本国内向け富士通製パーソナルコンピュータ（詳細は本規定末尾記載、以下同じ）および当該日本国内向け富士通製パーソナルコンピュータ用の富士通製周辺機器（ただしプリンタは除きます）とします。

第3条 (修理の形態)

- 富士通は、お客様より対象機器の修理をご依頼いただいた場合、現象や使用状況等を伺いながら簡単な切り分け診断を行い、修理の必要があると富士通が判断した場合には、次のいずれかの形態により修理を行います。ただし、対象機器の機種または離島等の一部地域等、修理の形態が限定される場合があります。

 - 引取修理（パソコン修理便）
お客様のご自宅から故障した対象機器を引き取り、修理完了後ご自宅までお届けします。
 - 訪問修理
訪問修理が可能な製品について、お客様が訪問修理を希望された場合は、富士通指定の修理サービス会社の担当者がお客様の自宅を訪問し、修理作業を行います。なお、訪問料は、保証書で特に無料と定められている場合を除き、保証期間の内外を問わず、別途有料となります。また、離島の一部地域では、訪問料とは別に訪問に要する実費（フェリー代、宿泊代等）をお客様にご負担いただく場合があります。

- 前項にかかわらず、当該切り分け診断の結果、故障の原因が外付けキーボード、マウス、ACアダプタにあると富士通が判断した場合は、富士通は、原因部品の良品をお客様のご自宅に送付いたします。なお、故障部品については、お客様から富士通に送付していただきます。

第4条 (保証期間内の修理)

- 保証期間内に、取扱説明書、対象機器添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で対象機器が故障した場合には、富士通は、無料修理規定に従い、無料で修理を行います。
- 前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
 - 保証書が対象機器に添付されていない場合
 - 保証書に必要事項の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合
 - ご使用上の誤り（水などの液体こぼれ、落下、水没等）、または改造、誤接続や誤挿入による故障・損傷の場合
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧や指定外の電源使用による故障・損傷の場合
 - 寿命部品や消耗品の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
 - 接続している他の機器、または不適当な消耗品やメディアの使用に起因して対象機器に生じた故障・損傷の場合
 - お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
 - お客様が設定したパスワードの忘却やお客様が施錠された鍵の紛失により、マザーボード、本体カバーその他の部品の交換が必要になった場合
 - お客様のご使用環境や対象機器の維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合
（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入および糞尿による故障等）
- 前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても、別途それぞれの料金が発生するものとします。

- 第3条第1項第(2)号に基づき訪問料が発生した場合は、当該訪問料
- ハードウェア部分に起因する故障ではなく、ソフトウェアの再インストールで復旧する場合であって、お客様が当該再インストールを希望された場合は、ソフト再インストール料

第5条 (保証期間外の修理)

- お客様による修理のご依頼が保証期間外の場合、富士通は、有料で修理を行います。
- 次の各号のいずれかに該当する場合は、修理料金の他にそれぞれの料金が発生するものとします。
 - 第3条第1項第(2)号に基づき訪問料が発生した場合は、当該訪問料
 - ハードウェア部分に起因する故障ではなく、ソフトウェアの再インストールで復旧する場合であって、お客様が当該再インストールを希望された場合は、ソフト再インストール料
- お客様による修理のご依頼が保証期間外の引取修理の場合であって、お客様に伺った故障の現象が確認できず、修理の必要がないと富士通が判断した場合は、その診断作業に対して診断料が発生するものとします。また、対象機器お預かり後にお客様が修理のご依頼をキャンセルされた場合（第6条第2項および第3項に定める場合を含みます）であっても、診断料が発生するものとします。
- お客様による修理のご依頼が保証期間外の訪問修理の場合であって、富士通指定の修理サービス会社の担当者が、訪問先でお客様に伺った故障の現象が確認できず、修理の必要がないと判断した場合は、当該診断作業に対して訪問料と診断料が発生するものとします。また、担当者がお客様ご指定の場所に訪問し、修理作業に入る前に修理のご依頼をキャンセルされた場合は、訪問料が発生するものとします。

第6条 (修理料金の見積もり)

- 修理が有料修理の場合であって、お客様が修理のご依頼時に修理料金の見積もりを希望された場合、富士通は、引取修理の場合は対象機器のお預かり後に診断作業を行い、見積金額をお知らせするものとし、訪問修理の場合は訪問前にお客様から現象や使用環境等伺いした内容に基づき診断を行い、概算の見積金額をお知らせするものとします。富士通もしくは富士通指定の修理サービス会社の担当者は、当該見積金額での修理について、お客様にご了承いただいたうえで、修理を行います。ただし、お客様から修理のご依頼時に修理料金の上限金額をご提示いただいた場合であって、修理料金が上限金額を超えない場合は、お客様にご了承いただいたものとして見積提示なしに修理を行います。
- 前項のうち引取修理の場合であって、お客様に見積金額をお知らせした日から1か月を超えても、お客様から見積もりに対するご回答がなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、富士通は、修理を実施せずに、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。
- 第1項のうち引取修理の場合であって、修理の過程において新たな故障の原因が判明した場合等、お客様に見積金額をお知らせした後に当該金額を変更する必要がある場合には、富士通は、再度見積金額をお知らせするものとし、当該再見積もり後の金額での修理についてお客様にご了承いただいたうえで、修理を継続いたします。なお、当該再見積もり後の金額での修理についてお客様にご了承いただけなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、富士通は、修理を中止し、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。

第7条 (修理料金等の支払い方法)

第4条または第5条に基づき発生した修理料金等については、お預かりした対象機器の返却時に現金にてお支払いいただきます。

第8条 (修理期間)

引取修理の場合、富士通は、対象機器のお預かりから、修理完了後の対象機器のご自宅へのお届けまで、原則として7日間に対応いたします。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、7日間を超える場合があります。

- お客様から伺った故障の現象が確認できず、修理箇所の特定ができない場合
- 引取修理の場合であって、引き取り先が離島の場合
- 有料修理の場合であって、お客様が修理料金の見積もりを希望された場合
- お客様のご都合により、修理完了後の対象機器の返却日に日程変更等が生じた場合
- 天災地変、戦争、暴動、内乱、輸送機関の事故、労働争議その他不可抗力の事由が生じた場合
- 第12条第1項に定める補修用性能部品が在庫切れの場合

第9条 (修理品の保管期間)

引取修理の場合であって、修理完了後にお客様に修理の完了および返却日をお知らせしているにもかかわらず修理後の対象機器をお受け取りいただけない場合、または対象機器お預かり後にお客様が修理のご依頼をキャンセルされたにもかかわらず当該対象機器をお引き取りいただけない場合は、富士通は、対象機器をお預かりした日から6か月間の保管期間の経過をもち、お客様が当該対象機器の所有権を放棄されたものとみなし、当該対象機器を自由に処分できるものとします。この場合、富士通はお客様に対し、当該保管に要した費用および当該処分に要する費用を請求できるものとし、また、保証期間外の修理の場合は、別途修理料金または診断料を請求できるものとします。

第10条 (故障部品の取り扱い)

修理を行うために対象機器から取り外した故障部品については、お客様はその所

有権を放棄するものとし、富士通は、当該故障部品をお客様に返却しないものとします。なお、当該故障部品は、環境への配慮から再調整後検査し、富士通の品質保証された補修用性能部品として再利用する場合があります。

第 11 条 (修理ご依頼時の注意事項)

お客様は、修理をご依頼されるにあたり、あらかじめ以下の事項についてご了承いただくものとします。

- (1) お客様が保証期間内に修理をご依頼される場合は、必ず対象機器に同梱されている保証書を対象機器に添付いただくものとします。
 - (2) お客様が修理をご依頼された対象機器の記憶装置 (ハードディスク等) に記憶されたデータ、プログラムおよび設定内容 (以下総称して「データ等」といいます) につきましては、富士通では一切保証いたしません。お客様は、修理をご依頼される前に、お客様の責任においてバックアップをとっていただくものとします。(日頃から随時バックアップをとられることをお勧めいたします。) なお、修理および修理前の診断作業の過程で、データ等が変化・消去される場合があります。お客様が修理をキャンセルされた場合 (第 6 条に定める場合を含みます) でも、当該キャンセルの時点で既に富士通が修理前の診断作業を実施していた場合は、当該作業の過程でデータ等が変化・消去されている場合があります。
 - (3) 富士通は、修理および修理前の診断作業の過程で、インターネットへの接続確認等の目的で対象機器をインターネットに接続する場合があります。お客様が修理をキャンセルされた場合 (第 6 条に定める場合を含みます) でも、当該キャンセルの時点で既に富士通が修理前の診断作業を実施していた場合は、当該作業の過程で対象機器がインターネットに接続されている場合があります。なお、当該接続によりデータ等が変化・消去される場合があります。また、富士通は、当該接続によりデータ等が変化・消去される等の問題が生じ、当該問題を解決するために必要と判断した場合、データ等を変更、消去等する場合があります。
 - (4) 修理完了後のオペレーティングシステム (OS) ならびにその他のプログラムの再インストールおよびセットアップ等につきましては、お客様ご自身で実施いただくものとします。
 - (5) お客様ご自身で貼り付けられたシール等につきましては、取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。また、お客様ご自身で行われた塗装や刻印等につきましては、元の状態への復旧はできないものとします。
 - (6) 富士通は、修理期間中の代替機の貸し出しは行わないものとします。なお、修理期間中の対象機器の使用不能による補償等は、本規定で定める責任を除き富士通では一切責任を負わないものとします。
 - (7) お客様が対象機器にパスワードを設定されている場合は、当該設定を解除したうえで修理をご依頼いただくものとします。
 - (8) 対象機器の修理とは関係のない記録媒体 (CD、DVD、メモリーカード、フロッピーディスク、MO 等)、他の機器との接続ケーブル、および添付品等につきましては、事前にお客様の方で対象機器から取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。なお、万が一これらが対象機器に付加された状態で修理をご依頼いただいた場合、富士通ではこれらの管理につき一切責任を負わないものとします。
 - (9) 修理のご依頼時に、当該修理にリカバリディスクが必要である旨富士通からお客様にお知らせした場合は、お客様は必ず対象機器に同梱されているリカバリディスクを添付いただくものとします。
 - (10) 次の各号のいずれかに該当するものは、修理の対象から除かれるものとします。
 - a. お客様が対象機器出荷時の標準搭載の部品を加工・改造されたこと、または対象機器出荷時の標準搭載以外の部品を使用されたことに起因する故障の修理
 - b. ウィルスの除去
 - c. 液晶ディスプレイの一部に非点灯、常時点灯などの表示が存在する場合の修理・交換
 - d. データ等のバックアップおよび復旧作業
- (1) 訪問修理の場合であって、富士通または富士通指定の修理サービス会社がお客様への訪問日程調整のご連絡に努めたにもかかわらず、ご連絡がつかない状態が 2 週間以上継続した場合は、修理をキャンセルされたものとみなすことがあります。

第 12 条 (補修用性能部品)

1. 補修用性能部品は、製品の機能を維持するために必要な部品をいい、故障部品と機能、性能が同等な部品 (再用品および第 10 条に定める故障部品の再利用も含む) とします。
2. 富士通における補修用性能部品の最低保有期間につきましては、対象機器に同梱されている説明書記載のとおりとなります。補修用性能部品の保有期間の終了をもって、当該対象機器の修理対応は終了となります。

第 13 条 (個人情報の取り扱い)

1. 富士通は、本規定に基づき修理に関してお客様から入手した情報のうち、当該お客様個人を識別できる情報 (以下「お客様の個人情報」といいます) につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。
 - (1) 修理を実施すること。
 - (2) 修理の品質の向上を目的として、電子メール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。
 - (3) お客様に有益と思われる富士通または富士通の子会社、関連会社もしくは

提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、電子メール、郵便、電話等によりお客様へ提供すること。

- (4) お客様の個人情報の取り扱いにつき、個別にお客様の同意を得るために、当該お客様に対し電子メール、郵便、電話等により連絡すること、および当該同意を得た利用目的に利用すること。
2. 富士通は、前項に定める利用目的のために必要な範囲で、お客様の個人情報を業務委託先に取り扱わせることができるものとします。
3. 富士通は、「個人情報の保護に関する法律」において特に認められている場合を除き、お客様の個人情報につき、第 1 項に定める以外の利用目的で取り扱い、または前項に定める以外の第三者に開示、提供することはありません。

第 14 条 (責任の限定)

1. 富士通が実施した修理に富士通の責に帰すべき瑕疵が発見され、当該修理完了日より 3 か月以内に、当該修理時の「診断・修理報告書」を添えてその旨お客様より富士通にご連絡いただいた場合、富士通は自己の責任と費用負担において必要な修理を再度実施いたします。なお、ここでいう瑕疵とは、当該修理を実施した箇所の不具合により再度修理が必要となる場合をいいます。
2. 合理的な範囲で富士通が前項の修理を繰り返し実施したにもかかわらず、前項の瑕疵が修理されなかった場合には、富士通は、当該瑕疵に起因してお客様に生じた損害につき、賠償責任を負うものとします。
3. 対象機器の修理に関連して富士通がお客様に対して損害賠償責任を負う場合、その賠償額は、修理料金相当額を上限とします。また、富士通は、富士通の責に帰することのできない事由から生じた損害、富士通の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、責任を負わないものとします。
4. 対象機器の修理に関連してお客様が被った損害が、富士通の故意または重過失に起因するものである場合には、前項の規定は適用されないものとします。

第 15 条 (変更)

富士通は、本規定の内容を変更する必要がある場合は、お客様に対する通知をもって変更できるものとします。なお、当該通知は、専用ホームページでの表示により行われるものとします。

第 16 条 (専属的合意管轄裁判所)

本規定に基づく対象機器の修理に関する訴訟については、東京地方裁判所をもって第一審における合意上の専属的管轄裁判所とします。

付則

本規定は、2013 年 3 月 26 日から実施します。

■対象機器

- ・ Arrows Tab Wi-Fi QH シリーズ
- ・ FMV シリーズ
- ・ FMV STYLISTIC QH シリーズ
- ・ ESPRIMO / LIFEBOOK (品名が以下のように表記される製品)

品名: * H *** / ***
 ↑ ↑ ↑
 アルファベット 数字 数字またはアルファベット
 (2 ~ 3 桁) (1 ~ 3 桁)

品名: W * * / *
 ↑ ↑ ↑
 アルファベット 数字 アルファベット

品名: * H / R **
 ↑ ↑
 アルファベット 数字またはアルファベット
 (1 ~ 2 桁)

My Cloud FMV サポート会員規約 (旧 AzbyClub 会員規約)

この規約は、お電話でユーザー登録をしていただく際に対象となる規約です。

ホームページからユーザー登録される場合は、最新版の「My Cloud アカウント利用規約」および「My Cloud FMV サポート規約」をご覧ください。

My Cloud ホームページ 会員 / 利用規約 (※最新版)
<http://azby.fmworld.net/rules/>

個人情報の取扱いについては、第 8 条に記載しています。

第 1 条 (適用範囲)

1. 本会員規約は、富士通株式会社 (以下「富士通」といいます) が提供する「旧 AzbyClub」(アズビクラブ) の各サービス (以下「本サービス」といいます) を、次条に定める My Cloud FMV サポート会員 (旧 AzbyClub 会員) (以下「会員」といいます) が利用する場合に適用されます。
2. 本会員規約とは別に、富士通が本サービス毎に利用規約または利用条件 (以下あわせて「利用規約等」といいます) を定めた場合には、会員は、当該利用規約等に従って本サービスを利用するものとします。なお、本会員規約と利用規約等の定めが異なる場合は、当該利用規約等の定めが優先して適用されるものとします。

第 2 条 (会員)

1. 会員とは、本会員規約末尾記載の本サービスの対象製品 (以下「サービス対象製品」といいます) を購入し、富士通に対しユーザー登録をしていただいた方で、これに対し富士通が本サービスの利用に必要なユーザー登録番号およびパスワードを発行した方をいいます。
2. ユーザー登録の登録料ならびに旧 AzbyClub の入会金および年会費は無料です。ただし、ユーザー登録の際にかかる通信費等は、別途会員が負担するものとします。

第 3 条 (本サービス)

1. 富士通は、会員に対し、日本国内において日本語にて以下のサービスを提供します。
 - (1) 会員専用ホームページにおけるサービス
 - (a) サービス対象製品に関する最新情報および Q&A 情報の提供
 - (b) ソフトウェアのダウンロードサービス
 - (c) その他の富士通が別途定めるサービス
 - (2) サービス対象製品に関する、富士通/パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口によるサポート
 - (a) 電話サポート
 - (b) E メールサポート
 - (3) AzbyClub ポイントサービス
2. 富士通は、本サービスに係る業務の一部または全部を第三者に委託できるものとします。

第 4 条 (会員専用ホームページにおけるサービス)

1. 富士通は、会員に対し、インターネット上に開設した会員専用ホームページを通じてサービス対象製品に関する最新情報および Q&A 情報を提供します。
2. 前項におけるサービスの他、富士通は、ソフトウェアのダウンロードサービスなど別途富士通が定めるサービスを会員に対して実施します。なお、当該サービスの詳細内容、および必要な場合はその利用規約等については、別途富士通から通知するものとします。
3. 当該サービスには有料サービスと無料サービスがあり、有料サービスの利用料金については、会員専用ホームページに掲載するとおりとします。なお、会員が当該サービスを利用する際にかかる通信費等は、別途会員が負担するものとします。

第 5 条 (富士通/パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口によるサポート)

1. 富士通は、会員に対し、電話または E メールにて、以下のサポート (以下「技術サポート」といいます) を提供します。
 - (1) サービス対象製品の仕様、利用方法、動作環境に関する質問・相談への対応。
 - (2) サービス対象製品の導入支援。
 - (3) サービス対象製品が正常に動作しない場合の問題解決のための支援。
2. 技術サポートにおける会員からの問い合わせの受付方法および受付時間については、本会員規約末尾記載のとおりとします。
3. 会員は、技術サポートを利用する場合、サービス対象製品の記憶装置 (ハードディスク等) に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容等については、事前に会員の責任においてバックアップをとるものとします。
4. 以下の作業は、技術サポートの対象とならない場合があることを、会員はあ

かじめ了承するものとします。

- (1) サービス対象製品以外のハードウェアおよびソフトウェアに対するサポート作業
 - (2) サービス対象製品にインストールされているソフトウェアについて、会員が別途バージョンアップ版やアップグレード版を購入し、バージョンアップやアップグレードを行ったソフトウェアのサポート作業
 - (3) 質問に対する作業が、連続的かつ長時間にわたる作業
 - (4) 電話または E メールによるサポートが、不可能または不適切と富士通が判断した場合におけるサポート作業
 - (5) マニュアルに記載されていないような、通常想定できない使用方法に対するサポート作業
 - (6) ハードウェアの故障・修理に関するお問い合わせ
 - (7) その他富士通がサポート対象にならないと判断した作業
5. 技術サポートの利用料金 (以下「技術サポート料」といいます) については、本会員規約末尾記載のとおりとします。なお、会員が会員専用ホームページおよび E メールにより技術サポートを利用する際にかかる通信費等は、別途会員が負担するものとします。
 6. 前項において技術サポート料が有料となる場合、その支払方法は、原則としてクレジットカード (MASTER/VISA/JCB) での支払いとします。ただし、例外として富士通が認めた場合、別途富士通が指定するコンビニエンスストアでの支払いも可能とします。なお、支払方法は一括払いとします。
 7. 前項におけるクレジットカードでの支払いの場合、技術サポート料は当該クレジットカードの会員規約において定められている振替日に会員指定の銀行から引き落とされるものとします。また、コンビニエンスストアでの支払いが認められた場合は、会員は、技術サポート料を別途富士通が定める期日までに支払うものとします。なお、当該支払に要する手数料は、会員の負担とします。

第 6 条 (AzbyClub ポイントサービス)

1. 富士通は、以下に定める会員に対し、AzbyClub ポイントサービス (以下「ポイントサービス」といいます) を提供します。
 - (a) ポイントサービス開始後、富士通が提供するショッピングサイト WEB MART (以下「WEB MART」といいます) で商品を購入した会員
 - (b) AzbyClub カードを所有している会員
 - (c) その他、富士通が別途通知した会員
2. 会員は、発行された AzbyClub ポイント (以下「ポイント」といいます) を蓄積、消費することにより、WEB MART での商品購入時における割引の適用、旧 AzbyClub で実施する懸賞への応募、景品との交換その他のサービスを利用できます。なお、各サービスの具体的な内容およびポイント消費数等の詳細については、別途定めるものとします。
3. ポイントには、旧 AzbyClub や WEB MART 等での商品購入に伴い発行されるポイント (以下「ショッピングポイント」といいます) と、富士通が提供する各種サービスの利用に伴い発行されるポイント (以下「キャンペーンポイント」といいます) の 2 種類があります。なお、ポイント発行数については、別途各サービス毎に定めるものとします。
4. キャンペーンポイントは、別途定める上限数を超えて蓄積することはできません。
5. ショッピングポイントは、会員が購入した商品が出荷された時点で発行されます。なお、WEB MART において富士通が定める「販売条件」(以下「販売条件」といいます) に基づき会員が当該商品を返品した場合は、当該ポイントは無効となります。
6. 会員が WEB MART での商品購入時に割引の適用を目的としてポイントを消費する場合、当該ポイントの消費は、商品の代金決済が完了した時点で確定するものとします。なお、販売条件に基づき会員が商品を返品した場合は、当該ポイントの消費はなかったものとして扱われます。
7. ポイントの有効期間は、発行から 1 年目の日の属する月の末日までとします。ただし、当該有効期間内にポイントの発行または消費があった場合、会員が保有するすべてのポイントの有効期間は、当該発行または消費のあった日から 1 年目の日の属する月の末日まで、自動的に延長されるものとします。
8. 会員は、ポイントの第三者への譲渡、売買、現金との交換等は一切できないものとします。
9. ポイントの発行および消費は、本会員規約の第 2 条第 1 項に定めるユーザー登録番号およびパスワードにより管理されるものとし、ポイントサービスの利用時に会員がこれらを入力しなかったことにより、ポイントの発行が受けられない、もしくはポイントを消費できずに商品購入時の割引が受けられない等の不利益を被ったとしても、富士通は一切責任を負わないものとします。
10. 会員が、本会員規約の第 11 条 (退会) または第 12 条 (会員資格の取消等) に基づき、旧 AzbyClub を退会し、または会員資格を取り消された場合、ユーザー登録が抹消された時点で当該会員の保有するすべてのポイントは無効となります。
11. 富士通は、事前に会員に通知することにより、ポイントサービスを終了することがあります。この場合、会員の保有するポイントは、第 7 項にかかわらず、当該ポイントサービスの終了日をもってすべて無効となります。

第 7 条 (会員の遵守事項)

1. 会員は、富士通が本サービスを提供するにあたり必要と判断したデータおよ

- び情報等を、富士通に提供するものとします。
2. 会員は、富士通が依頼する問題解決に必要と判断した予防または修正のための作業をすみやかに実施するものとします。
 3. 会員は、本会員規約に基づき本サービスを受ける権利につき、第三者に譲渡、再許諾等できないものとします。また、本サービスにより富士通が会員に提供した情報その他著作物は、その会員のみ利用することができるものであり、会員は富士通の書面による事前の承諾なくして、当該情報その他著作物を第三者に利用させないものとします。
 4. 会員は、氏名、住所等、富士通への届出内容に変更があった場合は、すみやかにその旨富士通へ届け出るものとします。会員が当該届出を怠った場合、富士通は当該会員に対して本サービスを提供しないことがあります。
 5. 会員は、サービス対象製品に関する所有権、使用权等を保有する等、サービス対象製品を適法に利用していることを富士通に対し保証するものとします。万が一適法に利用していないことが判明した場合には、富士通は当該会員に対して本サービスを提供しないことができるものとします。
 6. 会員は、富士通より通知されたユーザー登録番号、パスワードを自己の責任をもって管理するものとし、それらが不正使用された場合であっても、富士通は一切責任を負わないものとします。

第8条 (個人情報の取り扱い)

1. 富士通は、本サービスの利用にあたり会員が富士通に登録した情報のうち、当該会員個人を識別できる情報（以下「会員の個人情報」といいます）につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。
 - (1) 本サービスを提供すること。
 - (2) 本サービスの向上を目的として、Eメール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。
 - (3) 本サービスの向上を目的として、会員におけるEメールの開封状況、富士通のWebページの閲覧状況、その他会員における本サービスの利用に関する情報を収集、および分析すること。
 - (4) 会員に有益と思われる富士通または富士通の子会社、関連会社もしくは提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、Eメール、郵便、電話等により会員へ提供すること。
 - (5) 会員の個人情報の取り扱いにつき、個別に会員の同意を得るために、当該会員に対しEメール、郵便、電話等により連絡すること、ならびに当該同意を得た利用目的に利用すること。
 - (6) キャンペーン品・モニター品・当選賞品などを会員へ発送すること。
2. 富士通は、会員からAzbyClubユーザー名の利用申込みがあった場合に限り、ニフティ株式会社の提供するサービスを利用するために、会員の個人情報のうちAzbyClubユーザー名発行に必要な情報（氏名、住所、電話番号など）を契約に基づきニフティ株式会社に提供します。AzbyClubユーザー名については、付則に記載します。
3. 富士通は、前各項に定める利用目的のために必要な範囲で、会員の個人情報を業務委託先に取り扱わせることができるものとします。
4. 富士通は、「個人情報の保護に関する法律」において特に認められている場合を除き、会員の個人情報につき、本条に定める以外の利用目的で取り扱い、または前項に定める以外の第三者に開示、提供することはありません。

第9条 (サービスの打ち切り)

富士通は、会員への事前の通知により、本サービスの提供の全部または一部を打ち切る場合があることを会員は了承するものとします。

第10条 (責任の限定)

1. 富士通は、会員が本サービスを利用することにより得た情報等について何らの保証をするものではありません。
2. 本サービスのうち有料サービスの利用または利用不能により会員が損害を被った場合には、当該本サービスの利用料金相当額を限度として富士通は賠償責任を負うものとします。ただし、本サービスのうち無料サービスの利用または利用不能により会員が損害を被った場合には、富士通は賠償責任を負わないものとします。
3. いかなる場合においても富士通は、富士通の責に帰すことのできない事由から生じた損害、富士通の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益ならびに第三者からの損害賠償請求に基づく損害については、責任を負わないものとします。
4. 本サービスの利用または利用不能により会員が被った損害が、富士通の故意または重過失に起因するものである場合には、第2項および前項の規定は適用されないものとします。

第11条 (退会)

1. 会員が旧AzbyClubからの退会を希望する場合は、事前に富士通に届け出るものとします。なお、旧AzbyClubから退会すると、同時にユーザー登録も抹消されます。

第12条 (会員資格の取消等)

1. 会員が次のいずれかに該当する場合、富士通はその会員資格を取り消し、同時にユーザー登録のすべてを抹消することがあります。
 - (1) ユーザー登録時に虚偽の事項が記載されていたことが判明した場合
 - (2) 本サービスのうち有料サービスを利用した際に、利用料金の支払を遅滞もしくは拒否した場合
 - (3) 本会員規約に違反した場合
 - (4) 本サービスの運営を妨げる行為を行った場合

- (5) 他者になりすまして本サービスを利用した場合
 - (6) 他者を誹謗中傷したり公序良俗に反する行為をした場合
 - (7) 富士通が事前に承認した場合を除き、本サービスを使用して、営業活動、営利を目的とした利用およびその準備を目的とした利用を行った場合
 - (8) その他富士通が不適切と判断した行為を行った場合
2. 前項のいずれかの行為を会員が行ったことにより、富士通が損害を被った場合、富士通は会員に対し当該損害の賠償を請求することがあります。

第13条 (本サービスの中断)

富士通は、天災地変、労働争議等の不可抗力により本サービスの提供ができない場合、本サービス提供用の設備の保守上または工事上やむをえない場合、その他富士通がその運用上または技術上、本サービスの一時的な中断を必要とした場合には、本サービスの提供を中断することがあることを、会員は了承するものとします。

第14条 (変更)

富士通は、以下の事項を変更する必要が生じた場合は、会員に対する通知をもって変更できるものとします。

- (1) 本会員規約ならびに利用規約等の内容
- (2) 本サービスの利用料金
- (3) サービス対象製品
- (4) 本サービスの内容

第15条 (通知)

本サービスならびに本会員規約における富士通から会員への通知は、会員専用ホームページでの表示により行われるものとします。

第16条 (専属的合意管轄裁判所)

会員と富士通の間で、本サービスにつき訴訟を提起する場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

付則

本会員規約は、2013年1月4日から改定実施します。

■サービス対象製品 (※1)

- ・ESPRIMO (※2)
- ・LIFEBOOK (※2)
- ・Arrows Tab Wi-Fi QHシリーズ
- ・FMV STYLISTIC QHシリーズ
- ・FMV-DESKPOWER (※3)
- ・FMV-TEO
- ・FMV-BIBLO (※3)
- ・FMV-STYLISTIC (※4)
- ・Pocket LOOX (※4)
- ・INTERTOP (※4)
- ・FMV-TOWNS (※4)
- ・ファミリーネットワークステーション (※4)
- ・FMVステーション (※4)
- ・メディアタンク (※4)
- ・Refreshed PC (※4)

・その他、富士通が別途「サービス対象製品」と定める富士通製品

※1：ソフトウェアについては、上記製品にあらかじめインストールされているものうち、富士通がサポートするもののみが対象となります。その他のソフトウェアのサポート窓口については、製品添付のマニュアルをご確認ください。

※2：以下の条件を満たす製品が対象です。

- (1) 日本国内において購入された日本国内向け製品
- (2) 品名が以下のように記載された製品

品名： * H *** / ***
 ↑ ↑ ↑
 アルファベット 数字 数字またはアルファベット
 (2～3桁) (1～3桁)

品名： W * * / *
 ↑ ↑ ↑
 アルファベット 数字 アルファベット

品名： * H / R **
 ↑ ↑
 アルファベット 数字またはアルファベット
 (1～2桁)

※3：以下OSがプレインストールされたFMVを除きます。

- ・Microsoft® Windows® 3.1 Operating System
- ・Microsoft® Windows® 95 Operating System
- ・Microsoft® Windows® 98 operating system
- ・Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION
- ・Microsoft® Windows® Millennium Edition

※4：本サービスはESPRIMO/LIFEBOOK/FMV-DESKPOWER/TEO/BIBLOシリーズでの利用を基本とさせていただきます。その他の機器での

利用に際しては、会員専用ホームページにおけるサービスの利用が一部制限される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■技術サポートの受付方法、受付時間ならびに利用料

※最新の情報につきましては、会員専用ホームページでご確認ください。

(1) 受付方法および受付時間

	受付方法	受付時間
電話による技術サポート	電話での受付	9時～19時 (システムメンテナンス日を除く)
	会員専用ホームページによる予約受付	24時間 (システムメンテナンス日を除く)
メールによる技術サポート	会員専用ホームページによるお問い合わせ受付	

注・受付時間は、サービス対象製品および受付方法により異なる場合があります。詳細につきましては、会員専用ホームページでご確認ください。また、受付時間内であっても、時間帯により電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。

(2) 利用料

次の料金表のとおりとします。

① 電話による技術サポートの場合：以下のとおりとします。

期間	技術サポート料
無料期間中（無料期間は下表をご参照ください）	何度でも無料
無料期間終了後	2,000円/件（税込） ただし、AzbyClubカードでのお支払の場合：1,500円/件（税込）

<無料期間>

サービス対象製品のモデル ^{※1}	無料期間
2009年冬モデル (2009年10月発表) 以降のモデル	初めてパソコンに電源をいれた日 (以下「保証開始日」といいます) から 1年間
2009年夏モデル (2009年4・6月発表) 2009年春モデル (2008年12月発表)	2011年3月31日まで ^{※2}
2008年秋冬モデル (2008年8・11月発表) 以前の モデル	2010年5月31日まで ^{※2}

※1：ご使用になっているパソコンのモデルが分からない方は、以下ホームページをご確認ください。
<http://azby.fmworld.net/machineselect/seasoncheck/>

※2：無料期間が「保証開始日から1年間」よりも短い場合、無料期間を「保証開始日から1年間」まで延長いたします。

② Eメールによる技術サポートの場合：無料

注・技術サポートの中断（会員規約第13条）が生じた場合でも、無料期間は延長されません。

・お問い合わせ件数につきましては、電話された回数とは関係なく、会員からお問い合わせいただいた技術相談1項目に対し、富士通が回答したことをもって1件とします。なお、富士通は、当該回答後14日以内に限り、当該回答の内容に関する会員からのお問い合わせを受け付けます。この場合、件数は加算されません。1件のお問い合わせの中に複数の技術相談項目が含まれていた場合は、複数件として扱います。

・サービス対象製品を複数台所有しておられる場合、1台でも無料期間内であれば、他のサービス対象製品（Refreshed PC、FMV らくらくバック利用規約に定めるサービス対象製品およびFMV らくらくパソコン利用規約に定めるサービス対象製品は除く）についても無料で技術サポートをご利用いただけます。

・富士通 WEB MART、購入相談窓口にて、電話サポートにつき「お問い合わせ初回より有料」を選択してご購入いただいた富士通製品の扱いについて当該富士通製品に関しましては、サービス対象製品であっても、上記の料金表の電話サポートに関する無料期間は適用されず、お問い合わせ1件目より有料（通常2,000円/件（税込）、AzbyClubカードでのお支払の場合1,500円/件（税込））とさせていただきます。

○ Refreshed PC の扱いについて

Refreshed PC に関する電話による技術サポートに関しましては、電話での受付時間は月～金曜日（祝日を除く）の9:00～17:00とします。また、技術サポートの利用料については、上記料金表の定めは適用されず、電話およびEメールいずれもお問い合わせ1件目より有料（通常2,000円/件（税込）、AzbyClubカードでのお支払の場合1,500円/件（税込））とさせていただきます。

○ FMV らくらくバックおよびFMV らくらくパソコンの扱いについて

FMV らくらくバックおよびFMV らくらくパソコンに関する技術サポートの利用料については、上記料金表の定めは適用されず、電話およびEメールいずれもお問い合わせ1件目より有料（通常2,000円/件（税込）、AzbyClubカードでのお支払の場合1,500円/件（税込））とさせていただきます。

■ AzbyClub ユーザー名について

- 富士通は、会員が希望する場合、会員に対し、ユーザー登録番号とは別に、AzbyClub ユーザー名およびパスワード（以下あわせて「AzbyClub ユーザー名等」といいます）を無料で発行します。ただし、AzbyClub ユーザー名等の発行にかかる通信費等は、別途会員が負担するものとします。なお、AzbyClub ユーザー名等の発行を受けるためには、会員は、ニフティ株式会社が定める@nifty会員規約および個人情報保護ポリシーに同意する必要があります。
- 会員は、富士通により発行されたAzbyClub ユーザー名等を自己の責任をもって管理するものとし、AzbyClub ユーザー名等が不正使用された場合であっても、富士通は一切責任を負わないものとします。
- 会員は、AzbyClub ユーザー名等を使用して、本サービスの他、ニフティ株式会社および富士通が指定するその他の第三者（以下「提携先」といいます）の提供するサービス（以下「提携サービス」といいます）を利用することができます。会員は、提携サービスに関して問い合わせがある場合、当該提携サービスの提供元に対して直接問い合わせるものとします。
- 会員が AzbyClub ユーザー名等を使用して提携サービスを利用する場合、会員は、提携先の定める利用規約等に従うものとします。なお、ニフティ株式会社以外が提供する提携サービスの利用に際しては、当該提携サービス提供元の会員規約および個人情報保護ポリシーへの同意が別途必要になる場合があります。
- 会員が有償の提携サービスを利用した場合、当該有償提携サービスの利用料金は、富士通からではなく、当該有償提携サービスの提供元から請求される場合があります。
- 提携サービスについて、富士通は、何らの保証も行わないものとします。本サービスの利用を除き、AzbyClub ユーザー名等の利用に関して、富士通は一切の責任を免れるものとし、会員は、提携サービスに起因して損害を被った場合であっても、富士通に対し、一切の請求を行わないものとします。
- 会員は、富士通所定の方法により届け出ることにより、AzbyClub ユーザー名等を使用して本サービスを利用することを一時停止し、または AzbyClub ユーザー名等を削除することができます。なお、AzbyClub ユーザー名等を使用して本サービスを利用することを一時停止し、または AzbyClub ユーザー名等を削除した場合であっても、会員は、本会員規約に基づく会員資格を失わないものとします。
- 富士通は、以下の場合に、本会員規約に基づく会員資格を失わせることなく、会員が AzbyClub ユーザー名等を使用して本サービスを利用することを、一時停止または削除することができるものとします。
 - 会員が提携サービスの利用規約に基づき当該提携サービスの利用資格を一時停止または取り消された場合。
 - 会員が提携サービスの利用資格を自ら一時停止し、もしくは取り消した場合。
 - その他の理由により富士通が必要と認めた場合。

パソコン本体の主な仕様

ここでは、パソコン本体の主な仕様を紹介しています。

■仕様の調べ方

仕様の詳細については「富士通アドバイザー」(→ P.61)の「サポート & サービス情報」から「パソコンの仕様を調べる」を選択して表示されるホームページの内容をご覧ください。なお、仕様の詳細を調べるときに、お使いのパソコンの型名が必要になることがあります。型名は次の場所に記載されています。

- 保証書
- パソコン本体の裏面に貼付されたラベル
- 「@メニュー」を起動し、「サポートをさがす」▶「お問い合わせする」▶「パソコンの情報を表示する」を選択すると表示される画面



- ▶ 型名の確認方法の詳細は、サポートページから Q&A ナンバー「3702-5873」を検索して参照できます。サポートページは「富士通アドバイザー」から簡単に表示できます (→ P.61)。

■ESPRIMO FH52/M

品名		ESPRIMO FH52/M
CPU 注1		インテル® Celeron 1005M
メインメモリ注2		PC3L-12800 DDR3L SDRAM、ECC なし
	標準容量	4GB (4GB x 1) デュアルチャンネル対応可
	最大容量	16GB
CD/DVD ドライブ注4		スーパーマルチドライブ (DVD ± R DL (2層) 書き込み対応)
無線 LAN 注5	規格	IEEE802.11a 準拠、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠、IEEE 802.11n 準拠 (5GHz 帯チャンネル: W52/W53/W56) (Wi-Fi® 準拠) 注6
	内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式注7
電源供給方式		AC アダプタ: 入力 AC100 ~ 240V 注8、 出力 DC19V (4.74A)
消費電力		ホームページに掲載された仕様一覧をご覧ください。 仕様一覧の表示方法は「■仕様の調べ方」をご覧ください (→ P.83)。
外形寸法 (幅×奥行×高さ) (突起部含まず)		約 518 × 約 175 × 約 410mm (本体最小傾斜時) 約 518 × 約 306 × 約 357mm (本体最大傾斜時)
本体質量		約 7.1kg

パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■ESPRIMO WF1/M

インターネットの富士通ショッピングサイト「WEB MART」でのみご購入いただける製品の仕様です。
注記については、「仕様一覧の注記について」(→P.84)をご覧ください。

品名		ESPRIMO WF1/M
CPU 注1		【以下より選択可能】 インテル® Celeron 1005M インテル® Core™ i5-3230M プロセッサ (HT テクノロジー対応) / インテル® Core™ i3-3120M プロセッサ (HT テクノロジー対応)
メインメモリ注2		
	標準容量	【以下より選択可能】 4GB (4GB × 1) デュアルチャネル対応可能 / 8GB (4GB × 2) デュアルチャネル対応注3 / 16GB (8GB × 2) デュアルチャネル対応注3
	最大容量	16GB
CD/DVD ドライブ注4		【以下より選択可能】 BDXL™ 対応 Blu-ray Disc ドライブ (スーパーマルチドライブ機能対応) / スーパーマルチドライブ (DVD ± R DL (2層) 書き込み対応)
無線 LAN 注5	規格	IEEE802.11a 準拠、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠、IEEE 802.11n 準拠 (5GHz 帯チャンネル: W52/W53/W56) (Wi-Fi® 準拠) 注6
	内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式注7
電源供給方式		AC アダプタ: 入力 AC100 ~ 240V 注8、 出力 DC19V (4.74A)
消費電力		ホームページに掲載された仕様一覧をご覧ください。 仕様一覧の表示方法は「■仕様の調べ方」をご覧ください (→P.83)。
外形寸法 (幅×奥行×高さ) (突起部含まず)		約 518 × 約 175 × 約 410mm (本体最小傾斜時) 約 518 × 約 306 × 約 358mm (本体最大傾斜時)
本体質量		約 7.4kg

パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

仕様一覧の注記について

注1 ソフトウェアによっては CPU 名表記が異なることがあります。

注2 パリティチェック機能はありません。

注3 搭載されているメモリが 1 枚の場合はシングルチャネルで動作します。

注4 読み出し、書き込み速度については、ホームページに掲載された仕様一覧をご覧ください。仕様一覧の表示方法は「■仕様の調べ方」をご覧ください (→P.83)。

注5 無線 LAN の仕様については、次のマニュアルをご覧ください。

 [「取扱説明書<詳細版>」](#)

注6 Wi-Fi® 準拠とは、無線 LAN の相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示します。

注7 IEEE 802.11n 準拠を使用したときは、MIMO 方式にもなります。

注8 ・標準添付されている電源ケーブルは AC100V (国内専用) です。また、矩形波が出力される機器 (UPS (無停電電源装置) や車載用 AC 電源など) に接続されると、故障する場合があります。

・入力波形は正弦波のみサポート。

■商標および著作権について

インテル、Intel、インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

AMD およびそれらの組み合わせ、Radeon は、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。

Roxio、Roxio のロゴ、Roxio Creator は Corel Corporation およびその関連会社の商標または登録商標です。

Corel、Corel のロゴ、WinDVD は Corel Corporation およびその関連会社の商標または登録商標です。

Corel and the Corel Paint it! are trademark or registered trademarks of Corel Corporation and/or its subsidiaries in Canada, the U.S., and/or other countries.

McAfee、マカフィー、サイトアドバイザーライブは、米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

デジタルアーツ / DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター / i-フィルター はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。

デジブックは株式会社トリワークスの登録商標です。

「メモリスティック」は、ソニー株式会社の商標または登録商標です。

SDXC ロゴは、SD-3C, LLC. の商標です。 

ExpressCard™、ExpressCard™ ロゴは、Personal Computer Memory Card International Association (PCMCIA) の商標で、富士通へライセンスされています。

HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

Bluetooth® は、Bluetooth SIG の商標であり、弊社へライセンスされています。

@nifty は、ニフティ株式会社の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

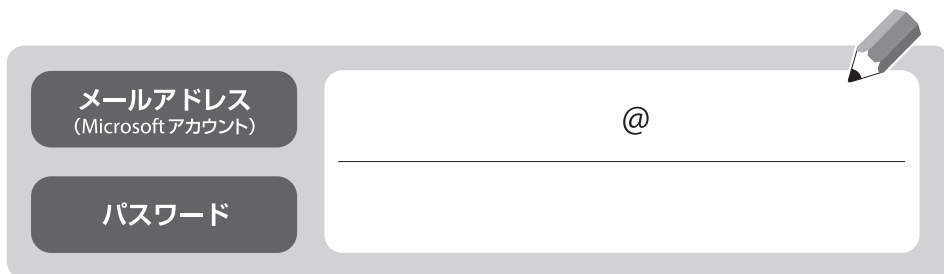
Memo

Memo

Memo

Microsoft アカウント

メールアドレス (Microsoft アカウント)、パスワードを記入してください。



The illustration shows a login form with two input fields on the left: 'メールアドレス (Microsoft アカウント)' and 'パスワード'. To the right is a larger input field containing an '@' symbol, with a pencil icon in the top right corner.

※第三者に漏れないよう充分に注意して管理してください。

ESPRIMO FH シリーズ

取扱説明書

B5FK-2531-01-00

発行日 2013年10月

発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

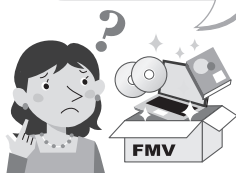


パソコン操作に困ったら、**お電話**ください。
プロがご自宅にお伺いし、解決します!

富士通パソコン出張サービス PC家庭教師

(有料)

セットアップって
むずかしそう…
やってくれないかな。



パソコン 基本設定

めんどろなパソコンのセット
アップは、お任せください!

13,900円(税込)~

ウイルス感染!?
うちに来て、
みてほしい。



かけつけ診断

原因がわからないトラブルも
プロが解決に導きます!

9,800円(税込)~*

デジカメの写真、
どうやって
プリントするの?



教えて パソコンレッスン

お客様の「したい」ことを
丁寧に説明します!

17,800円(税込)~

* 診断の結果、必要なリカバリ等の作業が発生した場合、別途費用が発生します。

通話料
無料

みんな つなぐよ
0120-37-2794

■ 受付時間: 10時~19時 ■ 訪問時間: 10時~20時 (有料サービス)

※携帯電話、PHSからも通話可能です。システムメンテナンスのため、休止させていただく場合がございます。

「PC家庭教師」は弊社指定のサービス会社をご自宅に伺い、その場でサポートする有料の出張サービスです。電話での技術相談をご希望の場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

「PC家庭教師」のほかにも、富士通の有料サービス「バリューplus」では、多彩なメニューをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

例 ● Word、Excelも電話で相談できるPCコンシェルジュサービス
● 3年間メーカー延長保証サービス など

富士通 バリューplus

検索

